

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 中村直人 副委員長 小西達裕
幹事 國宗永佳・渡辺健次 幹事補佐 西尾典洋・森本容介

日時 1月12日(土) 10:00~16:40
会場 東京農工大学小金井地区(小金井市中町2-24-16. JR中央線:東小金井駅下車, 徒歩約10分. http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/index.html TEL [042] 388-7489 金子敬一)

議題 特別な教育的ニーズへの対応と人にやさしい教育/一般

- マルチモーダル情報を用いた図形の提示
○石川桂多(千葉工大)・遠西 学(目白大)・遠藤浩幸・中村直人(千葉工大)
 - 作問学習支援システムを利用する学習者の学習内容理解度の推定
○伊藤悠太・平井佑樹・金子敬一(東京農工大)・野村綾美・檀山淳雄(学芸大)
 - 学習履歴を基にした問題推薦手法の提案
○加藤まい・王 家宏・児玉英一郎・高田豊雄(岩手県立大)
 - 説明的文章における書き込みを利用した質問生成の検討
岩根典之(広島市大)
 - 工学専門科目用eラーニング・コンテンツの拡充と高専学生の継続的意識調査
森川 一(旭川高専)
- 午後
- 科学的説明には模型が有効—声の作られる過程で—
鈴木誠史
 - Learning strategies and styles analyzed from portfolio for programming education
○Dinh Dong Phuong・Yoshihiro Matsuoka・Hiromitsu Shimakawa(Ritsumeikan Univ.)
 - Time to Play to Know (T2P2K): First Report on a Digital Classroom Project in Grades 4 through 6 of Elementary Schools
○Marat Zhanikeev・Takahito Tomoto・Hitoshi Watanabe(Tokyo Univ. of Science)
 - 教育に対する生体のプログラミング—特別支援を含めて—
長山知由理(東大)
 - 知的障害のある学習者のための新しい教科書アクセシビリティの提案
棟方哲弥(特総研)
 - バーチャルコミュニティにおける国内外の日本語教師の交流活動
加藤由香里(東京農工大)
 - 特徴表示を伴う手書き文字入力とこれを利用した自動採点システム—漢字検定相当の試験を自動採点するための方法—
井戸伸彦(岐阜経済大)
 - Javaプログラミング学習支援システムの穴埋め問題機能の拡張とその評価
○伊永洋輔・船曳信生・中西 透・渡邊 寛・天野憲樹(岡山大)
 - オンライン学習における学習者特性のノート評価への効果
○中山 実(東工大)・六浦光一(信州大)・山本洋雄(東工大)

◆IEEE Education Society Japan Chapter 共催

◎12:45~13:00に表彰式を行います。

☆ET研究会今後の予定 []内発表申込締切日

3月29日(金) 愛媛大城北地区 [1月15日(火)] テーマ: 学習データの蓄積と利活用支援/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

渡辺健次(広島大)
TEL [082] 424-7155
E-mail: wtnbk@hiroshima-u.ac.jp

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には、自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は認めていませんので御注意下さい。

★VLSI設計技術研究会 (VLD)

専門委員長 山田晃久 副委員長 池田 誠
幹事 竹中 崇・中武繁寿

★コンピュータシステム研究会 (CPSY)

専門委員長 天野英晴 副委員長 安里 彰・吉永 努
幹事 入江英嗣・中野浩嗣 幹事補佐 井上浩明

★リコンフィギャラブルシステム研究会 (RECONF)

専門委員長 安永守利 副委員長 京 昭倫・渡邊 実
幹事 渡邊誠也・山田 裕 幹事補佐 山口佳樹

日時 1月16日(水) 9:10~18:15
17日(木) 9:10~16:05

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎大会議室(横浜市港北区日吉4-1-1. 東急東横線, 東急目黒線/横浜市営地下鉄グリーンライン:日吉駅下車, 徒歩1分. <http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html> TEL [045] 566-1748 天野英晴)

議題 FPGA 応用及び一般

16日午前 FPGA アーキテクチャ

- RECONF-1. 再構成可能デバイス MPLD のアーキテクチャ評価
○山下智也・稲木雅人・谷川一哉・弘中哲夫(広島市大)・石黒 隆(太陽誘電)
- RECONF-2. Altera FPGA における GALS-NoC とその設計手法
○方波見英基・齋藤 寛(会津大)
- RECONF-3. 配線領域を分割した三次元 FPGA の一提案
○岩井佑介・趙 謙・尼崎太樹・飯田全広・久我守弘・末吉敏則(熊本大)

FPGA 回路

- RECONF-4. 異なるビット幅を扱う浮動小数点データストリーム圧縮ハードウェアの性能評価
○上野知洋・高野芳彰・佐野健太郎・山本 悟(東北大)
- RECONF-5. インデックス生成器を用いた IPv6 検索アーキテクチャに関して
○中原啓貴(鹿児島大)・笹尾 勤・松浦宗寛(九工大)
- RECONF-6. DC-DC コンバータ制御用ニューラルネットワークの FPGA 実装
○山邊芳彦・元村正志・山下健太郎・丸田英徳・柴田裕一郎・小栗 清・黒川不二雄(長崎大)

16日午後 招待講演

CPSY-7. [招待講演] ノーマリーオフコンピューティングへの挑戦
中村 宏(東大)

回路設計

- VLD-8. SD 数の2値符号化による算術演算回路の最適化設計と性能評価
○小林拓矢・茂木和弘・魏 書剛(群馬大)
- VLD-9. SD 数演算を用いた RSA 暗号処理回路の設計と性能評価
○浅岡隼一・田中勇樹・魏 書剛(群馬大)

VLD-10. パワースイッチ駆動回路の自動生成と実装設計における評価 ○宮内 誠・工藤 優・宇佐美公良 (芝浦工大)

応用設計

VLD-11. C コンパイラの算術最適化のランダムテストにおける式生成の強化 ○永井絵里子・橋本淳史・石浦菜岐佐 (関西学院大)

VLD-12. オンチップ・リークモニタによるランタイム・パワーゲーティングの制御にむけた損益分岐点の評価

○松永健作・工藤 優 (芝浦工大)・太田雄也, 小西奈緒 (芝浦工大)・天野英晴 (慶大)・並木美太郎 (東京農大)・宇佐美公良 (芝浦工大)

VLD-13. 機械語の複数部分を高速化する CPU 密結合型ハードウェアアクセラレータ

○佐竹俊亮・石浦菜岐佐・田村真平 (関西学院大)・神原弘之 (京都高度技研)・富山宏之 (立命館大)

物理設計

VLD-14. 薄膜 BOX-SOI における基板バイアス効果を利用した動的なマルチ Vth 設計の検討

○網代慎也・工藤 優・宇佐美公良 (芝浦工大)

VLD-15. 最小コストフローを用いた、指定長配線の改良手法

○山根一夫・藤吉邦洋 (東京農工大)

VLD-16. AllianceEDA ツールセットとディープサブミクロンプロセス対応ラムダルールベースセルライブラリによる Rohm 0.18 um チップ試作検証—配置配線ツールの試行—

○細川達也・清水尚彦 (東海大)

17 日午前 計算機アーキテクチャ

CPSY-1. リング接続を利用してデータ移動を最小限にするアクセラレータの提案 ○関 賀・姚 駿・中島康彦 (奈良先端大)

CPSY-2. 優先度逆転を考慮した優先度付きオンチップネットワークの設計と実装

○石田 匠・山崎大輝・谷口将一・水頭一壽・松谷宏紀・山崎信行 (慶大)

CPSY-3. データストリームに対するスライディングウィンドウ・アグリゲーションの FPGA を用いた実装

○オゲ ヤースィン・吉見真聡 (電通大)・三好健文 (イテリス・ジャパン)・川島英之 (筑波大)・入江英嗣・吉永 努 (電通大)

計算機システム

CPSY-4. 分散リアルタイムシステムにおける消費電力量を抑えるパケット転送手法

○久村雄輔・吉住 修・水頭一壽・松谷宏紀・山崎信行 (慶大)

CPSY-5. Ethernet で接続された GPU クラスタにおける単一ノード構成と複数ノード構成の比較

○野村鎮平・中浜徹也 (慶大)・樋口淳一・鈴木 順・吉川隆士 (NEC)・天野英晴 (慶大)

CPSY-6. ホストから複数リンクを用いた低遅延ネットワークポロジ

○河野隆太 (慶大)・藤原一毅 (NII)・松谷宏紀・天野英晴 (慶大)・鯉渕道紘 (NII)

17 日午後 FPGA 高位設計

RECONF-7. 画像処理用ラインバッファの高位合成系向けライブラリ化設計

○荒川尚久・泉 知論 (立命館大)

RECONF-8. A Channel-based Communication/Synchronization Model for SW-HW Multitasking on Dynamically Partially Reconfigurable FPGAs

○Krzysztof Jozwik・Shinya Honda・Masato Eda (Nagoya Univ.)・Hiroyuki Tomiyama (Ritsumeikan Univ.)・Hiroaki Takada (Nagoya Univ.)

RECONF-9. UML 図を用いた設計検証の自動化手法の開発

○狩野大樹 (東海大)・清水尚彦 (東海大/IP ARCH)

FPGA 計算応用

RECONF-10. FPGA アクセラレータと高位合成系を用いた瞳検出手法の実装

○土肥慶亮・柴田裕一郎・小栗 清 (長崎大)

RECONF-11. FGA アクセラレータと高位合成系を用いた三次元ステンシル計算の実装

○中村芳大・土肥慶亮・柴田裕一郎・小栗 清 (長崎大)

RECONF-12. メッシュ接続 FPGA アレーを用いた高性能ステンシル計算機の設計と実装

○小林諒平・高前田(山崎)伸也・吉瀬謙二 (東工大)

RECONF-13. FPGA クラスタによる格子ボルツマン法専用計算機の実装と性能評価

○高野芳彰・鈴木隼人・千葉諒太郎・佐野健太郎・山本 悟 (東北大)

◆情報処理学会；システム LSI 設計技術研究会連係

☆VLD 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3 月 4 日 (月)~6 日 (水) 沖縄県青年会館 [締切済] テーマ：システムオンシリコンを支える設計技術

【問合先】

竹中 崇 (NEC)

TEL [044] 431-7194

E-mail : takenaka@aj.jp.nec.com

◎VLD 研究会ホームページも御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~vld/>

☆CPSY 研究会

【問合先】

安里 彰 (富士通)

TEL [044] 754-3233, FAX [044] 754-3214

E-mail : asato@jp.fujitsu.com

☆RECONF 研究会

【問合先】

京 昭倫 (ルネサスエレクトロニクス)

TEL [044] 435-5446

E-mail : shorin.kyo.wz@renesas.com

★電子デバイス研究会 (ED)

専門委員長 加地 徹 副委員長 原 直紀

幹事 須原理彦・上田哲三 幹事補佐 葛西誠也・松永高治

★マイクロ波研究会 (MW)

専門委員長 大平 孝

副委員長 黒木太司・中津川征士・川上憲司

幹事 加屋野博幸・河合 正 幹事補佐 鴨田浩和・清水隆志

日時 1 月 17 日 (木) 14 : 30~17 : 15

18 日 (金) 10 : 00~15 : 45

会場 機械振興会館地下 3 階研修 1 号室 (港区芝公園 3-5-8. 東京メトロ日比谷線：神谷町駅下車徒歩 10 分, JR : 浜松町駅下車徒歩 20 分, 都営地下鉄三田線：御成門駅・大江戸線：赤羽橋駅下車徒歩 10 分. http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm TEL [03] 3434-8211)

議題 化合物半導体デバイス及び超高周波デバイス/マイクロ波一般

17 日

1. 94 GHz 帯 NRD ガイドの設計 ○黒木太司・井上晋吾・

森田智紀 (呉高専)

2. Low-loss on chip CMOS Patterned Ground Coplanar Waveguide Transmission Line for Millimeter-wave Technology

○Dayang Azra Binti Awang Mat・Ramesh K. Pokharel・Rohana Sapawi・Haruichi Kanaya・Keiji Yoshida (Kyushu Univ.)

3. FET の寄生素子を考慮した伝送線路帰還 FET 発振回路の Q ファクタシミュレーションと側波帯雑音測定

○南 昂孝・崎原孫周・ウリントヤ・上原秀幸・大平 孝 (豊橋技科大)

4. Double-layer Corporate-feed Hollow-waveguide Slot Array Antenna and Its Data Transmission Test Results in millimeter wave band

○Dongjin Kim・Jiro Hirokawa・Makoto Ando (Tokyo Inst. of Tech.)・Jun Takeuchi・Akihiko Hirata (NTT)・Tadao Nagatsuma (Osaka Univ.)

5. 120 GHz 帯 20 Gb/s QPSK 送信/受信モジュール

○高橋宏行・小杉敏彦・枚田明彦・竹内 淳・村田浩一・久々津直哉 (NTT)

6. 120 GHz 帯無線の気象条件に起因する減衰変化速度の評価

○枚田明彦・竹内 淳・高橋宏行・久々津直哉 (NTT)

18 日午前

1. 放送、通信用の電波を対象とした電磁波エネルギー回収の回路検討

○北沢祥一・伴 弘司・小林 聖 (ATR)

2. ハーフモードグロブガイドを用いた無線電力伝送用 0 dB カプラの検討

○森 星弥・岸原充佳・大久保賢祐・滝本裕則 (岡山県立大)・太田 勲 (兵庫県立大)

3. 2.6 GHz 帯 40 W 広帯域ドハティアンプの開発

○由村典宏・渡辺直樹・出口博昭・宇井範彦 (住友電工デバイスイノベーション)

4. 短ゲート化による SPS 用 GaN 増幅器の高効率化検討

○山口裕太郎・大石敏之・吉岡貴章・小山英寿・鮫島文典 (三菱電機)

5. Si ショットキーバリアダイオードを集積化した GaN トランジスタによる DC-DC コンバータの高効率動作

○宇治田信二・森田竜夫・梅田英和・木下雄介・田村聡之・按田義治・上田哲三・田中 毅 (パナソニック)

6. ソースフィールドプレート構造 AlGaIn/GaN HEMT のラグ現象、電流コラプス及び耐圧特性の解析

○塙 秀之・小野寺 啓・堀尾和重 (芝浦工大)

7. GaN パワーデバイスのスイッチング特性における深い準位の影響

○田中健一郎・石田昌宏・上田哲三・田中 毅 (パナソニック)

8. 実験と TCAD シミュレーションを使った AlGaIn/GaN HEMT のドレインリーク電流解析

○林 一夫・大石敏之・加茂宣卓・山口裕太郎・大塚浩志・山中宏治・中山正敏 (三菱電機)・宮本恭幸 (東工大)

9. SiCN ゲート絶縁膜を用いた AlGaIn/GaN MIS ゲート HEMT

○小林健悟・吉田智洋・尾辻泰一・片山竜二・松岡隆志・末光哲也 (東北大)

10. 多層 SiCN 鍍型を用いた T 型ゲート電極を用いた InGaAs HEMT

○吉田智洋・小林健悟・尾辻泰一・末光哲也 (東北大)

☆ED 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 27 日 (水), 28 日 (木) 北大百年記念会館 [締切済]
テーマ: 機能ナノデバイス及び関連技術

【問合先】

須原理彦 (首都大東京)

第一種研究会開催案内

TEL [042] 677-2765, FAX [042] 677-2756

E-mail: michihiko.suhara@tmu.ac.jp

上田哲三 (パナソニック)

TEL [075] 956-8273, FAX [075] 956-9110

E-mail: ueda.tetsuzo@jp.panasonic.com

☆MW 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 休会

3 月 7 日 (木), 8 日 (金) 広島大 [1 月 14 日 (月)] テーマ:
マイクロ波一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

鴨田浩和 (ATR)

TEL [0774] 95-1541, FAX [0774] 95-1508

E-mail: kamoda@atr.jp

加屋野博幸 (東芝)

TEL [044] 549-2110, FAX [044] 520-1801

E-mail: hiroyuki.kayano@toshiba.co.jp

★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 鎌部 浩 副委員長 大橋正良

幹事 井坂元彦・野村 亮 幹事補佐 古賀弘樹

日時 1 月 21 日 (月) 10:30~17:55

会場 電気通信大学東 3 号館 (総合研究棟) 306 室 (調布市調布ヶ丘 1-5-1. 京王線調布駅から徒歩 5 分. <http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/> TEL [042] 443-5366 八木秀樹)

議題

1. 双方向きレーチャネルにおけるダイバーシチマルチプレキシングトレードオフ

○菅井熱志・松本隆太郎・植松友彦 (東工大)

2. 非対称多重アクセス通信路の強逆定理 大濱靖匡 (電通大)

3. 情報理論における熱力学と論理学—物理層通信路符号化と論理層情報源符号化における理論の適用—

得丸公明 (システムエンジニア)

午後 (13:15~)

4. 物理的複製不可能関数 (PUF) デバイスにおけるレスポンスの再現性向上のための軟判定 Fuzzy Extractor の検討

○谷口雅人・村山貴彦・汐崎 充・久保博嗣・藤野 毅 (立命館大)

5. 命令バイパス DFA を用いた CLEFIA の鍵導出法

○伊藤宏樹・吉川英機・神永正博・志子田有光 (東北学院大)

6. 画像符号化における 2 次元 LOT の性能評価

○川根優也・小田 弘 (電通大)

7. Complexity as E2E Network Performance Estimator

Marat Zhanikeev (Tokyo Univ. of Science)

8. Multi-Mode Encoding with Binary-Indexed Flash Code

○Michael Joseph Tan (NAIST)・Proceso Fernandez・Nino Salazar・Jayzon Ty (ADMU)・Yuichi Kaji (NAIST)

9. LZ78 符号に基づく交叉符号化とその応用

○櫻原崇人 (徳島大)・大濱靖匡 (電通大)

10. 記号分解法の改良と言語アルファベット情報源圧縮への適用

○忠木勇太・川端 勉 (電通大)

11. Overflow Probability of Variable Length Codes with Cost Function for Mixed Sources Ryo Nomura (Senshu Univ.)

12. 情報源の固定長符号化と Resolvability 問題における 2 次の漸近レートの smooth Renyi エントロピーによる表現について

○田頭 進・植松友彦 (東工大)

13. 冗長度と符号化レートの両方で最適な FF 符号

○有村光晴 (湘南工科大)・古賀弘樹 (筑波大)・岩田賢一 (福井大)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

☆IT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月7日(木), 8日(金) 関西学院大大阪梅田キャンパス [1月14日(月)] テーマ: IT・ISEC・WBS 合同研究会

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

情報理論研究会幹事, 幹事補佐

E-mail: it-sec@mail.ieice.org

★コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)

専門委員長 山崎達也 副委員長 高橋 玲・板倉英三郎

幹事 布目敏郎・岡本 淳 幹事補佐 立花篤男

日時 1月25日(金) 10:00~17:40

会場 機械振興会館地下1階2号室

議題 映像/音声サービスの品質, メディア品質, ネットワークの品質・QoS 制御, 次世代/新世代ネットワークアーキテクチャ, 五感情報通信, 一般

1. パレート最適ネットワーク実現のためのユーザ・資源管理アプリケーションデモシステムの開発 ○矢守恭子 (朝日大)・太田 能 (神戸大)・長谷川 剛 (阪大)・新熊亮一 (京大)・小口正人 (お茶の水女子大)・村瀬 勉 (NEC)

2. レジリエント ICT に対する要求条件

○千田昇一 (NTT-AT)・グエン キエン・山田茂樹 (NII)

3. Time-Based Emulation of Counter-Based Packet Sampling
○Marat Zhanikeev (Tokyo Univ. of Science)・Yoshiaki Tanaka (Waseda Univ.)

午後 (12:30~)

4. 帯域保証 IP ネットワークにおけるビデオ・音声・力覚メディアインタラクティブ通信の QoE 評価 ○磯村栄一・田坂修二・布目敏郎 (名工大)

5. ネットワーク遅延の変動が力の知覚に及ぼす影響
○松永一希 (名工大)・大西 仁 (放送大)・石橋 豊 (名工大)

6. 高解像度パノラマ映像とアンビエント 5.1ch 音声を用いた臨場感主観評価実験 ○田中康暁・深澤勝彦・木全英明・小島 明・清原健司 (NTT)

7. [依頼講演] E-Nose と E-Tongue を用いたにおいや味の評価
吉田浩一 (ｱﾙﾌﾞｱﾓｽ)

8. [特別講演] 匂いの記録再生と遠隔匂い再現システム
中本高道 (東工大)

9. [特別講演] 五感情報を活用したウェアラブルユーザインタフェース
寺田 努 (神戸大)

10. [パネル討論] 豊かな生活を実現する五感通信サービスを目指して
山崎達也 (NICT)

11. パネル討論

○研究会終了後, 懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆CQ 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月11日(月), 12日(火) 福岡工大 [1月15日(火)]
テーマ: メディア・コミュニケーションの品質と福祉, 及び一般 (食メディア研究会協賛)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

布目敏郎 (名工大)

TEL & FAX [052] 735-7785

岡本 淳 (NTT)

TEL [0422] 59-6526, FAX [0422] 59-6364

E-mail: cq_ac-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は, CQ 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cq/jpn/>

★機構デバイス研究会 (EMD)

専門委員長 長谷川 誠 副委員長 関川純哉・久我宣裕

幹事 服部康弘・阿部宜輝 幹事補佐 上野貴博

日時 1月25日(金) 13:30~17:10

会場 ゆとりうむ日立 (日立労組戸塚支部労働会館) (横浜市戸塚区戸塚町 200-4. JR/横浜市営地下鉄: 戸塚駅から徒歩 10 分. <http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~tjsekik/emd2013-01/>)

EMD2013-01-Totsuka.pdf TEL [045] 864-8611 浅井誠二 (日立)

議題

1. [招待講演] LSI 安定動作, ノイズ対策及び高速シリアル伝送のためのプリント基板の最新設計技術 ○田中顕裕・本木浩之・中西秀行 (ｱｲｲ)

2. [特別講演] 通話路スイッチの変遷と研究実用化考
青木 武 (田中貴金属)

3. ハンマリング加振機構及び微摺動機構による電気接点の劣化現象—接触抵抗変動のモデリング(27)— 和田真一・越田圭治 (TMC システム)・永井祥子 (慶大)・サインダー ノロブリン・益田直樹・石黒 明・柳 国男・久保田洋彰 (TMC システム)・澤 孝一郎 (日本工大)

4. レーザ変位計を利用したサンプルの 3 次元形状観察システムの試作 ○長谷川 誠・河村大地・高橋佳佑 (千歳科技大)

5. タングステン電極間アークの電圧電流特性と消滅特性の測定
○三島悠亮・須原啓一 (東京高専)

6. 光学 CAE を用いたライトパイプ中のボイドの影響量検討
○清水紳太郎・木村 靖・片山昌昭 (日立)

☆EMD 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月15日(金) 住友電装 [締切済] テーマ: 機構デバイスの信頼性, 信頼性一般 (継電器・コンタクトテクノロジー研究会, IEEE CPMT JAPAN 共催)

【問合せ先】

関川純哉 (静岡大)

TEL & FAX [053] 478-1618

E-mail: tjsekik@ipc.shizuoka.ac.jp

久我宣裕 (横浜国大)

TEL & FAX [045] 339-4279

E-mail: kuga@ynu.ac.jp

服部康弘 (住友電装)

TEL [059] 382-8634, FAX [059] 382-8591

E-mail: yasuhiko-hattori@gate.sws.co.jp

阿部宜輝 (NTT フォトニクス研究所)
TEL [046] 240-2262, FAX [046] 270-6421
E-mail : abe.yoshiteru@lab.ntt.co.jp

◎EMD 研究会に関する最新の情報は、<http://www.ieice.org/es/emd/jpn/>を御参照下さい。

★知能ソフトウェア工学研究会 (KBSE)

専門委員長 松浦佐江子 副委員長 飯島 正
幹事 猿渡卓也・檀山淳雄 幹事補佐 糸野文洋・竹内広宣

日時 1月28日(月) 13:25~16:50
29日(火) 10:30~17:05

会場 機械振興会館地下3階2号室

議題

28日 AI 応用(1)

- AR とジェスチャを用いたエージェント用インタフェースの開発
○倉根和人・神林 靖(日本工大)・滝本宗宏(東京理科大)
- ラネカーの「ピリヤードボール」モデルを援用したビジネスの記述と理解
○井田明男・金田重郎(同志社大)
- 「クラス図は英語である」との観点に基づく仕様文・クラス図変換メソッドの提案
○金田重郎・井田明男・酒井孝真(同志社大)
- ユースケース分析に基づくディペンダビリティケース作成法の提案
松野 裕・○山本修一郎(名大)

29日午前 AI 応用(2)

- Analysis of Multidimensional Dependencies as a Signal Processing Problem
Marat Zhanikeev (Tokyo Univ. of Science)
- ディペンダビリティケース用語構成規則の提案
○松村昌典・松野 裕・山本修一郎(名大)
- 予測誤差評価基準に予測誤差平方和(PSS)を用いる多層構造型 GMDH-type ニューラルネットワークアルゴリズムとその非線形システム同定への応用
○近藤 正・上野淳二・高尾正一郎(徳島大)

29日午後 KBSE 研究会 20周年記念講演(13:30~)

- [招待講演] Experimental Software Engineering—予測, traceability, データマイニング
海尻賢二(信州大)
- commit ログの新しい分類手法の提案と実験
○上田健之・海尻賢二(信州大)
- 非同期通信を行う Web アプリケーションにおける資源競合問題の検証手法の提案
○都丸卓也・本田耕三・中川博之・田原康之・大須賀昭彦(電通大)
- ソフトウェアバグ予測のためのモジュール分類と選定
○盛 慎・門田暁人(奈良先端大)・亀井靖高(九大)・松本健一(奈良先端大)

☆KBSE 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月14日(木), 15日(金) 芝浦工大 [未定] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

檀山淳雄(学芸大)
E-mail : hazeyama@u-gakugei.ac.jp

第一種研究会開催案内

◎最新の情報は KBSE 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.sayo.se.shibaura-it.ac.jp/kbse/>

★シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)

専門委員長 奈良安雄 副委員長 大野裕三
幹事 野村晋太郎・笹子佳孝

日時 1月30日(水) 9:30~17:00

会場 機械振興会館地下3階研修2号室

議題 IEDM 特集 (先端 CMOS デバイス・プロセス技術)

- 14 nm 世代以降に向けたアモルファス金属ゲートによる Fin-FET の Vt 及び Gm ばらつき抑制技術
○松川 貴・柳 永助・水林 亘・塚田順一・山内洋美・遠藤和彦・石川由紀・大内真一・太田裕之・右田真司・森田行則・昌原明植(産総研)
- チャネル長を 3 nm に微細化した接合レストランジスタの電気特性
○右田真司・森田行則・昌原明植・太田裕之(産総研)
- Ge p- and n-MOSFET の高電界領域での移動度劣化機構の解析と原子層平坦 GeOx/Ge 界面による移動度の向上
○張 睿・黄 博勤・林 汝静・竹中 充・高木信一(東大)
- 本質的なグラフェン/金属界面特性
○長沙晃輔・井福亮太・森山喬史・西村智紀・鳥海 明(東大)
- AION ゲート絶縁膜導入による SiC パワー MOSFET の高性能化及び信頼性向上
○細井卓治(阪大)・東雲秀司・柏木勇作・保坂重敏(東京エレクトロ)・中村亮太・箕谷周平・中野佑紀・浅原浩和・中村 孝(ロム)・木本恒暢(京大)・志村考功・渡部平司(阪大)

午後(12:40~)

- イメージセンサにおけるオンチップ光学系の発展
○寺西信一・渡辺尚志・上田壮彦・仙石直久(パナソニック)
- ランダム・テレグラフ・ノイズが低電圧 CMOS 論理回路の遅延ゆらぎに及ぼす影響
○松本高士(京大)・小林和淑(京都工繊大)・小野寺秀俊(京大)
- ランダムテレグラフノイズ(RTN)の統計的評価手法と微細 MOSFET ばらつきへの影響
○三木浩史・手賀直樹・山岡雅直(日立)・D.J. Frank・A. Bansal・小林正治・K. Cheng・C.P.D'Emic・Z. Ren (IBM)・S. Wu (IBM SRDC East Fishkill)・J-B. Yau・Y. Zhu・M.A. Guillorn・D.-G. Park・W. Haensch・E. Leobandung (IBM)・鳥居和功(日立)
- 相補型原子スイッチを用いた不揮発プログラマブルセルとその回路マッピング実証
○宮村 信・多田宗弘・阪本利司・伴野直樹・岡本浩一郎・井口憲幸・波田博光(超低電圧デバイス技術研究組合)
- 高性能モバイル CPU の低消費電力化を実現する新規 DRAM/MRAM ハイブリッドメモリ
安部恵子・野口絢希・北川英二・下村尚治・伊藤順一・○藤田 忍(東芝)
- スピン注入書き込み MRAM 技術の進展と、そのノーマリオフコンピュウティング実現に対する効果
○下村尚治・興田博明・藤田 忍・北川英二・安部恵子・野村久美子・野口絢希・伊藤順一(東芝)
- ナノ CMOS デバイスを用いた擬似スピン MOSFET の設計と性能
○周藤悠介(東工大/CREST/神奈川科学アカデミー)・山本修一郎(東工大/CREST)

介川裕章・ZhenChao Wen (物質・材料研究機構/CREST)・
中根了昌 (東大/CREST)・
三谷誠司 (物質・材料研究機構/CREST)・
田中雅明 (東大/CREST)・
猪俣浩一郎 (物質・材料研究機構/CREST)・
菅原 聡 (東工大/CREST)

13. IEDM を振り返って 遠藤和彦 (産総研)

14. 総合討論

◆応用物理学会；シリコンテクノロジー分科会共催

◎17:00～懇親会を開催します。

★集積回路研究会 (ICD)

専門委員長 吉本雅彦 副委員長 山村 毅

幹事 松岡俊匡・竹内 健

幹事補佐 渡辺 理・大内真一・土谷 亮

日時 1月31日(木) 10:00～17:50

2月1日(金) 10:00～15:30

会場 早稲田大学グリーン・コンピューティング・システム研究
開発センター (新宿区早稲田町27. <http://www.kikou.waseda.ac.jp/gcs/contact/index.html> TEL [03] 3203-4481 木
村啓二)

議題 集積回路とアーキテクチャの協創—新しいアプリケーション
創造に向けたアーキテクチャ、回路技術の貢献—

31日午前 招待講演

1. [招待講演] 未定 笠原博徳 (早大)
アプリケーション並列化

2. 自動車エンジン制御ソフトウェアにおけるマルチコア上での
並列処理 ○金羽木洋平・梅田 弾・見神広紀・林 明宏・
木村啓二・笠原博徳 (早大)・沢田光男 (トヨタ自動車)

3. BEMAP: BEncHMarks for Automatic Parallelizer
○Yuri Ardila・Natsuki Kawai・Takashi Nakamura・
Yosuke Tamura (Fixstars)

31日午後 招待講演

4. [招待講演] 未定 中野恵一 (オソバ)

ICD-5. [招待講演] GPU/GPGPU トレンド動向及びDMPにお
ける取り組みについて 大淵栄作 (DMP)

6. [招待講演] 未定 大田恭士 (富士通)
ICD-7. [招待講演] ハードウェア活用リアルタイムイベント処
理 ○井上浩明・竹中 崇 (NEC)

パネルセッション

8. [パネルセッション] 新しいアプリケーション開拓への展望
と課題

2月1日午前 並列処理

1. SMYLE OpenCLの実装と128コア上での評価実験
○稗田拓路・江谷典子・西山直樹・谷口一徹・
富山宏之 (立命館大)・グエン チュオン ソン・
近藤正章 (電通大)・平尾智也・曾我武史・井上弘士 (九大)

2. GCCのvectorizerを利用した演算器アレイ向け命令変換手法
○王 昊・姚 駿・中島康彦 (奈良先端大)
次世代メモリシステム (11:10～12:10)

ICD-3. 3次元実装 ReRAM/MLC NAND ハイブリッド SSD に
おける、データマネジメント手法の提案と性能評価
○蜂谷尚悟・宮地幸祐・上口 光・竹内 健 (中大)

ICD-4. 電圧センスアンプを用いたReRAMの多値化のための読

み出し・書き込み回路

○伊部泰貴・中山和也・

北川章夫 (金沢大)

2月1日午後 モデリング・シミュレーション (13:30～)

5. 配線アクティビティを考慮した3次元積層プロセス向けフ
ロアプランナーのための熱評価手法 ○稲場朋大・
放地宏佳・藤原大輔・真島一貴・吉見真聡・入江英嗣・

吉永 努 (電通大)

6. 並列化アプリケーションを対象とした統計的手法によるメ
ニーコアアーキテクチャシミュレーションの高速化

○阿部洋一・田口学豊・木村啓二・笠原博徳 (早大)

7. コンパイラと協調したシミュレーション精度切り換え可能な
マルチコアアーキテクチャシミュレータ ○田口学豊・

阿部洋一・木村啓二・笠原博徳 (早大)

8. Pemap: Performance Estimator for Many-core Processors

○河合夏輝・Yuri Ardila・中村孝史・田村陽介 (フィックスターズ)

◆情報処理学会；アーキテクチャ研究会連催。IEEE SSCS Japan
Chapter/Kansai Chapter, 早稲田大学グリーン・コンピュー
ティング・システム研究機構共催

◎1月31日研究会終了後 (18:30～), レストラン西北の風にて
懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆ICD 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月 中大 [未定] テーマ：シリコンアナログRF

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

渡辺 理 (東芝)

TEL [044] 549-2283, FAX [044] 520-1806

E-mail: osamu7.watanabe@toshiba.co.jp

——北海道支部における開催——

★非線形問題研究会 (NLP)

専門委員長 上田哲史 副委員長 池口 徹

幹事 高坂拓司・神野健哉 幹事補佐 坪根 正・木村貴幸

★ニューロコンピューティング研究会 (NC)

専門委員長 西井 淳 副委員長 古川徹生

幹事 小澤誠一・宮下真信 幹事補佐 佐藤直行・木村聡貴

日時 1月24日(木) 9:30～18:20

25日(金) 9:30～18:00

会場 北海道大学百年記念会館大会議室 (札幌市北区北8条西5
丁目. [http://www.hokudai.ac.jp/introduction/campus/
100th/](http://www.hokudai.ac.jp/introduction/campus/100th/) TEL [011] 706-7689 池辺将之)

議題

24日午前

1. 特異領域を活用した多層パーセプトロン探索法
○佐藤聖也・中野良平 (中部大)

2. 特異階段追跡法を用いたサンプリング法による多層パーセ
プトロンモデル選択 ○大脇高之・中野良平 (中部大)

3. 逆強化学習による医療臨床データの分析 ○麻生英樹・
城 真範・神鳥敏弘・赤穂昭太郎 (産総研)・興梠貴英 (東大)

4. 経路積分強化学習による猫ひねり運動の制御
○中野太智・前田新一・石井 信 (京大)

5. 協調行動学習のための非正常性の重要性 ○田和明洋・

- 前田新一・石井 信 (京大)
6. ベイズ推定による顕微鏡画像の深さ推定 ○井本康宏・前田新一・石井 信 (京大)
 7. テンソル分解型自己組織化写像によるソーシャルネットワーク解析 ○橋本晃二・岩崎 亘・古川徹生 (九工大)
- 24 日午後 (12:50~)
8. 分散並列環境における準ニュートン学習アルゴリズムの有効性に関する研究 ○佐伯 誠・坂下善彦・二宮 洋 (湘南工科大)
 9. 文脈木重み付け法を用いた半教師付き学習による文書分類 ○小畑智広・小林 学・坂下善彦 (湘南工科大)
 10. 都市における居住者の確率流と住宅市場の自己組織化 ○菱川隆夫・井上純一 (北大)
 11. TV コマーシャル市場の確率モデル ○喜屋武寛之・井上純一 (北大)
 12. 3 状態ランダム磁場イジングモデルに基づく金融危機の特徴付け ○室田光晶・井上純一 (北大)
 13. 戻り光を有する半導体レーザーにおける一般化同期を用いたリアブノフ指数算出手法の数値計算による検証 ○菅野円隆・内田淳史 (埼玉大)
 14. 非同期セルオートマトンを用いた有毛細胞モデルの基本特性について ○石本裕典・鳥飼弘幸 (阪大)
 15. [招待講演] ダイナミカルシステムとしての生物—培養神経回路網の非線形ダイナミクス— 郷原一寿 (北大)
 16. 確定的鈍感粒子群最適化法とその周期探索への応用 ○丸山一紀・斎藤利通 (法政大)
 17. FPGA を用いた Inhibitory Connected Pulse Coupled Neural Network のハードウェア実装 ○吉原正裕・生野壮一郎・黒川弘章 (東京工科大)
 18. プリンテッドスパイラルインダクタを用いた 2 つの共振器と発振器を利用した回転角度計測システム ○黒河卓弘・棚田祐司・山内将行 (広島工大)
 19. 電圧・電流波形サンプリング方式によるしきい値結合カオス回路の設計 ○上ノ原誠二・厚地泰輔・梁 海超・松坂建治・森江 隆 (九工大)・合原一幸 (東大)
 20. 簡素なスパイクニューロンモデルのフィルタによる分岐現象 ○桐川翔太・斎藤利通 (法政大)
 21. 振動の存在する場合の MMOs の波形に関する考察 ○伊藤 薫 (明大)・清水邦康・斎藤悠斗 (千葉工大)・稲葉直彦・遠藤哲郎 (明大)
- 25 日午前
1. 差分進化法の最大電力点探索への応用 ○村岡政哉・安藤直人・斎藤利通 (法政大)
 2. 拡張ローレンツ系における確率共鳴とカオス ○宮野尚哉・長 憲一郎 (立命館大)
 3. 強制 Chua 発振器の集団における Array-Enhanced カオス共鳴 ○石村憲意・浅井哲也・本村真人 (北大)
 4. スパイクベース非線形演算のための CMOS 結合位相振動子回路 ○東原 敬・松坂建治・西 広海・森江 隆 (九工大)
 5. Estimation of network structures from marked point process using spike time metric ○Kaori Kuroda・Kantaro Fujiwara・Tohru Ikeguchi (Saitama Univ.)
 6. Influence of dynamically changing sending probability on the information diffusion ○Akiyoshi Tanaka・Kantaro Fujiwara・Tohru Ikeguchi (Saitama Univ.)
 7. 有限なシステムサイズはシステムサイズ無限大の良い近似と

- なり得るか? 葛城大介 (京都薬科大)
- 25 日午後 (12:50~)
8. 医療福祉ビックデータの電子カルテライフログの解析 ○田之上光一・串間宗夫・荒木賢二・鈴木斎王・山崎友義 (宮崎大)・曾根原 登 (NII)
 9. 動的バイナリニューラルネットワークの進化的学習とパワーエレクトロニクスへの応用 ○上月良太・斎藤利通 (法政大)
 10. 多彩なスパイク信号を呈するデジタル力学系解析のための基本特徴量について ○堀本成俊・斎藤利通 (法政大)
 11. 複雑なスパイク信号の解析ツールとそのハイパーカオスのスパイク発生器への応用 ○四辻和希・斎藤利通 (法政大)
 12. FPGA により制御される専用アナログチップを用いたスパイクニューラルネットワークシステム ○前田道孝・Frank Maldonado H.・松尾貴之・田中秀樹・梁 海超・松坂建治・森江 隆 (九工大)・合原一幸 (東大)
 13. ハプロタイプ推定に対するモーメント母関数を用いたアプローチ ○小野司寿加・井上真郷 (早大)
 14. 視空間イメージの生成と変換の脳内メカニズム ○朝倉暢彦・笹岡貴史 (京大)・佐藤直行 (公立ほく未来大)・乾 敏郎 (京大)
 15. [招待講演] Real-time Omnidirectional Plenoptic Vision Alexandre Schmid (EPFL)
 16. 海馬歯状回顆粒細胞の樹状突起上における空間情報・非空間情報の相互作用 ○早川博章・上條中庸・佐村俊和・相原 威 (玉川大)
 17. 海馬 CA1 野における興奮性/抑制性シナプス入力による樹状突起膜電位ダイナミクスの調節—膜電位感受性色素を用いた光学的測定— ○近藤将史・相原 威 (玉川大)
 18. ハエ視覚系に存在する再帰的な神経回路の理論解析 III—リアリスティックモデルの場合— ○鈴木力憲 (東工大)・森本高子・宮川博義 (東京薬科大)・青西 亨 (東工大)
 19. 部分的時変遅延結合により誘発される振動停止現象の実験的検証 ○杉谷栄規・小西啓治・原 尚之 (阪府大)
 20. 1 入力 EM 級増幅器にみられる分岐現象について ○中村竜太 (大分大)・魏 秀欽 (福岡大)・高坂拓司 (大分大)・関屋大雄 (千葉大)

◆日本神経回路学会, IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter 共催

☆NLP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
3月14日(木), 15日(金) 千葉大西千葉キャンパス [1月14日(火)] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】 高坂拓司 (大分大)
TEL [097] 554-7799, FAX [097] 554-7790
E-mail : takuji@oita-u.ac.jp

☆NC 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
3月13日(水)~15日(金) 玉川大 [1月15日(火)] テーマ: ME, 一般

[招待講演] コラボレーションによるスキル開発と説得性の追及 古川康一 (嘉悦大)

(MBE 研究会併催, 日本神経回路学会, IEEE CIS-Japan 共催)
【発表申込先】 発表申込システムより電子的に行ってください。
<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=NC>

【問合先】

西井 淳 (山口大)・佐藤直行 (公立はこだて未来大)
E-mail : satonao@fun.ac.jp

——東北支部における開催——

★モバイルマルチメディア通信研究会 (MoMuC)

専門委員長 横田英俊 副委員長 井上真杉
幹事 鶴岡行雄・榎原 茂
幹事補佐 上村郷志・北形 元・小林基成

★アドホックネットワーク研究会 (AN)

専門委員長 松井 進 副委員長 渡辺 尚・村田英一
幹事 山野 悟・山本高至 幹事補佐 大和田泰伯・門田和也

★ユビキタス・センサネットワーク研究会 (USN)

専門委員長 佐藤良明 副委員長 大槻知明・上原秀幸
幹事 荒川 豊・中澤 仁 幹事補佐 内田大誠・猿渡俊介

◎本研究会は MoMuC 研究会と AN 研究会, USN 研究会の併催
です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 1月24日(木) 9:00~16:50
25日(金) 9:20~17:10

会場 作並温泉ゆづくし Salon 一の坊 (仙台市青葉区作並字長原
3. <http://www.ichinobo.com/sakunami/information/access.html>)

議題 モバイルユビキタス/センサ技術, アドホックネットワー
ク, RFID, 一般及び技術展示

24日午前 AN・USN 一般講演 1 (2F 蔵王) (9:00~10:20)

AN-1. 車々間通信におけるビーコンの周期的な送信電力増減に
よる車両位置通知性能向上の検討 ○金原辰典・岡本圭右・
石原 進 (静岡大)

AN-2. 双方向通信を考慮した車々間通信におけるネットワーク
コーディングを用いた効率的な配信方式 ○砂川佑太・
森野博章 (芝浦工大)

AN-3. 車々間通信による仮想信号機を用いた衝突回避
○阿部恵介・松垣博章 (東京電機大)

AN-4. 電気自動車と電気ヘリコプターが連携する災害地モニタ
リングシステムの初期検討 ○斎藤卓也・町中裕昭・
間瀬憲一 (新潟大)

AN・USN 一般講演 2 (2F 蔵王) (10:30~11:50)

AN-5. Bluetooth MANET に基づくネットワークアーキテク
チャの構築とその適用事例 ○森井幸希・
角田良明 (広島市大)

AN-6. 無線 LAN 環境におけるピース分割とオーバヒアリング
を用いた冗長トラフィック削減方式のネットワークエミュレータ
による評価 ○新田幸司・横瀬広明・大坐島 智・
加藤聰彦 (電通大)

AN-7. 無線全二重通信のリレーメディアアクセス制御について
○玉置健太・Ari Raptino H.・杉山佑介・猿渡俊介・
渡辺 尚 (静岡大)

AN-8. 片方向 FEC 通信を活用した高信頼高並行無線アドホッ
ク通信手法 ○中川雄太・松垣博章 (東京電機大)

24日午後 AN・USN 一般講演 3 (2F 蔵王) (14:00~15:20)

USN-9. 単一无線 LAN 端末への給電・通信スケジューリングの
実験 ○井元則克・山下翔大・山本高至・守倉正博 (京大)

USN-10. 有線 LAN・無線 LAN 混在環境におけるサブマイクロ
秒同期計測 雨海明博 (サリットオトメーション)

USN-11. 自動車内部の複雑空間において取得された電波伝搬
データを利用した無線伝送特性評価 ○畑本浩伸・
菊池典恭・清水 聡 (OKI)

AN-12. マルチホップ通信による無線 LAN 高速化の実験的評価
○中川 翔・小寺志保・西田昇平・猿渡俊介・
渡辺 尚 (静岡大)

AN・USN 一般講演 4 (2F 蔵王) (15:30~16:50)

USN-13. マイクロ波ドップラーセンサを利用した人認識システ
ム構築に向けた基礎検討 ○真島俊亮・森野博章 (芝浦工大)

USN-14. 携帯端末の動きを用いたユーザの類似性抽出による共
感空間形成システムの検討 ○河合度巳・石原 進 (静岡大)

AN-15. 端末間情報共有のためのネットワーク内キャッシュ管
理・情報配信手法の検討 ○大和田泰伯・井上真杉・
原井洋明 (NICT)

USN-16. UBI-Tree を用いたスキーマレスデータの高品質な
チャンク生成方式の提案と評価 ○森 皓平・荒川 豊・
中村隆幸・中村元紀・松村 一 (NTT)

25日午前 AN・USN 一般講演 5 (2F 蔵王) (9:20~10:20)

USN-1. A Token Scheduled High Throughput Multi-channel
Data Collection Protocol for Wireless Sensor Network

○Jinzhi Liu・Makoto Suzuki・Doohwan Lee・
Hiroyuki Morikawa (Tokyo Univ.)

AN-2. 高優先パケット群の占有配送による低優先パケットの配
送遅延延長の短縮手法 ○高橋 恵・松垣博章 (東京電機大)

USN-3. イベント駆動型センサネットワークにおけるクラスタ
構造を用いたエッジ探索型データ収集法式 ○河井彩公子・
朝香卓也 (首都大東京)

AN・USN 一般講演 6 (2F 蔵王) (14:00~15:40)

AN-4. エナジーハーベスティング無線センサネットワークにお
けるバッテリー駆動のセンサノードによるパケットのオーバーヒ
アを利用したデータ収集方式 ○小泉達也・笹瀬 巖 (慶大)

AN-5. 無線センサネットワークのノード状態管理における自律
的な応答頻度制御による管理トラフィック削減と管理精度の向上
○鈴木孝明・角丸貴洋 (NEC)

USN-6. スマートメータリング向け無線センサネットワークに
おけるトラフィック量に応じたマルチアクセス制御方式の評価
○柴川 輝・阪田史郎 (千葉大)

USN-7. ユーザセントリックワイヤレスホームセンサネット
ワークの提案とシステム設計 ○内田大誠・小林 守・
白戸裕史・俊長秀紀・芝 宏礼・吉野修一 (NTT)

AN-8. AMI 用マルチホップ無線ネットワークにおけるデータ収
集型通信に関する CSMA/CA と TDMA の性能比較

○中拂徳仁 (京大)・原田 論・門田和也 (日立)・
高橋 豊 (京大)

25日午後 AN・USN 一般講演 7 (2F 蔵王) (15:50~17:10)

AN-9. 移動計画に基づく DTN 通信におけるデフォルトルート
設定の効果 ○岩井正敏・松垣博章 (東京電機大)

AN-10. モバイルエージェントを用いた位置情報利用型ルー
ティングプロトコルの拡張性に関する検討 ○田中健太・
塩川茂樹 (神奈川工科大)

AN-11. 無線マルチホップ配送経路修正による経路間競合解消
手法における送信電力制御 ○埜 祐樹・

梶垣博章 (東京電機大)

AN-12. 半固定レート方式を適用した IEEE802.11n 無線メッシュネットワークにおけるオートレートへの切替検出

○吉本明人・岡田 啓・小林健太郎・片山正昭 (名大)

24 日午前 MoMuC 一般講演 1 (3F 栗駒 2) (9:00~10:15)

MoMuC-1. ネットワーク側測位における端末固有の RSSI の特性を用いた測位精度向上手法の提案

○和泉 晃・三輪直樹 (九大)・田頭茂明 (関西大)・荒川 豊・福田 晃 (九大)

MoMuC-2. スマートフォンを用いた駅ホームにおける混雑推定の検討

○前川勇樹・境 裕樹・内山 彰・山口弘純・東野輝夫 (阪大)

MoMuC-3. Web コンテンツ共有システムの実装とその評価

○猪股耕平・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC 一般講演 2 (3F 栗駒 2) (10:25~12:05)

MoMuC-4. DNSSEC を用いた安全なメディア通信の検証方式

○高原尚志 (UNP)・中村素典 (NII)

MoMuC-5. 視覚心理効果とシーンの動き情報を考慮した高効率動画像配信手法

○後藤悠斗・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC-6. Web ブラウザを用いた動画制御共有システム

○西尾信吾 (電通大)・末田欣子 (NTT/電通大)・多田好克 (電通大)

MoMuC-7. ユーザビリティを考慮した REST 開発支援環境の検討

○中原祥吾 (電通大)・末田欣子 (NTT/電通大)・多田好克 (電通大)

24 日午後 MoMuC 一般講演 3 (3F 栗駒 2) (14:00~15:15)

MoMuC-8. 動的通信品質を考慮したエンド側でのアプリケーション制御による無効トラヒックの削減

○本村耕太・新熊亮一・高橋達郎 (京大)

MoMuC-9. ホームネットワークにおける消費電力削減方式に関する研究

○秋穂 崇・新津善弘 (芝浦工大)

MoMuC-10. スマートデバイスに関する技術戦略について

○梅澤克之・齋藤充宏 (日立)

MoMuC 一般講演 4 (3F 栗駒 2) (15:25~16:40)

MoMuC-11. 不定期データ更新とユーザ使用頻度を考慮した複製配置時の消費電力削減方式

○東 秀亮・新津善弘 (芝浦工大)

MoMuC-12. MANET における通信回数による信頼度評価方式に関する研究

○荒川孝太・新津善弘 (芝浦工大)

MoMuC-13. 屋内環境における移動ユーザを優先中継ノードとする DTN の情報転送方式の提案

○後藤亮文・森野博章 (芝浦工大)

25 日午後 MoMuC 一般講演 5 (3F 栗駒 2) (14:00~15:15)

MoMuC-1. 移動型センサノードを用いたセンサネットワーク構成法に関する研究

○関口純平・新津善弘 (芝浦工大)

MoMuC-2. An implementation design of a real-time radioactivity-level monitoring system via wireless sensor networks

○Maricris Cuison Marimon・Jane Louie Fresco Zamora・Gemalyn Dacillo Abrajano・Diego Javier Reinoso・Noriyuki Suzuki・Shigeru Kashihara (NAIST)

MoMuC-3. マルチエージェントに基づくセンサデータ統合管理機能の検討

○栗田泰洋・伊藤大視・高橋秀幸・笹井一人・北形 元・木下哲男 (東北大)

MoMuC 一般講演 6 (3F 栗駒 2) (15:25~16:40)

MoMuC-4. Theoretic Modeling of Delay Performance for Service-oriented Mobile Network Virtualization

○Lei Zhong・Kiyohide Nakauchi・Yozo Shoji・

Nozomu Nishinaga (NICT)

MoMuC-5. 物理網特性の推定に基づくネットワーク中心性とピア密度を考慮した P2P マルチキャスト中継ピア選択の性能評価

○大西辰弥・森野博章 (芝浦工大)

MoMuC-6. 災害時の移動電源車巡回を考慮したクラスタリングによる巡回地点決定法の評価

○高木俊彰・森野博章 (芝浦工大)

24 日午後 招待講演 1 (2F 蔵王) (13:10~13:50)

1. 未定 寺田 努 (神戸大)

25 日午前 招待講演 2 (2F 蔵王) (10:30~11:10)

1. 未定 三浦 龍 (NICT)

招待講演 3 (2F 蔵王) (11:20~12:00)

2. 未定 原 亮 (Fandroid EAST JAPAN)

25 日午後 技術展示 (3F はな菊) (12:00~14:00)

共通-3. [技術展示] 動的通信品質を考慮したエンド側でのアプリケーション制御の実装と検証

○本村耕太・新熊亮一・高橋達郎 (京大)

共通-4. [技術展示] User-oriented Autonomous Contents Delivery System based on Active Information Resources

○Wenpeng Wei・Aki Asanuma・Shota Kotato・Hideyuki Takahashi・Kazuto Sasai・Gen Kitagata・Tetsuo Kinoshita (Tohoku Univ.)

共通-5. [技術展示] Real-time radioactivity-level monitoring system via wireless sensor networks

○Maricris Cuison Marimon・Gemalyn Dacillo Abrajano・

Diego Javier Reinoso Chisaguano・

Jane Louie Fresco Zamora・Noriyuki Suzuki・

Shigeru Kashihara (NAIST)

共通-6. [技術展示] ひろしま菓子博覧会における遅延・切断耐性モバイルアドホックネットワークに基づく展示評価情報の伝搬・収集システム

○森井幸希・武田航史・太尾田洋介・由井健司・筒井悠史・北浦優也・河野英太郎・井上伸二・

大田知行・角田良明 (広島市大)

共通-7. [技術展示] 900 MHz 帯無線装置を用いた分散型センサネットワークの試作

○竹田光伴・岡田 啓・小林健太郎・片山正昭 (名大)

共通-8. [技術展示] NerveNet によるネットワーク内情報蓄積共有プラットフォームを活用した Android アプリケーション

○大和田泰伯・井上真杉・三浦 龍・浜口 清・原井洋明 (NICT)

共通-9. [技術展示] Time-triggered 1/0 を用いた分散同期サンプリングシステム

雨海明博 (サリフオートメーション)

◎24 日のセッション終了後に、ナイトセッションを企画しております。ナイトセッションの詳細、及び参加申し込みについては、下記案内ページを御覧ください。

http://www.ieice.org/cs/momuc/jpn/pages/momuc_1301/

☆MoMuC 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3 月 関東 [未定] テーマ: モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

鶴岡行雄 (NTT)

E-mail: tsuruoka.yukio@lab.ntt.co.jp

桒原 茂 (奈良先端大)

E-mail : shigeru@is.aist-nara.ac.jp

◎MoMuC 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/~momuc/jpn/>

☆AN 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月 関東〔未定〕テーマ：モバイルアドホックネットワーク、モバイル時代を支える次世代無線技術、フィールドセンシング及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

大和田泰伯 (NICT)・門田和也 (日立)

E-mail : an-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は AN 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~an/>

☆USN 研究会

【問合先】

中澤 仁 (慶大)

E-mail : usn-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は、USN 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~usn/index.html>

★マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会(EMM)

専門委員長 馬場口 登 副委員長 西村 明・新見道治

幹事 青木直史・日置尋久 幹事補佐 鶴木祐史・川村正樹

日時 1月29日(火) 13:00~17:30

30日(水) 9:00~15:30

会場 東北大学電気通信研究所2号館4階大会議室(仙台市青葉区片平2-1-1. JR仙台駅より徒歩約20分. <http://www.riec.tohoku.ac.jp/access/index-j.shtml> TEL [022] 217-5420 伊藤彰則)

議題

29日

- 音声信号への口唇画像情報ハイディングによるマルチモーダル情報処理の検討 ○阿部洋平・伊藤彰則(東北大)
- 音声と動画信号へ短い情報を並列して埋め込む電子透かし ○山口 好・古閑敏夫・近藤和弘(山形大)
- カメラによる写りこみを防止するプライバシーバイザーの評価 山田隆行(NII)・合志清一(工学院大)・越前 功(NII)
- 第1回画像・映像電子透かしコンテスト実施結果とその講評 ○合志清一(工学院大)・栗林 稔(神戸大)・竹下寛久(工学院大)・越前 功(NII)・岩田 基(阪府大)・岩村恵市(東京理科大)
- 〔招待講演〕HTML5時代のマルチメディアサービス 酒澤茂之(KDDI 研)
- 〔パネル討論〕ロードマップ作成から見えてきた情報処理研究分野の将来 ○馬場口 登(阪大)・鈴木陽一(東北大)・越前 功(NII)・日置尋久(京大)・青木直史(北大)

30日午前

- フィンガープリント機能を有する分割放送スケジューリング方式に関する研究 ○魏 超・青木輝勝(東北大)
- 静止画、動画融合アプリケーションのための画像マッチング方式に関する研究 ○羅 迪・青木輝勝(東北大)

- 映像内容の重要性を考慮した関心領域推定方式に関する研究 ○王 国奇・青木輝勝(東北大)

- クラウド型フリースケールミックスメディアウェアの提案

○辻 順平・山内 翔・川村秀憲・鈴木恵二(北大)

- 記号列に対する変換に基づく秘密分散法 ○津久井香奈・

横尾英俊(群馬大)

- 博物館・美術館におけるディスプレイ角度がユーザーの認知・行動・感情に与える影響 ○市野順子(電通大)・

磯田和生・花井綾子・上田哲也(大日本印刷)

30日午後

- 蝸牛遅延に基づいた電子音響透かし法を利用した音声信号の改ざん検出の検討 ○鶴木祐史・Wang Shengbei・

宮内良太(北陸先端大)

- 音声合成用素片を用いた秘話通信方式

木幡 稔(千葉工大)

- 加法と乗法のハイブリッド電子透かしの性能に対する理論的評価 ○池田成吾・吉田真紀・藤原 融(阪大)

- BPCS ステガノグラフィ法における複雑領域判定法に関する検討 ○原田翔平・島浦紳吾・姜 錫・坂本雄児(北大)

- SD 式の詳述関係を利用したテキストステガノグラフィ

○脇山正博(北九州高専)・野崎剛一(長崎大)・

吉原将太(長崎純心大)

☆EMM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月7日(木), 8日(金) ATR [1月15日(火)] テーマ:

画質・音質評価, 知覚・認知メトリクス, 人間視聴覚システム, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

——信越支部における開催——

★ソフトウェア無線研究会 (SR)

専門委員長 眞田幸俊 副委員長 阪口 啓・藤井威生

幹事 有吉正行・亀田 卓

幹事補佐 田久 修・石津健太郎・矢野一人

日時 1月24日(木) 13:15~17:15

25日(金) 9:30~14:55

会場 長野市ものづくり支援センター5階産学行交流室(長野市若里4-17-1. 信州大学長野(工学)キャンパス内. JR長野駅東口から徒歩20分. バスも利用可能. <http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html> TEL [026] 269-5255 田久 修)

議題 コグニティブ無線ネットワーク, クロスレイヤ技術(国際ワークショップ開催)

24日 一般

- How Fluid Computing Enables CloudRAN PHY Virtualization and Mobile Cloud Computing Manuel Uhm

(Coherent Logix/Wireless Innovation Forum)

- A TV White Space Spectrum Sensing Device with Robust Sensing Performance and Attractive Physical Features

○Chunyi Song・Takeshi Matsumura・

Hiroshi Harada (NICT)

国際ワークショップ(第二種研究会)

- SDR Researches in HY-MC Research Center of Hanyang

University Hyungwook Yang・Donghyun Keum・
Yong Kim・Hyung-sub Lee・
○Seungwon Choi (Hanyang univ.)

4. New Strategic Directions of the Wireless Innovation Forum
Manuel Uhm (Coherent Logix/Wireless Innovation Forum)

招待講演

5. [招待講演] R & D Project of Multilayered Communications
Network—For disaster-resilient communications—

○Shingo Ohmori (YRP-IAI)・

Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)・

Kazunori Takeuchi (KDDI Lab.)・Yoji Kishi (KDDI)・

Masaharu Hamaguchi (OKI)・Ryo Kajiwara (YRP)

25日午前 一般

1. 非線形性と量子化雑音を持つスペクトル検出器における二段
階検出方式の信号検出特性 ○山下拓磨・

榎田洋太郎 (東京理科大)・田久 修 (信州大)

2. 加算型FFTフレームを用いたオーバーラップFFTによる隣
接チャンネルにおける信号検出特性 ○佐藤顕裕・稲森真美子・

眞田幸俊 (慶大)・Mohammad Ghavami (ロンドンナウズバク大)

3. 周波数共用における非優先システムの干渉電力推定手法

○池田 敦・富里 繁 (岡山大)・藤井啓正 (NTTドコモ)・

秦 正治 (岡山大)

4. 誤検出を考慮した学習型占有率測定法を用いたランデブチャ
ネルの総時間評価 ○山北恭之・若尾悠太・

田久 修 (信州大)・藤井威生 (電通大)・笹森文仁・

半田志郎 (信州大)

5. 時間相関を有するチャンネル利用環境での学習型占有率測定法
を用いたランデブチャンネルにおける最適学習期間の評価

○若尾悠太・山北恭之・田久 修 (信州大)・

藤井威生 (電通大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)

6. ロジックモデルを用いた利用可能チャンネル二段階推定法

○岡本和久・藤井威生 (電通大)・田島博和 (東京経済大)

25日午後 (13:15~)

7. TVWSを利用したコグニティブ無線メッシュネットワークに
おけるチャンネル割り当て及び経路の最適化

○高相一輝 (東京理科大)・長谷川幹雄 (東京理科大/NICT)・

石津健太郎・村上 誉・原田博司 (NICT)

8. UHF帯コンバータによるTV帯通信機能を実装したタブレッ
ト型携帯端末の試作 ○松村 武・原田博司 (NICT)

9. プライマリ干渉量を考慮したコグニティブマルチホップ
ネットワークにおけるリソース分配法

○加国秀太 (電通大)・田久 修 (信州大)・

藤井威生 (電通大)

10. ヘテロジニアス型コグニティブ無線を適用した公共用移動通
信システムのビタビ復号特性改善方策 ○森山雅文・

藤井威生 (電通大)

◎24日研究会終了後、うるおい館 (<http://www.uruoikan.com/>) にて懇親会を予定していますので是非御参加下さい。

☆SR研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月27日(水)~3月1日(金) 早大〔締切済〕テーマ:移動
通信ワークショップ

【問合先】

矢野一人 (ATR)

TEL [0774] 95-1578, FAX [0774] 95-1508

E-mail: yano@m.ieice.org

◎最新情報はSR研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

——東海支部における開催——

★有機エレクトロニクス研究会 (OME)

専門委員長 白井博明 副委員長 加藤景三

幹事 松田直樹・中村二郎 幹事補佐 鴻野晃洋

日時 1月24日(木) 13:00~16:50

会場 ウィンクあいち (名古屋市中村区名駅4-4-38. JR名古屋
駅桜通口からミッドランドスクエア方面徒歩5分. <http://www.winc-aichi.jp/access/> 松井龍之介 (三重大))

議題 有機材料・一般

OME-1. [招待講演] 角度依存性のない構造発色材料

竹岡敬和 (名大)

OME-2. PCDTBT/PC71BM 混合溶液により作製された活性層
を用いた有機太陽電池の特性の評価 ○落合鎮康・

Santhakumar Kannappan (愛知工大)

OME-3. ニッケルメッシュを用いたタンデム色素増感太陽電池
の擬固体化 ○顔 政杰・軸丸武弘 (名大)・

森 竜雄 (愛知工大)

OME-4. カーボンナノチューブへの強磁性金属の内包と磁気特
性制御 ○長田 篤・佐藤英樹・久保中伸雄・

藤原裕司 (三重大)

OME-5. 減圧CVD法によるグラフェン成長制御

○前坂考哉・佐藤英樹・三宅秀人・平松和政 (三重大)

OME-6. チオール系自己組織化単分子膜を修飾した金属電極を
利用した有機薄膜の電導特性 ○今井一博 (名大)・

森 竜雄 (愛知工大/名大)・西川尚男 (岩手大)・

佐藤敏一 (豊田中研)

OME-7. 液晶マイクロシリンダーにおけるフォトリソ・ナノ
ジェット生成のFDTD解析 ○横井宗次郎・岡島亜希子・

松井龍之介 (三重大)

◆電気学会; 誘電・絶縁材料研究会連係

◎このプログラムは暫定版です。最新のプログラムはOME研究
会のHP等で御確認下さい。

【問合先】

松田直樹 (産総研)

E-mail: naoki.matsuda@aist.go.jp

中村二郎 (NTT)

E-mail: jnaka@aecl.ntt.co.jp

★電子ディスプレイ研究会 (EID)

専門委員長 服部励治 副委員長 志賀智一・小南裕子

幹事 伊達宗和・山口雅浩 幹事補佐 増田善友・山口留美子・

山口 一・藤田悦昌・新田博幸・小澤史朗・中田 充

日時 1月24日(木) 13:30~17:00

25日(金) 9:30~15:00

会場 静岡大学浜松キャンパス佐鳴会館 (浜松市中区城北3-5-
1. JR:浜松駅からバスで20分. <http://hama.shizuoka.ac.jp/pages/access/> TEL [053] 478-1319 根尾陽一郎)

議題 発光型/非発光型ディスプレイ

24日

- EID-1. 六角形状 GaN マイクロディスク結晶における光共振機構の検証 ○光野徹也(静岡大)・酒井 優(山梨大)・岸野克巳(上智大)・原 和彦(静岡大)
2. Si₃N₄/Si 基板上 Y₂O₃:Eu 極薄膜の構造及び発光特性
○神谷将至・三宅亜紀・名和靖矩・居波 涉・小南裕子・杉田篤史・中西洋一郎・原 和彦・川田善正(静岡大)
3. 低電圧で発光する CuAlS₂:Mn 薄膜 EL 素子
○中村祐介・大島祐樹・大観光徳(鳥取大)
4. 金ナノロッドの表面プラズモンカソードルミネッセンス
○小野篤史・川島光雄・居波 涉・川田善正(静岡大)
5. 非周期的構造物を用いた発光の角度分布制御
○平野芳邦・田中 克・本山 靖・石井啓二(NHK)・関 昌彦(NHK-ES)・斎藤信雄(NHK)
6. Si₃N₄ 上に作製した ZnO 蛍光体薄膜の構造及び発光特性
○三宅亜紀・金森 聡・居波 涉・小南裕子・川田善正・中西洋一郎(静岡大)
- EID-7. 真空紫外励起用ケイ酸塩・アルミノケイ酸塩蛍光体における結晶構造と焼成劣化に関する研究 ○中村公彦・大観光徳(鳥取大)・國本 崇(徳島文理大)
- EID-8. 微粒子蛍光体を用いたインクジェット法により作製した無機薄膜 EL 素子 ○俵谷佳典・福田尚哉・大観光徳(鳥取大)
- EID-9. (Zn_{1-x}M_x)₃V₂O₈ 蛍光体の作製とフォトルミネッセンス評価 ○李 廷廷・本多善太郎・福田武司・羅 キョウ蓮・鎌田憲彦(埼玉大)
- EID-10. 溶液合成法により作製した珪酸塩蛍光体の形態制御
○赤座義広・山科憲司・大観光徳(鳥取大)
- EID-11. 全有機自己整合トランジスタ ○村本龍法・中 茂樹・岡田裕之(富山大)
- EID-12. Alq₃ 膜上へのスパッタリング薄膜の作製とその発光効率への影響 ○稲富雅彰・飯村靖文(東京農工大)
- EID-13. InGaN 量子井戸の 2 波長励起フォトルミネッセンスによる評価 ○村越尚輝・トウヒドル イスラム・福田武司・鎌田憲彦(埼玉大)・荒川泰彦(東大)
14. 電子線読み取り X 線撮像管の基礎研究 ○根尾陽一郎・青木 徹・三村秀典(静岡大)
- 25 日
- EID-1. プローブドローピング法を用いた緑色燐光有機 EL 素子の発光領域解析 ○櫻井誠也・三上明義(金沢工大)
2. 対角 145 インチスーパーハイビジョン用 PDP の表示特性
○石井啓二・薄井武順・斎藤信雄・清水直樹(NHK)・石橋 将・野口康幸・山下 武・村井隆一(パソナ)
- EID-3. マルチ階調サブフィールド方式による次世代高解像度 PDP の画質劣化低減 ○森岡友一郎・志賀智一(電通大)
4. 酸化物半導体 TFT のシミュレーションモデルの開発
○辻 博史・中田 充・佐藤弘人・中嶋宜樹・藤崎好英・武井達哉・山本敏裕・藤掛英夫(NHK)
5. 非真空プロセス「ミスト CVD 法」での IGZO/AlO_x 酸化物 TFT の作製とその特性 ○川原村敏幸・内田貴之・王 大鵬・古田 守(高知工科大)
- EID-6. 有機 TFT バックプレーンにおける寄生容量測定
○吉原和貴・金 丞謙・服部励治(九大)
7. ESD 法を用いた 2 種類配向材の分散塗布によるネマティック液晶の高プレチルト角制御 ○内田裕大(工学院大)・工藤幸寛(工学院大)・高橋泰樹(工学院大)
8. 液晶レンズを用いた 3 次元顕微鏡 ○石黒駿介・河村希典・湯本英治・及川郷志(秋田大)

- EID-9. リバースモード分散型液晶素子のセル厚依存性
○櫻井慎太郎・山口留美子(秋田大)・嘉本 律(マイクロナシタ)
- EID-10. TAOS-TFT LCD における再充電効果を低減する新規画素設計法 川野英郎
- EID-11. 配向分割液晶表示素子における面積階調表示特性の数値解析 徳田恭平・○山口留美子(秋田大)
- EID-12. 新規反射型高コントラストねじれ双安定液晶ディスプレイ 高橋泰樹(工学院大)
- EID-13. 偏光 UV 光の斜方照射により誘起されるネマティック液晶双安定配向の横電界スイッチング ○嘉戸龍成・高橋泰樹(工学院大)
- EID-14. フレキシブル LCD のためのコンピュータシミュレータの開発 飯村靖文(東京農工大)
15. 3D コンテンツの視差量の分析 ○工藤広太郎・竹本雅憲・窪田 悟(成蹊大)・嶋田 淳・中村芳知(三菱電機)
16. 飛び出し DFD (Depth-fused 3D) 表示一最適な表示条件の探求一 ○園部博史・川上淳之介・山本裕紹・陶山史朗(徳島大)
- EID-17. 容量結合無線電力伝送における回路シミュレーションと理論的考察 ○高橋達也・服部励治(九大)
- ◆映像情報メディア学会; 情報ディスプレイ研究会, 電気学会; 電子デバイス技術委員会連催. 照明学会; 固体光源分科会, SID 日本支部共催

— 関西支部における開催 —

★システム数理と応用研究会 (MSS)

専門委員長 平石邦彦 副委員長 中村祐一
幹事 中村正樹・山口真之介 幹事補佐 西脇大輔

日時 1月22日(火) 10:45~16:50

23日(水) 9:15~16:35

会場 大阪国際会議場会議室 1102 (大阪市北区中之島 5-3-51. 京阪電車中之島線: 中之島(大阪国際会議場) 駅(2番出口すぐ). JR環状線: 福島駅から徒歩(約10分). JR東西線: 新福島駅(2番・3番出口) から徒歩(約10分). 阪神電鉄: 福島駅3番出口から徒歩(10分). 地下鉄: 阿波座駅(中央線1号出口・千日前線9号出口) から徒歩(約10分). <http://www.gco.co.jp/ja/riyo/access.html> TEL [06] 4803-5555 (会場 山崎達志(摂南大))

議題

22日午前

1. 調停に基づく多目的ゲームの水資源問題への応用
○坪谷浩美・金澤尚史・潮 俊光(阪大)
2. ネット商取引のゲーム理論的考察 ○吉田明弘・坂間千秋(和歌山大)
3. 観測データ欠落時における経路計画手法を用いた経路予測
○澤田めぐみ・尾崎敦夫・渡部修介(三菱電機)

22日午後(14:25~)

4. 健全な拡張自由選択ワークフローネットの可達性の多項式時間判定について ○加納大暉・山口真悟(山口大)
5. 自由選択ワークフローネットにおける非安全マーキングへの可達性解析 ○村上雄基・豊嶋伊知郎・山口真悟(山口大)

6. 滞留なしペトリネットにおける依存部分ネット決定アルゴリズムの提案 ○松本唯尊・葛崎偉・松野浩嗣(山口大)
7. [招待講演] Design and Performance Analysis of Algorithms for Petri Nets Toshimasa Watanabe (Hiroshima Univ.)

23日午前

1. コンカレント同期合成でモデル化された離散事象システムの可観測性解析 ○王龍江・高井重昌(阪大)
2. 1ステップ予測区間に着目した線形システムのSelf-Triggered最適制御 ○小林孝一・平石邦彦(北陸先端大)
3. 2シャフトエレベータにおけるピーク電力抑制と利便性を両立する制御手法の効果 ○中山健太郎・高橋宏治(東工大)
4. 複数評価基準希望リストを用いた安定結婚問題における安定性に関する考察 ○金城秀樹(沖縄大)・名嘉村盛和(琉球大)

23日午後(15:20~)

5. 順序木の類似度を評価する手法の提案—C言語プログラムの類似性検証への応用— ○包胡日晝・中田充・葛崎偉(山口大)
6. グラフの極小決定セットを発見するアルゴリズムの提案 ○高地くるみ・中田充・葛崎偉(山口大)
7. カンファレンスプログラム編成のための局所探索法の性能強化—初期解生成と近傍交換— ○奥本政彦・田岡智志・渡邊敏正(広島大)

◎22日13:00~14:15, 23日9:15~10:30, 13:30~15:10, 同会場で開催される計測自動制御学会離散事象システム研究会のプログラムについては下記URLを御覧ください。

<http://www.sice.or.jp/discrete/>

☆MSS研究会今後の予定 []内発表申込締切日

3月6日(水)~8日(金) 休暇村志賀島[未定] テーマ:一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

[問合先]

中村正樹(富山県立大)

TEL [0766] 56-7500 (内639)

E-mail: masaki-n@pu-toyama.ac.jp

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 山田敬嗣 副委員長 大町真一郎・柏野邦夫
幹事 飯山将晃・関真規人 幹事補佐 田中宏・堀田政二

★マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)

専門委員長 柳田康幸 副委員長 小林稔
幹事 井手一郎・蔵田武志・米澤朋子
幹事補佐 三上弾・杉本麻樹・酒田信親

日時 1月23日(水) 9:00~18:10

24日(木) 9:00~17:25

会場 京都大学吉田キャンパス百周年時計台記念館2階国際交流ホール(京都市左京区吉田本町。JR/近鉄:京都駅から市バス206系統「東山通北大路バスターミナル」行(約40分), 阪急:河原町駅から市バス201系統「祇園・百万遍」行(約30分), 地下鉄烏丸線:烏丸今出川駅から市バス201系統「百万遍・祇園」行(約20分)で「京大正門前」または「百万遍」下車。京阪:出町柳駅から東へ徒歩約20分。 http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm 近藤一晃)

議題 実時間処理, 実空間センシングと環境理解

第一種研究会開催案内

23日午前 セッション1A (一般) (9:00~10:30)

1. Optimal Sampling for Efficient BRDF Acquisition
○Asad Ali (東大)・Imari Sato (NII)・Takahiro Okabe・Yoichi Sato (東大)
2. 蛍光成分を含む物体の分光反射率と吸収・発光特性の推定
○小橋泰之(東大)・佐藤いまり(NII)・岡部孝弘・佐藤洋一(東大)
3. カメラ応答関数の自動校正を伴う照度差ステレオ:非ランバート物体への拡張 ○モンコンマーン ウィーンナート・岡部隆弘・佐藤洋一(東大)

セッション1B (一般) (9:00~10:30)

- PRMU-4. 人物画像の階層的クラスタリングと共通特徴点抽出の同時実行による顔モデル生成 ○福井崇之・和田俊和・大池洋史・坂田 惇(和歌山大)
- PRMU-5. エッジ成分の方向分布と空間的配置に着目した情景画像からの文字列抽出 ○北田英樹・若原 徹(法政大)
- PRMU-6. 画像認識に基づくマーケティング映像における人物行動認識 ○高橋俊允・上條俊介(東大)

セッション1C (テーマ) (9:00~10:40)

- MVE-7. スマートフォンを用いた初心者支援AR麻雀システムの開発 ○矢田和也・高井昌彰(北大)
- MVE-8. デジタルミュージアム実現のための間接的展示技術 ○脇田 航・田中弘美(立命館大)
- MVE-9. オープンスペース内における複数人・物間の偶発的インタラクションの参与者グループ認識 ○喜住祐紀・角所 考(関西学院大)・船富卓哉・飯山将晃(京大)

セッション2A (一般) (10:40~12:10)

10. 車載カメラで撮影した画像列と市街地地図情報を用いた建築物の出現・消失の推定 ○手塚大基・岡谷貴之・出口光一郎(東北大)
11. ロバストバンドル調整を用いた車載ステレオカメラのセルフキャリブレーション ○深澤至貴・岡谷貴之・出口光一郎(東北大)
12. 方向変換モデルを用いた複数カメラ間での人物照合 ○川合 諒・榎原 靖・村松大吾・岩間晴之・八木康史(阪大)

セッション2B (一般) (10:40~12:10)

- PRMU-13. Multi-scale Image Piece Words ヒストグラムを用いた映像検索 ○望月貴裕・藤井真人(NHK)
- PRMU-14. Multiple-Instance Learningを用いたCo-segmentation ○坂田 惇・和田俊和(和歌山大)
- PRMU-15. Diverse Densityに基づく画像データ検索用キーポイント抽出法について ○湯浅圭太・和田俊和・大池洋史・坂田 惇(和歌山大)

セッション2C (テーマ) (10:40~12:10)

- MVE-16. 複数の超音波スピーカを用いた音像位置の補間と視覚補助に基づく移動音像の実現 ○伊藤仁一・中山雅人・西浦敬信・木村朝子・柴田史久・田村秀行(立命館大)
- MVE-17. S3D化に伴うMR-PreVizシステムの機能拡張と性能向上(2)—特徴点の3つ組を利用したステレオカメラ位置姿勢推定法— ○森 尚平・柴田史久・木村朝子・田村秀行(立命館大)
- MVE-18. 複合現実空間におけるShape-COG Illusion 知覚の新たな知見 ○面迫宏樹・木村朝子・柴田史久・田村秀行(立命館大)

23日午後 CVIM チュートリアル (13:10~14:50)

告 17

19. ディープラーニング ○岡谷貴之・○齋藤真樹 (東北大) 大和淳司 (NTT)・青木孝文 (東北大)
特別講演 (14:50~16:10)
20. ステレオカメラによる自動車運転支援システム 実吉敬二 (東工大)
- セッション3A (テーマ) (16:10~18:10)
21. 携帯端末におけるロケーションセンサを併用したクライアント/サーバ型マーカレス AR 手法の提案 ○若間弘典・○片寄晴弘 (関西学院大)
22. Cubistic 表現を用いた未知物体のオンライン3次元形状・姿勢推定 ○吉本廣雅・中村裕一 (京大)
23. 特徴量辞書を用いた屋外環境下における自己位置推定手法の提案 ○神山 朗・赤嶺有平 (琉球大)
24. パーティクルフィルタとフレーム間差分を組み合わせた害鳥検知システムの提案 ○藤井秀和・永田明德 (東京工科大)
- セッション3B (テーマ) (16:10~18:10)
- PRMU-25. 能動的ナビゲーションのための拡張カルマンフィルタによる実時間道路状況推定 ○百合本瑞規・榎並直子・有木康雄 (神戸大)
- PRMU-26. モーションブレンダーを活用したバドミントンシャトルの追跡手法 ○穴戸英彦・北原 格・亀田能成・大田友一 (筑波大)
- PRMU-27. 時間連続性と顔形状制約を考慮した線形予測に基づく特徴点追跡 ○松田龍英・前島謙宣・森島繁生 (早大)
- PRMU-28. パターン表現のスパース性に基づく知識発見・獲得の試み ○小松祐太・酒井智弥 (長崎大)
- セッション3C (一般) (16:10~18:10)
- MVE-29. 仮想環境における嗅覚・力覚・聴覚が臨場感に与える効果 ○前田慶博・黄 平国・石橋 豊・福嶋慶繁・菅原真司 (名工大)
- MVE-30. 祇園囃子の放射特性を考慮した高臨場音場の構築 ○吉元直輝・福森隆寛・中山雅人・西浦敬信 (立命館大)
- MVE-31. Six degrees of freedom vibration platform for virtual yamahoko parade ○Liang Li (Ritsumeikan Univ.)・Woong Choi (Gunma National College of Tech.)・Kozaburo Hachimura (Ritsumeikan Univ.)
- MVE-32. 端末間同期制御を用いたメディア間同期アルゴリズム ○長田純矢・三宮大弥・石橋 豊・福嶋慶繁・菅原真司 (名工大)
- 24 日午前 セッション4A (一般) (9:00~10:30)
- PRMU-1. 計算機による主観的評価を目指した印象評価器に関する研究—絵画を題材とした印象因子と画像特徴量の関係を用いて— ○坂本竜次・木原 健・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦 (鹿児島大)
- PRMU-2. 視線測定に基づく動作顕著性モデルの構築 柿原康博・○榎並直子・高柳陽平・有木康雄 (神戸大)
- PRMU-3. 実写画像からの肌微細構造パラメータの推定 ○猪股真美・黒川海映・伊藤貴之 (お茶の水女子大)・豊田成人・大高 瞳・笹本裕美 (資生堂)
- セッション4B (テーマ) (9:00~10:30)
- PRMU-4. 距離・画像センサを利用した3次元顔追跡・認識融合 ○片山聡一郎・中岸久佳・右田剛史・尺長 健 (岡山大)
- PRMU-5. ライトフィールドセンシングによる任意注視空間での物体検出 ○島田敬士・長原 一・谷口倫一郎 (九大)
- PRMU-6. 正確な色再現を目的とした2眼ステレオ式6バンドビデオシステム ○土田 勝 (NTT)・酒井修二・三浦 衛・伊藤康一 (東北大)・川西隆仁・柏野邦夫・
- セッション4C (テーマ) (9:30~10:40)
- MVE-7. 拡張自由視点画像生成を用いた遠隔移動ロボットの操縦インタフェース ○上田優子・大倉史生・佐藤智和・横矢直和 (奈良先端大)
- MVE-8. 拡張現実感のための視点依存テクスチャ・ジオメトリに基づく仮想化実物体の輪郭形状の修復 ○宇野祐介・中島悠太・河合紀彦・佐藤智和・横矢直和 (奈良先端大)
- セッション5A (コメント制度セッション) (10:40~12:10)
9. グリッド法を用いた粒子フィルタのラオ・ブラックウェル化 川本一彦 (千葉大)
10. 車載カメラによる運転者の視線解析 松尾治夫 (日産自動車)
11. RGB-D カメラと鏡面球を用いた可視性関数の推定と人物の Re-lighting への応用 ○池田拓也・フランソワ ドゥ ソルビエ・杉本麻樹・齋藤英雄 (慶大)
- セッション5B (一般) (10:40~12:10)
- PRMU-12. 歪度最大基準に基づく特徴選択法による低品質手書き文字認識手法の検討 ○鈴木雅人・北越大輔 (東京高専)・松本章代 (東北学院大)
- PRMU-13. ほけ推定に適した開口形状とそれを用いた文字認識の高速化 ○伊村政志・岩村雅一 (阪府大)・日浦慎作 (広島市大)・黄瀬浩一 (阪府大)
- PRMU-14. 加速度センサの傾き情報を併用した空中手書き文字認識 ○大坪由香利・中井 満 (富山県立大)
- セッション5C (一般) (10:40~12:10)
- MVE-15. Kinect を用いた居住空間データのポリゴンリダクションに関する検討 ○上田 賢・米澤朋子 (関西大)
- MVE-16. Obtaining Shading Properties from multi-viewpoint images ○Ryan Jones (Georgia Tech.)・Yasuhiro Yao・Harumi Kawamura・Akira Kojima (NTT)
- MVE-17. デジタルミュージアムのための京都町並みコンテンツの作成 ○田中 覚・仲田 晋 (立命館大)
- 24 日午後 国際会議報告 (13:10~13:40)
18. ECCV2012 参加報告 ○奥村麻由 (東芝)・○中澤篤志 (阪大)・○佐藤いまり (NII)・○向川康博 (阪大)
- 国際会議報告 (13:40~14:45)
- MVE-19. ISMAR 2012 報告 ○内山英昭 (東芝)・神原誠之 (奈良先端大)・柴田史久 (立命館大)・清川 清 (阪大)
- セッション6A (一般) (14:45~16:15)
- PRMU-20. 深度を用いた能動対象追跡 ○島田喜明・和田俊和 (和歌山大)
- PRMU-21. 信念伝搬型シフト法による3次元形状計測 ○井上 学・和田俊和 (和歌山大)
- PRMU-22. Kinect のための Bilateral Filtering を用いた距離画像とカラー画像の整合法 竹中晴香 (和歌山大)
- セッション6B (一般) (14:45~16:15)
- PRMU-23. 動的 Active Set を用いた Gaussian Process Regression によるベクトル出力推定法 ○松村祐貴・和田俊和 (和歌山大)・前田俊二・渋谷久恵 (日立)
- PRMU-24. クラスタ数の自動選択による K-means クラスタリングとサポートベクターマシンを用いた情景内カラー文字画像の2値化と認識 ○遠藤光太郎・若原 徹 (法政大)
- PRMU-25. ハイブリッド型転移学習による物体検出における学習の効率化 ○土屋成光・山内悠嗣 (中部大)・

山下隆義 (和音)・藤吉弘亘 (中部大)

セッション 6C (テーマ) (14:45~16:25)

MVE-26. クライアントサーバモデルに基づく携帯端末の位置姿勢推定機構(5)―位置合わせ手法の動的切替機構の開発―

○海津優介・中西恭平・柴田史久・木村朝子・田村秀行 (立命館大)

MVE-27. AR のための一般物体を用いた光源環境と物体の反射特性の推定

○安原広幸・間下以大・清川 清・竹村治雄 (阪大)

MVE-28. カメラ内蔵タブレット型拡張現実感における実画像幾何補正

○富岡 誠・池田 聖・佐藤宏介 (阪大)

セッション 7A (一般) (16:25~17:25)

PRMU-29. 画像識別と回帰計算に基づく近赤外線顔画像のカラー化手法

○森 敦・和田俊和・大池洋史 (和歌山大)

PRMU-30. 拡張現実における位置認識のための動的発光マーカの開発

○遠藤裕雄・宮尾淳一 (広島大)

セッション 7C (一般) (16:25~17:25)

MVE-31. Influence of Network Delay in Networked Haptic Drum Performance

○Mya Sithu・Pingguo Huang・Yutaka Ishibashi (Nagoya Inst. of Tech.)

MVE-32. Kinect を用いたリアルタイム群舞制御システム

○吉田逸生・曾我麻佐子 (龍谷大)

◆情報処理学会；コンピュータビジョンとイメージメディア研究会連催. SIG-MR 共催

◎23日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月21日(木), 22日(金) 阪府大〔締切済〕テーマ：大規模データベースとパターン認識

3月14日(木), 15日(金) 電通大〔1月7日(月)〕テーマ：文字・文書の認識と理解及びアルゴリズム・システム評価

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

PRMU 研究会幹事宛

E-mail: prmu-kanji@mail.ieice.org

☆MVE 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月11日(月), 12日(火) 福岡工大〔1月15日(火)〕
テーマ：メディア・コミュニケーションの品質と福祉、及び一般(食メディア研究会協賛)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

井手一郎(名大)・蔵田武志(産総研)・米澤朋子(関西大)

E-mail: mve-apply2012@mail.ieice.org

★超音波研究会 (US)

専門委員長 橋本研也 副委員長 金井 浩・梅村晋一郎

幹事 三浦 光・美谷周二朗 幹事補佐 山口 匡

★応用音響研究会 (EA)

専門委員長 小野一穂 副委員長 三好正人・岩谷幸雄

幹事 大谷 真・戸上真人 幹事補佐 水町光徳

◎本研究会は US 研究会と EA 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 1月24日(木) 10:40~17:20

25日(金) 10:20~15:20

会場 同志社大学室町キャンパス寒梅館(京都市上京区今出川通り鳥丸東入。地下鉄：今出川駅から徒歩1分。http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_access.html TEL〔0774〕65-6300 松川真美)

議題 音響・超音波サブソサイエティ合同研究会：応用(電気)音響, 超音波, 一般

24日午前 EA (10:40~12:00)

EA-1. ユーザ動作雑音を含む非可聴つぶやき音声における多チャンネル異種センサ統合に基づくブラインド音声抽出

○糸井三由希・崎崎亮一・戸田智基・猿渡 洋・鹿野清宏(奈良先端大)

EA-2. 方位クラスタリングと非負値行列因子分解を組み合わせた音楽信号分離における低歪み処理構造の検討

○岩尾悠祐・猿渡 洋・鎌土記良・鹿野清宏(奈良先端大)・近藤多伸・高橋 祐(ヤマハ)

EA-3. 基底変形型教師あり NMF による実楽器信号分離

○北村大地・猿渡 洋・鹿野清宏(奈良先端大)・近藤多伸・高橋 祐(ヤマハ)

EA-4. Introducing Multiple Microphone Arrays for Enhancing Smart Home Voice Control

○Shimpei Soda・Masahide Nakamura・Shinsuke Matsumoto・Shintaro Izumi・Hiroshi Kawaguchi・Masahiko Yoshimoto (Kobe Univ.)

US (10:40~12:00)

US-5. 圧電センサによるピオチン固定化マイクロバブルの特異的吸着の計測

○村本貴茂・下谷遼資・吉田憲司・渡辺好章(同志社大)

US-6. 超音波を用いた高精度ガス濃度測定法

○福岡浩彰・葛 晰遥・加藤喜峰・井上雅弘(九大)・藤田秀朗(和音)

US-7. MTI フィルタと位相追尾を用いた微小振動計測の実験的検討

○干場功太郎・平田慎之介・蜂屋弘之(東工大)

US-8. 不規則な変動を有する超音波ビームの送信によるスペクトル抑圧法の検討

○鈴木晴佳・田川憲男・大久保 寛(首都大東京)

24日午後 EA & US 共通講演 (13:10~17:20)

共通-9. キャリア波と側帯波の分離放射による再生領域制御の検討

○中山雅人・松井 唯・西浦敬信(立命館大)

共通-10. 超指向性スピーカを用いた鉛直方向の音像制御の検討

○前田久美・西野隆典・成瀬 央(三重大)

共通-11. レーザ誘起創発的応力波の形成プロセスの実験的検討

○得永嘉昭・折坂駿介・會澤康治(金沢工大)

共通-12. 動的超音波散乱法による沈降マイクロ粒子のダイナミクスに関する研究―流体力学的長距離相互作用と静電的相互作用の競合―

○杉田一樹・則末智久・宮田貴章(京都工繊大)

共通-13. [招待講演] 音空間レンダリング技術の開発―シリコンコンサートホールの実現に向けて―

○土屋隆生(同志社大)・岩谷幸雄(東北学院大)・大谷 真(信州大)・井口 寧(北陸先端大)

共通-14. 車の走行に伴う路面振動に着目した夏/冬タイヤの判別

○三浦聡一郎・塚田隆裕・野村英之・鎌倉友男(電通大)・谷壽徹也(名古屋電機)

共通-15. パラメトリック差音へのパルス圧縮技術適用の実験的

検討 ○野村英之・安達日出夫・鎌倉友男（電通大）・
Gregory T. Clement (HMS)
共通-16. 熱音響システムにおける Phase Adjuster の音響特性に
関する実験的検討 ○折野裕一郎・坂本眞一・乾 義尚・
池之上卓己（滋賀県立大）・渡辺好章（同志社大）
共通-17. [招待講演] 超音波スペクトロスコーピーとレオロジー
酒井啓司（東大）

25 日午前 EA (10:20~12:00)

EA-1. 話者と騒音源との距離の差を利用する音声強調マイクロ
ホンアレーに関する検討 ○日笠 晃・
藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）・
森本雅和（兵庫県立大）
EA-2. 非最小位相空間における 2 マイクホンアレーシステム
を用いた残響低減法に関する検討 ○岸田裕士・
藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）・
森本雅和（兵庫県立大）
EA-3. 方程式誤差法に基づく音源方向推定に関する検討
○松田貴文・藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）・
森本雅和（兵庫県立大）
EA-4. Investigation into the shield configuration of preamplifier
on free-field reciprocity calibrations
○Hironobu Takahashi・Ryuzo Horiuchi (AIST)
EA-5. 小型音響機器における音孔配置条件による音響特性の変
化に関する検討 ○杉原康介（関西大）・
中村将志（富士通 TEN）・宮倉隆志（ホソノ）・野村康雄・
梶川嘉延（関西大）

US (10:20~12:00)

US-6. ループ管方式熱音響冷却システムにおいて局所的な断面
積拡大による共鳴モード制御が冷却能力に与える影響について
○井上 学（同志社大）・坂本眞一（滋賀県立大）・
中野陽介・渡辺好章（同志社大）
US-7. 直管方式熱音響システムにおける Q 値を用いた性能予測
に向けての基礎検討 ○柴田健次（同志社大）・
坂本眞一（滋賀県立大）・中野陽介・柳本浩平・竹内豪紀・
渡辺好章（同志社大）
US-8. チタン製中空円筒の外側面に水熱合成 PZT を成膜した
キャピテーションセンサの小型化に関する検討
○植村友樹・椎葉倫久（桐蔭横浜大）・内田武吉・
菊池恒男（産総研）・黒澤 実（東工大）・
竹内真一（桐蔭横浜大）
US-9. チタン製全面板を有する堅牢型ハイドロホンの特性改善
に関する検討—試作及び集束音場における非線形歪の測定—
○椎葉倫久・植村友樹（桐蔭横浜大）・
岡田長也（本多電子）・内田武吉・菊池恒男（産総研）・
黒澤 実（東工大）・竹内真一（桐蔭横浜大）
US-10. プラノコンケーブ型振動子を用いた浮遊砂自動計測装置
の開発—河川の浮遊砂濃度と粒度分布のオンライン計測—
○古川仁志（電源開発）・猪股重光（北斗理研）・田井秀一・
小林 力（日大）

25 日午後 EA & US 共通講演 (13:10~13:50)

共通-11. [招待講演] アクティブノイズコントロールの最新動
向 梶川嘉延（関西大）

EA (14:00~15:00)

EA-12. フィードフォワード型 ANC における帰還系の同定法に
関する検討 ○酒井龍矢・岩松祐輔・
藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）

森本雅和（兵庫県立大）

EA-13. 修正 EE' 法とその応用に関する検討

○松本恵理子・岩松祐輔・藤井健作（兵庫県立大）・
棟安実治（関西大）

EA-14. 車載用音響エコーキャンセラに関する検討

○澤田拓也・藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）・
森本雅和（兵庫県立大）

US (14:00~15:20)

US-15. 低速走査光断層測定による低弾性定数材料の表面波測定
○加藤友佳子・和田有司・水野洋輔・中村健太郎（東工大）
US-16. 凸端駆動による縞モードたわみ振動板型空中超音波音源
の開発—凸端部を中央以外にした場合の基礎検討—
○松本達也・三浦 光（日大）
US-17. 2つの駆動周波数を用いた縦-ねじり複合振動による超
音波溶着の基礎検討 ○坂井良平・浅見拓哉・
三浦 光（日大）
US-18. ヒト脚部の骨髄中における超音波伝搬特性
○藤森一樹・川崎聡士（同志社大）・
河上 剛（北大阪警察病院）・三幡輝久（大阪医科大）・
松川真美（同志社大）

◆日本音響学会；超音波研究委員会，IEEE UFFC Society Japan
Chapter，日本音響学会；電気音響研究会共催

◎24日研究会終了後，懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆US 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月19日（火）機械振興会館〔締切済〕テーマ：アコース
ティックイメージング，一般（日本音響学会；アコースティ
ックイメージング研究会共催，日本非破壊検査協会協賛）

3月 休会

【問合先】

美谷周二朗（東大）

TEL [03] 5452-6122, FAX [03] 5452-6123

E-mail: mitani@iis.u-tokyo.ac.jp

三浦 光（日大）

TEL [03] 3259-0776, FAX [03] 3293-8265

E-mail: miura@ele.cst.nihon-u.ac.jp

◎最新の情報はホームページで御確認下さい。

<http://www.ieice.org/~us>

☆EA 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月 休会

3月12日（火）KDDI 研〔未定〕テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

戸上真人（日立中研）

TEL [042] 323-1111, FAX [042] 327-7823

E-mail: masahito.togami.fe@hitachi.com

★フォトニックネットワーク研究会 (PN)

専門委員長 和田尚也

副委員長 荒木壮一郎・坂野寿和・戸出英樹

幹事 大木英司・長谷川 浩

幹事補佐 荒川伸一・品田 聡・釣谷剛宏

★電磁界理論研究会 (EMT)

専門委員長 西本昌彦 副委員長 白井 宏

幹事 安藤芳晃・平山浩一 幹事補佐 中嶋徳正

★光エレクトロニクス研究会 (OPE)

専門委員長 清水健男 副委員長 山田博仁

幹事 小川憲介・植之原裕行 幹事補佐 橋本俊和

★レーザ・量子エレクトロニクス研究会 (LQE)

専門委員長 津田裕之 副委員長 松尾慎治

幹事 篠田和典・田中 有

★エレクトロニクスシミュレーション研究会 (EST)

専門委員長 柴田道道

副委員長 柏 達也・馬 哲旺・木村秀明

幹事 平田晃正・大貫進一郎

幹事補佐 平野拓一・陳 春平

★マイクロ波・ミリ波フォトニクス研究会 (MWP)

専門委員長 塚本勝俊 副委員長 黒川 悟

幹事 戸田裕之・川西哲也 幹事補佐 岩月勝美・東野武史

日時 1月24日(木) 9:00~18:30

25日(金) 9:00~18:30

会場 大阪大学吹田キャンパス(吹田市山田丘1-1. 大阪モノ
レール: 阪大病院前駅下車徒歩約5~15分. <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/suita.html>)

議題 フォトニックNW・デバイス, フォトニック結晶, ファイ
バとその応用, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング,
導波路解析, 一般

24日午前 OPE-1 (Room A) (9:00~10:15)

OPE-1. 同期バケットに対する自律制御型光バッファシステムの
拡張性の検討 ○丸尾勇太・上柿直哉・岸川博紀・
後藤信夫・柳谷伸一郎(徳島大)

OPE-2. 複素ニューラルネットワークを用いた光QPSKラベル
処理の特性評価 ○溝渕智也・溝手健悟・岸川博紀・
後藤信夫・柳谷伸一郎(徳島大)

OPE-3. コヒーレントBPSK光信号再生実験 ○永田恒一・
真名垣信吾・田中修平(阪大)・松本正行(和歌山大)

LQE-1 (Room B) (9:00~10:15)

LQE-4. 光導波路結合型HCG-VCSELにおける光出力特性の解
析 ○常深義博・横田信英・池田和浩・
河口仁司(奈良先端大)

LQE-5. 共振器集積導波モード共鳴素子の反射位相の検討
○小倉朋矩・井上純一・近藤知明(京都工繊大)・
金高健二(産総研)・裏 升吾・粟辻安浩(京都工繊大)

LQE-6. インライン干渉型波長選択導波路光変調器の設計
○森 涼太郎・三浦哲之介(京都工繊大)・
金高健二(産総研)・西尾謙三・粟辻安浩・
裏 升吾(京都工繊大)

EMT-1 (Room A) (10:30~12:10)

7. 半無限長誘電体周期導波路による回折界の表現
西本昌彦(熊本大)
8. 垂直電気双極子による表面電磁波励振への界面媒質誘電率
の影響 石堂能成(産総研)
9. 400MHz帯におけるトンネル内のFDTD法とレイトレーシ
ング法による伝搬特性の解析 ○津田顕祐・
チン ギルバート シー・吉敷由起子(構造計画研)
10. 3次元軸対称磁界問題における双対電気影法法の一般化
菅原賢悟(三菱電機)

24日午後 EST-1 (Room B) (13:00~14:40)

EST-11. Modelling of the electric field induced by transcranial
magnetic stimulation in realistic anatomies using the multigrid
method ○Ilkka Laakso・
Akimasa Hirata (Nagoya Inst. of Tech.)

EST-12. 小型マイクロストリップ低域通過フィルタと高域通過
フィルタを組み合わせた有極形帯域通過フィルタの設計
○秋元亮祐・馬 哲旺・大平昌敬(埼玉大)・陳 春平・
穴田哲夫(神奈川大)

EST-13. 一次放射器を近接配置可能な金属プレートレンズに関
する実験的評価 ○尾上寛幸・神谷那由他・須賀良介・
橋本 修(青学大)

EST-14. 電磁界シミュレータの計算負荷の見積り方法
○平野拓一・広川二郎・安藤 真(東工大)

MWP-1 (Room B) (13:10~14:25)

MWP-15. 光ファイバ実装電気光学プローブの周波数特性とそ
の応用 ○都甲浩芳・David Moreno-Dominguez・
久々津直哉(NTT)

MWP-16. 光電波融合信号の波長分散制御による光ベースバン
ド信号への干渉抑圧効果の実験的検討
○堤 康宏(阪府大)・池田研介(電中研)

MWP-17. 光イーサネットを用いたRF信号伝送の品質評価
○小塚 亮(阪大)・東野武史(奈良先端大)・
塚本勝俊(阪工大)・小牧省三(MJIT)

IEEE IPS Kansai Chapter (Room B) (14:40~15:40)

18. 超短光パルスの光デバイス加工と分光顕微鏡への応用
伊東一良(阪大)

19. 高出力半導体レーザーの開発(ISLC2012報告)(仮題)
森田剛徳(浜松トクニクス)

招待講演-1 (Room B) (16:00~17:10)

共通-20. [招待講演] シリコンフォトニクスを用いた高密度
チップ間インターコネクト

○賣野 豊(光電子融合基盤技研)・堀川 剛(産総研)・
中村隆宏(光電子融合基盤技研)・荒川泰彦(東大)

共通-21. [招待講演] エラスティック光ネットワーク技術—最
近の進展と課題— 神野正彦(香川大)

招待講演-2 (Room B) (17:20~18:30)

共通-22. [招待講演] MWP2012報告 ○荘司洋三・
諸橋 功(NICT)・久武信太郎(阪大)・菅野敦史(NICT)

共通-23. [招待講演] モバイルアクセスに向けた光アクセス技
術 ○桑野 茂・寺田 純(NTT)

25日午前 EMT-2 (Room A) (9:00~10:15)

1. 光符号識別用光導波路回路における最大値識別のための検討
○井下健輔・後藤信夫・柳谷伸一郎(徳島大)
2. 粒径が異なる金属ナノ粒子の集まりからの光の散乱と吸収
○松田豊稔・小田川裕之(熊本高専)・

- 川野光則 (Lumerical Solutions)
3. 斜め入射に対する散乱因子を用いた誘電体格子の界表現
○若林秀昭 (岡山県立大)・浅居正充 (近畿大)・松本恵治 (阪産大)・山北次郎 (岡山県立大)
- OPE-2 (Room C) (9:00~10:15)
- OPE-4. カラー撮像デバイス用屈折レンズ・グレーティング複合素子の検討
○平野忠幸・嶋谷直子 (京都工繊大)・金高健二 (産総研)・西尾謙三・栗辻安浩・裏 升吾 (京都工繊大)
- OPE-5. 金属壁とフォトニック結晶で挟み込んだ表面プラズモン共振器の3次元ベクトル有限要素解析
○石坂雄平・齊藤晋聖・小柴正則 (北大)
- OPE-6. 光スロットアンテナによる5層対称構造プラズモニク導波路への光結合
尾崎常祐・○村田博司 (阪大)・川西哲也 (NICT)・岡村康行 (阪大)
- EMT-3 (Room A) (10:30~11:45)
7. 大電力マイクロ波の負透磁率空間における自己無撞着な伝搬現象の解析と観測
○中村嘉浩・飯尾 聡・酒井 道 (京大)
8. TM plane wave reflection and transmission from a thin film with one-dimensional disorder—Enhanced scattering—
田村安彦 (京都工繊大)
9. A reconsideration of scattering of TE plane wave from periodic rectangular grooves with single defect
○田村安彦 (京都工繊大)・服部一裕 (前川製作所)
- OPE-3 (Room C) (10:30~11:45)
- OPE-10. モード間光スイッチの提案
○地藏堂 真・藤野 翔・浜本貴一 (九大)
- OPE-11. 単層グラフェンの可飽和吸収特性を用いた高速導波路型全光スイッチの検討
○大屋誠啓・岸川博紀・後藤信夫・柳谷伸一郎 (徳島大)
- OPE-12. InP フェーズドアレイ 8x8 高速光スイッチマトリクスの実証
○郭 命俊・種村拓夫・肥後昭男・中野義昭 (東大)
- 25 日午後 LQE-2 (Room A) (12:45~14:00)
- LQE-13. スプリットリング共振器による熱輻射制御
○上羽陽介・高原淳一 (阪大)
- LQE-14. 電子・光子両状態制御に基づく単峰・狭帯域熱輻射光源の設計
○井上卓也・浅野 卓・デゾイサ メナカ・オスクーイ アドバン・野田 進 (京大)
- LQE-15. 2光子吸収を利用したGaAsフォトニック結晶導波路によるアップコンバージョン光の発生
○小田久哉・山中明生 (千歳科技大)・尾崎信彦 (和歌山大)・池田直樹・杉本喜正 (物材研)
- EST-2 (Room B) (12:45~14:00)
- EST-16. サブ波長キラル周期構造の偏光特性の解析
大寺康夫 (東北大)
- EST-17. Fundamental 法を導入したADI-BPMによる導波路型光吸収 SPR センサの三次元解析
○柴山 純・横溝明大・山内潤治・中野久松 (法政大)
- EST-18. テラヘルツ領域における「捕らわれた虹」型光保存のFDTDモデリングに関する検討
○藤田和広・小田島 渉・並木武文 (富士通)
- LQE-2 (Room A) (14:15~15:30)
- LQE-19. Sub-100 μ m Si Photonic Crystal Optical Modulators
○Hong C. Nguyen・Satoshi Hashimoto・Mizuki Shinkawa・Toshihiko Baba (Yokohama Nat'l Univ.)
- LQE-20. 非線形フォトニック結晶とシリコン・有機ハイブリッド光変調デバイス
○井上振一郎・大友 明 (NICT)
- LQE-21. 高Q値シリコン光ナノ共振器を用いたラマン光増幅素子の開発
○高橋 和 (阪府大)・乾 善高・浅野 卓・野田 進 (京大)
- PN-1 (Room B) (14:15~15:30)
- PN-22. マルチリングネットワーク用光パケット・光パス統合ノードの開発
○古川英昭・品田 聡・宮澤高也・原井洋明・和田尚也 (NICT)
- PN-23. In-Service Path-Length Alignment for Self-Homodyne Coherent-Detection-Spatial Division Multiplexing Systems
○Ruben S. Luis・Benjamin J. Puttnam・Jose Manuel Delgado Mendinueta・Jun Sakaguchi・Werner Klaus・Yoshinari Awaji・Naoya Wada・Atsushi Kanno・Tetsuya Kawanishi (NICT)
- PN-24. スポットサイズ変換器と集積したGaInAsP/InP導波路型光アイソレータ
○蘇武洋平・櫻井一正・庄司雄哉・水本哲弥 (東工大)
- EMT-3 (Room A) (15:45~17:00)
25. 印加電界による分子モータの回転制御
大貫進一郎・○朝比奈亜弓・大月 穰 (日大)
26. CIP法におけるサブグリッド法の適用
○廣田 貴・安藤芳晃 (電通大)
27. モーメント法と解の重ね合わせを用いた多体物体からの電磁波散乱シミュレーション
○田中雅宏・田中嘉津夫 (岐阜大)
- MWP-1 (Room B) (15:45~17:00)
- MWP-28. 方形導波管における光差周波発生による60GHz帯ミリ波信号生成
○前島悠登・村田博司・岡村康行 (阪大)
- MWP-29. 結合スプリットリング共振器構造を用いた100GHz帯無線-光変換デバイス
○西岡隼也・村田博司・岡村康行 (阪大)
- MWP-30. コプレナー型ブランチラインカップラを一体化した電気光学光SSB変調素子
○川村一代・中尾健志・河合 正・榎原 晃 (兵庫県立大)・川西哲也 (NICT)
- PN-2 (Room A) (17:15~18:30)
- PN-31. 光L2スイッチネットワークにおけるトラヒック変動に対する動的帯域制御方式の特性評価
○君島直樹・中川雅弘・服部恭太・片山 勝・三澤 明 (NTT)
- PN-32. Self-homodyne coherent detection using a 19-core fiber
○Ben Puttnam・Jun Sakaguchi・Jos Manuel Delgado Mendinueta・Werner Klaus・Yoshinari Awaji・Naoya Wada・Atsushi Kanno・Tetsuya Kawanishi (NICT)
- PN-33. Investigation of Receiver Digital Signal Processing Carrier Phase Estimation Rate for Self-homodyne Space-division Multiplexing Communication Systems
○Jose Manuel Delgado Mendinueta・Benjamin J. Puttnam・Jun Sakaguchi・Ruben S. Luis・Werner Klaus・Yoshinari Awaji・Naoya Wada・Atsushi Kanno・Tetsuya Kawanishi (NICT)
- EST-3 (Room B) (17:15~18:30)
- EST-34. 高感度光検出に向けたプラズモニク導波路の設計
大貫進一郎・○関口洋平・藤井 剛・井上修一郎 (日大)
- EST-35. 接触電流による体内誘導電界と局所SARのFDTD解析
○服部潤哉・ラクソ イルッカ・平田晃正 (名工大)・多氣昌生 (首都大東京)
- EST-36. データドリブン型フレームワークを用いた到来方向推

定実験系の制御ソフトウェアの開発

○塩見英久・
岡村康行（阪大）

◆電気学会：電磁界理論技術委員会連催

☆PN 研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

3月11日（月）、12日（火） 沖縄〔未定〕テーマ：フォト
ニックネットワーク関連技術、一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

大木英司（電通大）

TEL [042] 443-5195, FAX [042] 443-5926

E-mail: oki@ice.uec.ac.jp

長谷川 浩（名大）

TEL [052] 789-4423, FAX [052] 789-3641

E-mail: hasegawa@nuee.nagoya-u.ac.jp

☆EMT 研究会

【問合先】

安藤芳晃（電通大）

E-mail: emt-secretary@ns.ieice.org

◎最新情報は、EMT 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/emt/jpn/>

☆OPE 研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

2月28日（木）、3月1日（金） 機械振興会館〔締切済〕 テー
マ：光波センシング、光波制御・検出、光計測、ニューロ、
光ファイバ（ホーリーファイバ、マルチコアファイバ等含
む）伝送とファイバ光増幅・接続技術、光ファイバ計測応
用、一般

【問合先】

小川憲介（フジクラ）

〒285-8550 佐倉市六崎 1440

TEL [045] 924-5038, FAX [043] 481-1210

E-mail: kenogawa@lab.fujikura.co.jp

植之原裕行（東工大）

〒226-8503 横浜市緑区長津田 4259 R2-43

TEL & FAX [045] 924-5038

E-mail: uenohara.h.aa@m.titech.ac.jp

橋本俊和（NTT フォトニクス研究所）

〒243-0198 厚木市森の里若宮 3-1

TEL [046] 240-2044, FAX [046] 240-2365

E-mail: hashimoto.toshikazu@lab.ntt.co.jp

◎OPE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.or.jp/es/ope/>

◎OPE 研究会では、H18 年度より「学生優秀研究賞」を新設し
ました。学生の方の発表の中から特に優れた研究を表彰致しま
すので、積極的な御投稿をお待ちしています。詳細は研究会
HP を御覧下さい。

☆LQE 研究会

【問合先】

篠田和典（日立）

TEL [042] 323-1111, FAX [042] 327-7786

E-mail: kazunori.shinoda.nv@hitachi.com

◎LQE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/~lqe/jpn/>

◎LQE 研究会では平成 18 年度より「LQE 奨励賞」を設けまし
た。対象は発表年度の 4 月 1 日時点で 32 歳以下の若手研究者
（学生を含む）です。積極的に御投稿下さい。

第一種研究会開催案内

☆EST 研究会

【問合先】

陳 春平（神奈川大）

E-mail: est-entry@mail.ieice.org

☆MWP 研究会

【問合先】

戸田裕之（同志社大）・川西哲也（NICT）

E-mail: mwp-inquiry@mail.ieice.org

◎最新情報は、MWP 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~mwp/>

★イメージ・メディア・クオリティ研究会（IMQ）

専門委員長 会津昌夫 副委員長 堀田裕弘・山田光穂

幹事 杉山賢二・中口俊哉 幹事補佐 杉本 修・前田 充

日時 1月25日（金） 13:00～16:40

会場 神戸大学六甲台第2キャンパス百年記念館 3F 会議室 A
（神戸市灘区六甲台町 1-1. JR 六甲道駅からバス（36 系統鶴甲
団地行）で「神大 文・理・農学部前」下車、地図 57 番。 [http://
www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokkoro/rokkodai-dai2.html](http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokkoro/rokkodai-dai2.html)）

議題 画像処理と IMQ 一般

1. [特別講演] 波面再生型三次元ディスプレイの広視域化
○仁田功一・的場 修（神戸大）
2. 3D 映画視聴時の輻輳と調節の不一致についての考察
○渋谷優輝・川村祐太・小玉博也・山田光穂（東海大）
3. 全方位画像中に撮像された車両の自動検出 ○片山康太郎・
柴田啓司・堀田裕弘（富山大）
4. 等高線内面積分布を用いた画質評価に関する検討
水田 忍（深山科学）
5. 重要性マップに基づいた広ダイナミックレンジ画像の空間解
像度変換と階調圧縮 ○小島崇裕・浜本隆之（東京理科大）
6. HDR 画像客観評価方法の主観評価実験による検証
○本土雄大・相良直哉・杉山賢二（成蹊大）
7. コアリング劣化の非参照評価におけるエッジ部判定方法の改
善 ○三宅知寛・相良直哉・杉山賢二（成蹊大）

☆IMQ 研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

3月11日（月）、12日（火） 福岡工大 [1月15日（火）]
テーマ：メディア・コミュニケーションの品質と福祉、及び
一般（食メディア研究会協賛）

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

杉山賢二（成蹊大）

E-mail: sugiyama@st.seikei.ac.jp

◎IMQ 研究専門委員会ホームページ ([http://www.imqa.jp/
confcall.html](http://www.imqa.jp/confcall.html)) も御覧下さい。

★磁気記録・情報ストレージ研究会（MR）

専門委員長 杉田龍二

幹事 稲葉信幸・小出大一 幹事補佐 白鳥聡志・神邊哲也

日時 1月25日（金） 13:00～17:30

会場 パナソニック企業年金基金松心会館（門真市中町 1-19.
京阪電車：門真市駅下車徒歩約 5 分、または大阪モノレール門

告 23

真市駅下車徒歩約5分。http://www.shoai.jp/shoai/access.html TEL [0774] 98-2575 大野鋭二)

議題 映像情報機器, 一般

1. Smart TV Boxによるケーブルテレビのスマート化
宮地悟史 (KDDI)
 2. 状況依存画面レイアウト制御機構の設計モデルの提案
○田中宏平・豊岡 明・轟木伸俊・森田知宏 (三菱電機)
 3. ウェブ塗布ラミネート方式による20層光ディスクの作成
○見上竜雄・望月英宏・佐々木俊央・北原淑行・津山博昭・井上健一郎 (富士フイルム)・伊藤雅春 (リソテック)
 4. パルスレーザーによるGe-Sb及び(GeTe)-(Bi₂Te₃)ナノ粒子の結晶化特性
○植野晶夫・佐藤秀二・古宮 成・三原尚士・久田和也・児島理恵 (パソニック)
 5. [招待講演] クラウド時代における光ディスクアーカイブ考察
○村上節男・渡邊仁孝・林 秀樹 (パソニック)
- MR-6. [招待講演] 電流駆動磁壁移動現象の物理とメモリ応用
小野輝男 (京大)
- MR-7. 磁気力顕微鏡を用いた微小磁性体に対する磁性マニピュレーション手法
○前原 慧・豊木研太郎・横田大介・野村 光・中谷亮一 (阪大)
- MR-8. 動力学的手法を用いたp型Geへの室温スピン注入
○小池真利子・仕幸英治・安藤裕一郎・新庄輝也 (阪大)・山田晋也・浜屋宏平 (九大)・白石誠司 (阪大)
- MR-9. C60-Coグラニューラー薄膜中におけるCoナノ粒子の電気磁気効果による巨大な磁気抵抗効果
○豊川修平・田村英一・仕幸英治・新庄輝也・安藤裕一郎 (阪大)・ラザロフ ヴラド・廣畑貴文 (ヨク大)・白石誠司 (阪大)

◆映像情報メディア学会; マルチメディアストレージ研究会, コンシューマエレクトロニクス研究会連催, IEEE CE Soc. Japan Chapter 共催

◎研究会終了後, 懇親会を開催致しますので, 多数御参加下さい。当日会場受付でお申し込み下さい。

時間: 17:40~

会場: 松心会館 (研究会会場と同じ建物です)

☆MR研究会今後の予定 []内発表申込締切日

3月8日(金) 名大〔締切済〕テーマ: 光記録, 一般

★音声研究会 (SP)

専門委員長 速水 悟 副委員長 河井 恒

幹事 森 大毅・鈴木基之 幹事補佐 藤本雅清・大谷大和

日時 1月30日(水) 13:30~17:15

31日(木) 10:00~16:45

会場 同志社大学京田辺キャンパス恵道館104室 (京田辺市多々羅都谷1-3。近鉄: 興戸駅から徒歩15分。http://www.doshisha.ac.jp/access/tanabe_access.html)

議題 音声・言語・対話, 一般

30日 一般セッション

1. A Preliminary Investigation on Improving Chinese Pinyin-to-character Conversion Using MI Based Automatic Lexical Formation
Jinsong Zhang (Beijing Language and Culture Univ./NICT)・Wei Li (Beijing Language and Culture Univ.)・
○Xiaoyun Wang・Masafumi Nishida・Seiichi Yamamoto (Doshisha Univ.)

2. A Study on Perceptual Training of Mandarin Tone 2 and Tone 3 in Japanese Learners

○Jinsong Zhang (Beijing Language and Culture Univ./NICT)・Yue Sun (Beijing Language and Culture Univ.)・Ting Zou (Leiden Univ.)・Xiaoyun Wang・Masafumi Nishida・Seiichi Yamamoto (Doshisha Univ.)

3. 学習者コーパスを利用した音声対話型CALLシステムにおける想定外発話検出手法
○永井 祐・王 曉芸・西田昌史・山本誠一 (同志社大)

一般セッション

4. 母音のフォルマント特徴量を用いた自動話者識別の研究
○浦上直進・昌子悠太・白石 淳・山内寛紀・福水洋平・泉 知論 (立命館大)
5. 音声の周期・非周期成分分解に基づく話者認識の検討
○石川勇樹・西田昌史 (同志社大)・藤本雅清 (NTT)・山本誠一 (同志社大)
6. 日本語HMM音声合成のフルコンテキストラベルの改良
○橋本浩弥・広瀬啓吉・峯松信明 (東大)
7. HMM音声合成における分散共有フルコンテキストモデルによるF0パターン生成
○高道慎之介・戸田智基 (奈良先端大)・志賀芳則 (NICT)・Sakriani Sakti・Graham Neubig・中村 哲 (奈良先端大)

31日午前 オーガナイズドセッション「多様な音声・歌声の合成に向けて」(一般講演) 1

1. グロウル・スクリーム歌唱音声の音響的特徴と聴覚印象の考察
○加藤圭造・伊藤彰則 (東北大)
2. 歌唱音声評価尺度についての検討
○金礪 愛・菊池英明 (早大)
3. スクリーム唱法における基本周波数とスペクトル変動の相関の調査
○西脇裕展・坂野秀樹・旭 健作 (名城大)
4. 歌唱音声における基本周波数とパワーの変動量を反映するビブラート特徴量の提案とその評価方法について
○鈴木千文・坂野秀樹・旭 健作・板倉文忠 (名城大)・森勢将雅 (立命館大)

31日午後 オーガナイズドセッション「多様な音声・歌声の合成に向けて」(招待講演)

5. [招待講演] 統計モデルに基づく音声合成における話者・スタイルの多様化
能勢 隆 (東工大)
- オーガナイズドセッション「多様な音声・歌声の合成に向けて」(一般講演) 2
6. 任意話者の多様なスタイル生成のための話者正規化スタイル変換法の検討
○金川裕紀・能勢 隆・小林隆夫 (東工大)
 7. 多様な歌声合成のための重回帰HSMMに基づくスタイル制御法の検討
○能勢 隆・金本美沙・郡山知樹・小林隆夫 (東工大)

8. 多様な韻律生成のための多クラス局所韻律コンテキストの検討
○前野 悠・能勢 隆・小林隆夫・郡山知樹 (東工大)・井島勇祐・中嶋秀治・水野秀之・吉岡 理 (NTT)
9. パラ言語情報処理のための対話音声の収録とラベリング
○鳥川智行・森勢将雅・山下洋一 (立命館大)
10. 孤立発声母音を用いた声質類似度の評価と自動推定
○辻村祥平・森勢将雅・山下洋一 (立命館大)

◆日本音響学会; 音声研究会共催, IEEE Signal Processing Society Japan Chapter 協賛

◎31日研究会終了後 (17:30~18:30), 同志社大学応用メディア情報研並びに音声言語処理機構研の見学会を開催致します

で、こちらも是非御参加下さい、また、見学会終了後に懇親会を予定しています。

☆SP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月28日(木), 3月1日(金) 大同大〔締切済〕テーマ: 音声アプリケーション, 一般

【問合せ先】

森 大毅 (宇都宮大)

TEL [028] 689-6120, FAX [028] 689-6119

E-mail: hiroki@speech-lab.org

——中国支部における開催——

★超伝導エレクトロニクス研究会 (SCE)

専門委員長 日高陸夫

幹事 山田隆宏・丸山道隆 幹事補佐 赤池宏之

日時 1月24日(木) 9:00~16:15

会場 岡山大学津島西キャンパス創立五十周年記念館大会議室
(岡山市北区津島中1-1-1. <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kinenkan-index.html>)

議題 超伝導センシング基盤技術及びその応用, 一般

- Si 基板上における超伝導単一光子検出器の作製と特性評価
○東 智洋 (阪大)・三木茂人・山下太郎・寺井弘高 (NICT)・山本 俊・井元信之 (阪大)・王 鎮 (NICT)
 - 量子電圧雑音源を用いたボルツマン定数決定
○浦野千春・山田隆宏 (産総研)・堀江智弘 (東京都市大)・山澤一彰・山森弘毅・福山康弘・金子晋久・丸山道隆・堂前篤志・丹波 純 (産総研)・桐生昭吾 (東京都市大)
 - 雑音温度計のための集積型量子雑音電圧源の提案
○前澤正明・山田隆宏・浦野千春 (産総研)
 - アンダーダンブ接合での SFQ 反射を利用する 1000 倍電圧増倍器の動作検証
○佐藤裕介・守屋雅隆・島田 宏・水柿義直 (電通大)・前澤正明 (産総研)
 - モート間のスペースにおける磁束排除効果の形状依存性の数値解析
○溝口翔太・井上真澄・藤巻 朗 (名大)
 - 〔招待講演〕 低電圧駆動 SFQ 回路における干渉の解析
○滝波拓海・伊藤将人・北山敦史・田中雅光・藤巻 朗 (名大)
 - 〔招待講演〕 超低消費電力断熱モード磁束量子パラメトロンを用いた論理回路のシミュレーションと動作実証
○井上健太・江原康平・竹内尚輝・山梨裕希・吉川信行 (横浜国大)
- 午後 (13:10~)
- HTS-SQUID を用いたサンプル回転式小型磁化率計の高感度計測手法の検討
○堺 健司・モハマト マワルディ サーリ・濱崎大地・紀和利彦・塚田啓二 (岡山大)
 - ハイブリッド型高温超電導 SQUID マグネットメータの開発
○塚本 晃・安達成司・押久保靖夫・波頭経裕・田辺圭一 (超電導工学研)
 - HTS-SQUID システムを用いたマウスの心磁計測
○溝口崇子・川畑龍三・関 悠介・神島明彦 (日立)・塚本 晃・田辺圭一・安達成司 (SRL)・円福敬二 (九大)
 - STM-SQUID 顕微鏡
○渡邊騎通・宮戸祐治・糸崎秀夫 (阪大)

- 超低磁場 SQUID-NMR/MRI 装置の異物検査への応用
○綱木辰悟・山本将彰・阿部貴之・八田純一・廿日出 好・田中三郎 (豊橋技科大)
- MPI 用高感度交流磁場計測システムの開発
○造隼拓朗・森重堯文・吉田 敬・円福敬二 (九大)
- 磁気マーカーの特性評価と SQUID を用いた液相免疫検査への応用
○樋口雄一・内田 忍・上岡祐太・吉田 敬・円福敬二 (九大)・塚本 晃・安達成司・田辺圭一 (超電導工学研)

◎11:15~11:20 第三回超伝導エレクトロニクス研究会奨励賞授与式を行います。

◎前日 (23日) 午後には、146 委員会研究会、懇親会を予定しておりますので御参加下さい。

【問合せ先】

山田隆宏 (産総研)

TEL [029] 861-2859, FAX [029] 861-5530

E-mail: yamada-takahiro@aist.go.jp

★信号処理研究会 (SIP)

専門委員長 大田恭士 副委員長 澤田 宏・梶川嘉延

幹事 大谷 猛・木下慶介 幹事補佐 西浦敬信

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 府川和彦 副委員長 大槻知明・樋口健一

幹事 小西 聡・ベンジャブール アナス

幹事補佐 須山 聡・星野正幸・増野 淳・森田基樹

日時 1月31日(木) 9:30~17:30

2月 1日(金) 9:00~16:30

会場 ビュー・ポートくれ (呉市中通1-1-2. JR 呉駅から徒歩5分. <http://www.viewportkure-hotel.or.jp/access.html> TEL [0823] 21-4961 金城繁徳 (海上保安大))

議題 無線通信のための信号処理及び一般

31日午前 SIP(1) (A会場) (9:55~11:10)

- 3次元モデルのマッチングにおける回転にロバストな正規化手法の検討
○大塚和喜・市毛弘一 (横浜国大)
- フラッシュ画像を用いたノイズ除去に関する一検討
○松岡 諒・馬場達也 (北九州市大)・白井啓一郎 (信州大)・奥田正浩 (北九州市大)
- 実時間前景分離 FPGA の実装に関する一検討
○梶本智仁・八木 竜・西谷隆夫 (首都大東京)

SIP/RCS 招待講演(1) (A会場) (11:20~12:00)

4. 〔招待講演〕 海上保安庁の役割と海上保安大学校における人材育成
瓜生晴彦 (海上保安大)

31日午後 SIP/RCS 招待講演(2) (A会場) (13:00~13:45)

5. 〔招待講演〕 ターボ信号処理のネットワーク情報理論応用分野への展開
松本 正 (北陸先端大)

SIP(2) (A会場) (13:55~15:35)

- A comparison of leaky RLS and its approximation algorithms for an ANC system
○Tushar Paul・Eisuke Horita (Kanazawa Univ.)
- Krylov 部分空間の直和分解と適応処理への応用
○川田義広・島村徹也 (埼玉大)
- ルート IIR ナイキストフィルタの設計とそのデジタル通信における評価
○一岡 渉・市毛弘一 (横浜国大)

9. 偏波モード分散と偏波依存損失を考慮した偏波多重光 OFDM 伝送方式の SNR 特性 ○小笠原慎二・林 和則・金子めぐみ・酒井英昭 (京大)・安部淳一・前田和佳子・小笠原大作 (NEC)

31 日午後 SIP/RCS 特別講演 (A 会場) (15:45~16:35)

10. [特別講演] Filtered-x Least Mean Square Algorithm: from Theory to Practice

Waleed H. Abdulla (Univ. of Auckland)

SIP/RCS 招待講演 (3) (A 会場) (16:45~17:30)

11. [招待講演] Convergence Analysis of an Adaptive Coupling Wave Canceller in Single-Frequency Full-Duplex Radio Relays Hideaki Sakai (Kyoto Univ.)

31 日午前 RCS (1) (B 会場) (9:30~11:10)

12. 周波数領域プリコーディングを用いた空間変調 OFDM 方式の特性評価 ○中村正祐・佐藤正知 (東京都市大)
13. 可変中心値を用いた瞬時電力モーメントに基づく QAM 変調方式識別に関する検討 ○宮内良輔・落合秀樹 (横浜国大)
14. 無線式列車制御用無線通信システムにおける伝送品質のシミュレーションによる評価手法 ○川崎邦弘・菅原宏之 (鉄道総研)・立石幸也・大森裕明 (JR 東日本)
15. Centralized RAN における BBU-RRH 切替方法

○難波 忍・蕨野貴之・林 高弘 (KDDI 研)

31 日午後 RCS (2) (B 会場) (13:55~15:35)

16. コストを考慮したマルチセル連携 HetNet の特性評価 ○恩田直樹・藤井威生 (電通大)
17. HetNet における CSO 可変型 CRE のスループット特性 ○菊地克則・大塚裕幸 (工学院大)
18. LTE-Advanced 下りリンクヘテロロジーニアスネットワークにおけるセル間干渉コーディネーション適用時の干渉抑圧合成受信器に関する検討 ○大渡裕介・森本彰人・三木信彦・奥村幸彦 (NTT ドコモ)
19. 基地局間インタフェースを用いた LTE 基地局間協調送信制御のフィールド実証実験 ○緒方大悟・長手厚史・藤井輝也 (ソフトバンクモバイル)

2 月 1 日午前 SIP (3) (A 会場) (9:00~10:40)

1. Low Complexity Automatic Modulation Classification Technique for Multiple Modulation Schemes ○Yong Jin・Shuichi Ohno (Hiroshima Univ.)
2. 混合音響信号から伴奏音除去に用いるスペクトル減算法の減算量の推定法 ○田中耕治・相川直幸 (東京理科大)
3. 実時間音源位置推定のための受信信号間位相差の変化量に基づく周波数帯域別最適空間分解能の検討 ○林田亘平・中山雅人・西浦敬信・山下洋一 (立命館大)
4. 周波数帯域別スペクトル包絡補正による音声のクリッピングノイズ抑圧法の検討 ○早川 惇・福森隆寛・中山雅人・西浦敬信 (立命館大)

SIP (4) (A 会場) (10:50~12:05)

5. スパースな連続信号の標準化と最尤推定による再構成 ○廣長陽介・平林 晃 (山口大)
6. NMR におけるデータ抽出のためのデータ分類手法の一提案 ○田谷 悠・阿部俊弘 (東京理科大)・河合剛太 (千葉工大)・古川利博 (東京理科大)・久保田 一 (千葉工大)
7. プリミティブパターン分解 (PPD) 法による任意信号列の抽出に関する研究 ○黒坂典生・板倉賢一 (室蘭工大)

2 月 1 日午後 SIP (5) (A 会場) (13:00~14:40)

8. Multikernel Adaptive Filtering with Double Regularization

○Masahiro Yukawa・Ryu-ichiro Ishii (Niigata Univ.)

9. コンパクト Stiefel 多様体における混合 retraction/lifting を用いた平均演算 ○金子哲也・田中聡久 (東京農工大)・シモーネ フィオリ (UNIVPM)

10. テンソル同時対角化によるサンプルの重み付けを用いた脳波識別 ○富田尚規・東 広志・田中聡久 (東京農工大)

11. アップリンク MC-CDMA のための通信路短縮法の提案 ○小竹水輝・宮嶋照行 (茨城大)

RCS (3) (A 会場) (14:50~16:05)

12. ミリ波発振器の位相雑音を考慮した OFDM の ICI 解析とその低減法 ○井上貴之・小原 慶・タン ザカン・荒木純道 (東工大)

13. ミリ波 60 GHz 帯 OFDM リアルタイム伝送実験系の評価

○申 東訓・須山 聡・鈴木 博・府川和彦 (東工大)

14. Joint Optimization Design for Underlay Cognitive Transceiver with Channel Uncertainty

○Bassant Abdelhamid (Kyushu Univ.)・

Maha Elsabrouty (EJUST Univ.)・Masoud Alghoniemy

(Univ. of Alexandria/EJUST Univ.)・

Salwa Elramly (Ain Shams Univ.)・Osamu Muta・

Hiroshi Furukawa (Kyushu Univ.)

2 月 1 日午前 RCS (4) (B 会場) (9:00~10:40)

15. ZCZ-CDMA 方式の同期確立について ○上鉄穴明典・松元隆博・松藤信哉 (山口大)

16. DFT-Precoded OFDMA における復号器出力ビットの LLR を用いる繰り返し判定帰還チャネル推定の特性評価

○田中良和 (東京都市大)・三木信彦・

川村輝雄 (NTT ドコモ)・佐和橋 衛 (東京都市大)

17. DFT-Precoded OFDMA における周波数領域等化を用いる受信ダイバーシチの復号器入力 LLR 生成法の検討

○美和啓太 (東京都市大)・川村輝雄・三木信彦 (NTT ドコモ)・

佐和橋 衛 (東京都市大)

18. DFT-Precoded OFDMA における 6 アンテナの適応選択送信ダイバーシチの特性評価 ○沼田英之 (東京都市大)・

川村輝雄 (NTT ドコモ)・田岡秀和 (ドコモ欧州研)・

佐和橋 衛 (東京都市大)

RCS (5) (B 会場) (10:50~12:05)

19. Joint sparse channel estimation and MMSE detection for AF two-way MIMO-OFDM relay communication systems

○Guan Gui・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)

20. 離散階層変調方式を用いたマルチユーザ環境のための無線中継伝送法 ○山浦寛史・金子めぐみ・林 和則・

酒井英昭 (京大)

21. 秘密通信のための送受信ビームフォーミングによる分散伝送路形成に関する検討 ○山中仁昭 (広島国際大)・

宮本伸一・三瓶政一 (阪大)

2 月 1 日午後 RCS (6) (B 会場) (13:00~14:40)

22. BP アルゴリズムを用いた大規模 MIMO 信号検出における計算量削減法 ○福田 航・安孫子卓史・西村寿彦・

大鐘武雄・小川恭孝 (北大)・大渡裕介・岸山祥久 (NTT ドコモ)

23. BP アルゴリズムを用いた大規模 MIMO 信号検出手法の信号合成に関する検討 ○安孫子卓史・福田 航・西村寿彦・

大鐘武雄・小川恭孝 (北大)・大渡裕介・岸山祥久 (NTT ドコモ)

24. Vector perturbation を用いた非線形マルチユーザ MIMO の屋外伝送実験 ○藪部聡司・塚本悟司・前田隆宏・矢野一人・

伴 弘司・宇野雅博・小林 聖 (ATR)

25. 8×8 MIMO-OFDM 超高速ビットレート屋内伝送実験
○福田裕之・須山 聡・鈴木 博・府川和彦 (東工大)
RCS(7) (B 会場) (14:50~16:30)
26. Timing offset estimation for distributed antenna network
○Wei Peng・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)
27. 重複基底を用いたマルチキャリア変調におけるシンボルタイ
ミングと周波数オフセットの推定
○竹内知明 (NHK エンジニアリングサービス)・濱住啓之・渋谷一彦・
齊藤正典 (NHK)
28. 無線 LAN パケット衝突検出アルゴリズムの性能評価実験
○邵 鵬・松本 晃・和田育実 (NEC 通信システム)・
ダイビス ピーター (テレコネックス)
29. 高可用・無線統合エミュレータの提案—試作と評価—
真野 浩 (山梨大)

◆IEEE Signal Processing Society Japan Chapter 共催

☆SIP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月14日(木), 15日(金) 慶大鶴岡キャンパス [1月13日
(日)] テーマ: ネットワークプロセッサ, 通信のための信号
処理, 無線 LAN/PAN, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

大谷 猛 (富士通研)
TEL [044] 874-2489
E-mail: otani.takeshi@jp.fujitsu.com

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月27日(水)~3月1日(金) 早大 [締切済] テーマ: 移動
通信ワークショップ

【問合せ先】

須山 聡 (東工大)
E-mail: rcs_ac-entry@mail.ieice.org

——四国支部における開催——

★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 葉玉寿弥 副委員長 坪井利憲
幹事 小崎成治・梅原大祐

★光通信システム研究会 (OCS)

専門委員長 石田 修 副委員長 水落隆司
幹事 平野 章・斎藤恒聡

◎本研究会は CS 研究会と HCS 研究会の併催です。研究会資料
は各研究会ごとに発行されます。

日時 1月24日(木) 13:30~18:00
25日(金) 9:00~14:35

会場 愛媛大学総合情報メディアセンター (城北地区) (松山市
文京町3. 伊予鉄市内電車「鉄砲町」下車5分。 <http://www.ehime-u.ac.jp/access/johoku/index.html> TEL [089] 927-
8802 野口一人)

議題 コア・メトロシステム, 光アクセスシステム・次世代
PON, ブロードバンドアクセス方式, (広域) イーサネット,
光伝達網 (OTN), 高速インタフェース, アナログ光伝送, 量
子通信, 一般

第一種研究会開催案内

24日

- OCS-1. C-band 入力波長に対する連続分散可変パラメトリック
光分散補償方式 ○谷澤 健・来見田淳也 (産総研)・
高坂繁弘・八木 健 (古河電工)・並木 周 (産総研)
- OCS-2. Experimental Evaluation of the Relative Contribution to
Q Factor Penalty of a Received Signal from Accumulation of
ASE and from Inter-Core Crosstalk in MCF Transmission
Systems ○Emmanuel Le Taillandier de Gabory・
Manabu Arikawa・Toshiharu Ito・Kiyoshi Fukuchi (NEC)
- OCS-3. 40 Gbps 光通信用 3 重連接誤り訂正符号とその性能評価
○芥原聖史・宮田好邦・平野 進・久保和夫・杉原隆嗣・
吉田英夫・小口和海・水落隆司 (三菱電機)
- OCS-4. タイムインターリーブドオーバーサンプリングを用いた
光コヒーレント受信器のための周波数領域等化
○康村吉広・吉田悠来・北山研一 (阪大)
- OCS-5. 統計解析アルゴリズムを用いたサイクルスリップ抑制に
よるデジタルコヒーレントシステムの伝送性能改善
○濱岡福太郎・関 剛志・松田俊哉・那賀 明 (NTT)
- OCS-6. フレキシブルグリッド光ネットワークにおけるリアルタ
イムコヒーレント受信器を用いたヒットレス波長デフラグメン
テーションの実証実験 ○曾根恭介 (富士通研)・
Xi Wang (FLA)・小田祥一朗・中川剛二 (富士通研)・
青木泰彦 (富士通)・Inwoong Kim・
Paparao Palacharla (FLA)・星田剛司 (富士通)・
関屋元義 (FLA)・Jens C. Rasmussen (富士通)
- CS-7. [特別招待講演] 多様なサービスやネットワーク構成を
実現する伸縮自在光メトロ・アクセス融合型アグリゲーション
ネットワーク技術—エラスティック λアグリゲーションネッ
トワーク— 岡本 聡 (慶大)
- CS-8. [特別招待講演] FTTH, それ以前
小口喜美夫 (成蹊大)

25日午前

- OCS-1. 超多分岐型 TDMA-PON における ONU 登録方式の実
験的評価 ○神谷尚保・大石将之・村上隆秀・
西村公佐 (KDDI 研)
- OCS-2. 非線形効果抑圧・高 SNR 化を可能とする光ダイバーシ
ティ伝送 ○飯田 匡・水鳥 明・古賀正文 (大分大)
- OCS-3. 一括雑音抑制型リモートノードを用いた完全非同期 Ny-
quist-rate, 160 Gbps-OCDFM-PON システムの検討
○小玉崇宏 (阪大)・和田尚也 (NICT)・
シンコッティ ガブリエラ (ロマ大)・北山研一 (阪大)
- CS-4. PON システムにおけるイーサネット OAM 実装方法の提
案 ○菊澤隆司・弥栄香織・川手竜介・向井宏明 (三菱電機)
- CS-5. 仮想 PON における OLT 起動制御が通信品質に及ぼす影
響 ○今中規景・中平佳裕・鹿嶋正幸 (OKI)
- CS-6. 波長可変型 WDM/TDM-PON を用いた広域フォトニッ
クアグリゲーション技術による省電力効果の検討
○妹尾由美子・金子 慎・吉田智暁・木村俊二・
吉本直人 (NTT)
- CS-7. 40-Gbit/s 級波長可変型 WDM/TDM-PON の実現に向け
た 1.5 μm 帯波長可変パスト送信方式の一検討
○田口勝久・中村浩崇・浅香航太・木村俊二・
吉本直人 (NTT)

25日午後 (13:20~)

- OCS-8. セキュア光アクセスネットワークに向けた直接変調方式
による光通信量子暗号 (Y-00) —2.5 Gb/s, 80 km 伝送実験—

告 27

○二見史生・広田 修 (玉川大)

OCS-9. セルラーネットワークにおける無線基地局向けベースバンド信号圧縮伝送技術の検討

○縣 亮・

難波 忍 (KDDI 研)

OCS-10. 強度変調を用いたセルラ可視光通信のダウンリンクにおける協力伝送方式

○朝倉 俊・小林健太郎・岡田 啓・

片山正昭 (名大)

◎24 日研究会終了後、懇親会を予定していますので是非御参加下さい。

日時：1月24日(木) 18時30分～

会場：「セ・トリアン」(愛媛大学内)

会費：4,000 円 (一般), 1,000 円 (学生)

☆CS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 休会

3 月 14 日 (木), 15 日 (金) 慶大鶴岡キャンパス [1 月 13 日 (日)] テーマ：ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理, 無線 LAN/PAN, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

小崎成治 (三菱電機)

TEL [03] 3218-6305, FAX [03] 3218-6454

梅原大祐 (京都工繊大)

E-mail: kanji2012@csken.org

◎最新情報は、CS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

☆OCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 28 日 (木), 3 月 1 日 (金) 機械振興会館 [締切済] テーマ：光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ, 光ファイバ (ホーリーファイバ, マルチコアファイバ等含む) 伝送とファイバ光増幅・接続技術, 光ファイバ計測応用, 一般

【問合先】

斎藤恒聡 (古河電工)

TEL [0436] 42-1725, FAX [0436] 42-9340

E-mail: tsune@ch.furukawa.co.jp

◎OCS ホームページ：<http://www.ieice.org/~ocs/jpn-new/index.php>

◎OCS 研究会では、2007 年より「光通信システム研究会 奨励賞」及び「光通信システム研究会 論文賞」を設立しました。毎年 9 月～翌年 8 月の OCS 研究会に投稿した論文を対象に選考し、翌年 12 月の光通信システムシンポジウムにて表彰します。詳しくは OCS ホームページを御覧下さい。

★光ファイバ応用技術研究会 (OFT)

専門委員長 富田 茂

幹事 伊藤文彦・椎野雅人 幹事補佐 山田裕介・今村勝徳

日時 1 月 24 日 (木) 13:00～17:40

25 日 (金) 9:00～12:10

会場 アスティとくしま第 5 会議室 (徳島市山城町東浜傍 1. JR 徳島駅から徳島市営バス「南部循環線 (左回り)」に乗り「文理大学前」下車 (15 分) 徒歩 5 分。 <http://www.asty-to-kushima.jp/koutsuu/> TEL [088] 624-5111)

議題

告 28

24 日

1. [招待講演] IWCS2012 報告 塩原 悟 (フジラ)

2. 細径高密度光ケーブルの開発 ○竹田大樹・富川浩二・

伊佐地瑞基・大里 健・山中正義・岡田直樹 (フジラ)

3. ローカル光入力技術を用いた心線対照器の入力部における基本検討

○真保 誠・廣田栄伸・本田奈月・川野友裕・

真鍋哲也・東 裕司 (NTT)

4. ダブルパルス BOTDR の受信感度改善と測定距離拡大

○雲田真弘・安在勇介・松浦 聡・小山田弥平 (茨城大)

5. コヒーレント OTDR による現実的な温度分布の測定シミュレーション

○宮本雅弘・伊藤 拓・武田茂樹・泉田 史・

小山田弥平 (茨城大)

6. コヒーレント OTDR による歪・温度分布測定における測定レンジの拡大

○東郷明雄・須藤智明・泉田 史・

小山田弥平 (茨城大)・李 哲賢・岸田欣増 (ニューブレクス)

7. 合成型 BOTDR の提案と実験による検証

○西口憲一 (阪大)・李 哲賢・グジク アーター・

岸田欣増 (ニューブレクス)

8. SM ファイバにおけるひずみと温度を分離するハイブリッド分布計測システムの開発

○岸田欣増・李 哲賢 (ニューブレクス)・

西口憲一 (阪大)・山内良昭・グジク アーター・

津田 勉 (ニューブレクス)

9. 光線路無瞬断切替システムにおける遅延調整方式に関する検討

○片山和典・納戸一貴・井上雅晶・真鍋哲也・

東 裕司 (NTT)

10. ポンプ光反射器を用いたラマン増幅のパッシブ光アクセス網への適用

加島宜雄 (芝浦工大)

25 日

1. 空孔径制御を用いた偏波保持フォトニック結晶ファイバ光減衰器の作製

○横田浩久・井上直哉・小林脩人・

今井 洋 (茨城大)

2. 動的周期性マイクロバンドを用いた全ファイバ Q スイッチ Tm ファイバレーザ

○荒木隼悟・金原健太・富木政宏・

坂田 肇 (静岡大)

3. 再構成可能な長周期ファイバグレーティングの波長・損失制御

○坂田 肇・山畑孝介・渡邊 健・原田智弘 (静岡大)

4. 並列線形光サンプリング法を用いた低雑音レーザの位相雑音解析

○岡本達也・井上雅晶・伊藤文彦 (NTT)

5. [招待講演] ECOC2012 報告—光ファイバ関連—

今村勝徳 (古河電工)

6. FE-BPM を用いた 2 モード光ファイバのモード励振比率推定方法

丸山 遼・○桑木伸夫・松尾昌一郎・

佐藤公紀 (フジラ)・大橋正治 (阪府大)

7. 六角形ラッドマルチコアファイバの突合せ接続

○田中正俊・八若正義・藤巻洋介・谷口浩一 (三菱電機)

◎24 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆OFT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 28 日 (木), 3 月 1 日 (金) 機械振興会館 [締切済] テーマ：光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ,

光ファイバ (ホーリーファイバ, マルチコアファイバ等含む) 伝送とファイバ光増幅・接続技術, 光ファイバ計測応用, 一般

【問合先】

今村勝徳 (古河電工)

TEL [0436] 42-1728, FAX [0436] 42-9340

E-mail: imamura.katsunori@furukawa.co.jp

◎OFT 研究会では、2011 年 1 月より「奨励賞」、「学生奨励賞」を新設しました。一般講演の中から選定しますので、積極的な御投稿をお願い致します。選奨規定については、OFT ホームページを参照下さい。

<http://www.ieice.org/cs/oft/jpn/>

★ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 (HCS)

専門委員長 渡辺昌洋 副委員長 伊藤京子・松田昌史

幹事 井上智雄・渡邊伸行

幹事補佐 林 勇吾・小森政嗣・田中貴紘

日時 1 月 24 日 (木) 12:50~16:50

25 日 (金) 9:15~16:45

会場 高知市文化プラザかるぽーと第 3 学習室 (高知市九反田 2-1. 高知駅より土佐電鉄: はりまや橋下車徒歩 5 分. <http://www.bunkaplaza.or.jp/access/index.html> TEL [046] 240-3620 松田昌史)

議題 コミュニケーションの心理及び一般

24 日 ヒューマン・メディア論(1): マン・マシン・インタフェース

1. ロボットの内部処理を映像で伝える際のトランジション効果の印象評価 ○藤原菜々美・小川貴弘・尾関基行・岡 夏樹 (京都工繊大)
2. ドライバの認知状態共有に関する社会的受容性のアンケート調査 ○志堂寺和則 (九大)・内海 章・多田昌祐・山本直樹 (ATR)・松尾典義・鳥居武史 (富士重工)
3. PC 作業中のアプリケーション切り替えタイミングのブレークポイント代替可能性の検討 ○田中貴紘 (東京農工大)・Niels A. Taatgen (RUG)・藤田欣也 (東京農工大)
4. 家の中で人はどのように生活しているのか—聞き取り情報に基づく ICT サービスのニーズ抽出— ○片桐有理佳・高山千尋・中谷桃子・大野健彦 (NTT)

ヒューマン・メディア論(2): 拡張/仮想現実とコミュニケーション

5. AR WoZ システムを用いた対話に適したユーザと AR キャラクタの位置関係の分析 ○荒牧怜奈・村上 真 (東洋大)
6. 拡張現実を用いた遠隔共食コミュニケーションシステムの構築 ○下川裕太・村上 真 (東洋大)
7. 複数プレイヤー参加型テレビゲームにおける協力行動が人物評定に与える影響 ○藤田信之介・風井浩志・片寄晴弘 (関西学院大)

8. 高校生を対象としたアバターデザインでの対人要因の検討 ○石崎優美・風井浩志・片寄晴弘 (関西学院大)

9. ソーシャルメディア情報に対する受け手の信頼性評価に関する検討 ○飯塚重善 (神奈川大)・小松原明哲 (早大)

25 日午前 顔、表情の認知・理解

1. 競争/協調と感情状態が表情人物の判断に与える影響 ○藤原 健 (阪大)・大坊郁夫 (東京未来大)
2. 会話場面における話題の感情価と聞き手の表情の不一致—話者の非言語行動及び感情状態に注目して— ○村山 綾・弓仲美穂・今津千紘・三浦麻子 (関西学院大)
3. 怒り顔の閾下提示による好感度向上と瞳孔反応 ○吉本早苗 (日本女子大/JST CREST)・今井久登 (学習院大)・竹内龍人 (日本女子大)
4. アイコンタクト知覚範囲の性差に関する探索的検討

第一種研究会開催案内

○松田昌史 (NTT)・本間元康 (精神研)・石井 亮・熊野史朗・大塚和弘・大和淳司 (NTT)

5. 抑うつ症状と表情認知について ○須惠明音・美濃哲郎 (福祉科学大)

25 日午後 ライフサイクル(1): 幼児の言語・対話モデル (12:30~)

6. 育児語の複数ラベル提示状況下での 1 歳児の語彙学習 ○小林哲生 (NTT)・村瀬俊樹 (島根大)

7. オノマトペが示す見た目と触り心地—日本人 4 歳児によるオノマトペのクロスモーダルな理解— ○池田彩夏 (京大)・小林哲生 (NTT)・板倉昭二 (京大)

8. 指示対象が曖昧な発話における解釈方略の発達—幼児と成人を対象とした実験的検討— ○村上太郎・橋彌和秀 (九大)

9. 幼児のコミュニケーション場面における責任帰属推論—アコーディオン効果の観点から— ○石川勝彦・橋彌和秀 (九大)

ライフサイクル(2): 青少年・高齢者の適応支援

10. 学校環境と高校生の携帯電話依存 三島浩路 (中部大)

11. 高校生の携帯電話によるネット利用と適応感との関連 ○黒川雅幸 (福岡教大)・三島浩路 (中部大)・本庄 勝 (KDDI 研)・吉武久美 (名大)・中村 海・橋本真幸・長谷川 亨 (KDDI 研)・吉田俊和 (名大)

12. 3 相主成分分析によるダンス動作の個人特徴分析—Perfume のモーションデータを例に— ○前田和甫・大西佳太郎・小森政嗣 (阪電通大)

13. 高齢者の利他的行動場面における世代間相互作用の実験的検討 ○田淵 恵・三浦麻子 (関西学院大)

14. 傾聴時における対話者の気分と態度の関係の分析—高齢者を対象とした傾聴エージェントに向けて— ○澁澤紗優美・黄 宏軒・林 勇吾・川越恭二 (立命館大)

◆社会心理学会共催

◎24 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

【問合先】

松田昌史 (NTT)

TEL [046] 240-3620

E-mail: matsuda.masafumi@lab.ntt.co.jp

◎最新情報は、HCS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/hcs/>

——九州支部における開催——

★環境電磁工学研究会 (EMCJ)

専門委員長 桑原伸夫 副委員長 多氣昌生

幹事 王 建青・内海邦昭 幹事補佐 平井義人・青柳貴洋

日時 1 月 10 日 (木) 10:00~17:15

11 日 (金) 12:55~17:15

会場 長崎大学文教キャンパス工学部サイエンス&テクノラボ 2F セミナー室 2 (長崎市文教町 1-14. JR 長崎駅から路面電車: 長崎駅前から赤迫行きで、「長崎大学前」下車. または長崎バス「長崎駅前」から 1 番系統「溝川」、「上床」、「上横尾」行きで「長崎大学前」下車. <http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/access/bunkyo/index.html> TEL [095] 819-2561 田口光雄)

議題 通信, EMC, 一般

EMCJ-1. 中間周波数帯用磁界測定システムの空間分解能の向上

告 29

- 佐藤彰訓 (青学大)・藤井勝巳・和氣加奈子・渡辺聡一・松本 泰 (NICT)・橋本 修 (青学大)
- EMCJ-2. 0.5-10 GHz ダイポールアンテナによる局所 SAR と頭部内温度上昇の関係 ○浅井龍一・ラクソ イルッカ・平田晃正 (名工大)
- EMCJ-3. 全身平均 SAR 測定用カロリメータの大型化に関する検討 ○秋山卓也 (東京農工大/NICT)・和氣加奈子 (NICT)・有馬卓司 (東京農工大)・渡辺聡一 (NICT)・宇野 亨 (東京農工大)
- EMCJ-4. ファントム内誘導電界測定に基づいた中間周波数帯数値シミュレーションの妥当性評価 ○田又慎也・キック アルフレード・鈴木敬久 (首都大東京)・平田晃正 (名工大)

10 日午後

- EMCJ-5. スロットライン付き UWB フィルタの設計と評価 ○謝 驥 (電通大)・村野公俊 (東海大)・上 芳夫・肖 鳳超 (電通大)
- EMCJ-6. 容量性電圧プローブの測定精度の改善について ○佐藤 博・桑原伸夫 (九工大)
- EMCJ-7. GPU クラスタを用いた FDTD 法による地中レーダにおける地下変位検出特性の統計的解析 ○小関勇気・園田 潤 (仙台高専)・昆 太一 (NTT-AT)・佐藤源之 (東北大)
- EMCJ-8. 基板実装型コモンモードチョークコイルの電磁界解析用モデル ○中本藤之・佐々木雄一・渡邊陽介・宮崎千春・岡 尚人 (三菱電機)
- EMCJ-9. コンバータ回路に適用する空芯リアクトルの銅損・容積の最適設計に関する一考察 ○井舘貴章・舟木 剛 (阪大)
- EMCJ-10. Numerical and Experimental Study on A Planar Waveguide Sheet with Switched Open/Short Termination ○Kuan-hua Chen・Qiang Chen・Kunio Sawaya (Tohoku Univ.)・Machiko Oouchida・Yoshiaki Hirano (Teijin)
- EMCJ-11. スイッチング電源の電磁妨害波発生要因とその特徴 ○村田仁一・二宮 保 (長崎大)
- EMCJ-12. ケーブルから放射される電界強度とモジュールからの妨害波電流との相関性の検討 ○矢野健一・桑原伸夫 (九工大)・島先敏貴 (NEC エンジニアリング)・村松秀則 (VCCI)・森 健悟 (アイ・オー・データ)
- EMCJ-13. プリント配線板電源層からの放射雑音低減方法の検討—電源層形状— ○泊 佑樹・佐々木伸一・11 日
- EMCJ-1. 共振ダイポールからの置換法による短縮ダイポールアンテナ係数 ○森岡健浩 (産総研)・山中政来 (パソニック)・平沢一紘 (筑波大)
- EMCJ-2. 40 GHz から 75 GHz に渡るミリ波用電波吸収体の斜め入射特性評価 ○小寺達明・山本真一郎・畠山賢一 (兵庫県立大)・岩井 通 (カワキテク)
- EMCJ-3. マルチモード TDR 法を用いた多重故障診断方式の検討 ○桑原 崇・小林 剛・上馬弘敬・明星慶洋 (三菱電機)・斉藤成一 (神戸高専)
- EMCJ-4. 伝導妨害波のディファレンシャルモードとコモンモードに関する評価検討 ○廣瀬健二・佐々木雄一・岡 尚人 (三菱電機)・熊本武文 (三菱電機エンジニアリング)
- EMCJ-5. アナログ・デジタル混載配線板における電源雑音の低減—抵抗付加法の適用— ○馬場俊輔・佐々木伸一・

- 高倉一旨・松本裕章 (佐賀大)
- EMCJ-6. 生活支援ロボットにおける帯電フレームモデルの ESD イミューニティ試験法の検討—ロボット支持台に関する要件— ○村上真之 (都産技研)・池田博康 (安衛研)
- EMCJ-7. 機能安全を導入した生活支援ロボットのための放射 RF 電磁界イミューニティ試験システムの開発 ○村上真之 (都産技研)・池田博康 (安衛研)
- EMCJ-8. [特別講演] スイッチング電源とノイズ 二宮 保 (長崎大)

◆IEEE EMC Society Japan Chapter, URSI-E 分科会 共催。IEEE EMC Society Sendai Chapter 協賛

◎11 日 9:00~11:55 には、同じ会場で光応用電磁界時限研究 (PEM) が開催されます。併せて御参加下さい。

◎10 日の研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆EMCJ 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 休会

3 月 8 日 (金) 機械振興会館 [1 月 14 日 (月)] テーマ: 放送, EMC, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

青柳貴洋 (東工大大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻)
〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W9-110
TEL & FAX [03] 5734-2992
E-mail: emcj@mail.ieice.org

★ソフトウェアサイエンス研究会 (SS)

専門委員長 中島 震 副委員長 結縁祥治
幹事 鷲崎弘宜・高田喜朗 幹事補佐 小林隆志

日時 1 月 10 日 (木) 13:00~17:30

11 日 (金) 9:00~12:15

会場 石垣市民会館 (石垣市浜崎町 1-1-2. 石垣空港からバス (東運輸バスターミナルから徒歩で約 5 分), または, タクシー. http://www.city.ishigaki.okinawa.jp/400000/410000/410400/cityhall/city_hall.htm)

議題

10 日 論理と形式手法

- DTD 存在下における兄弟軸を含む Positive XPath クエリの恒真性判定問題 ○楠 洋平 (阪大)・橋本健二 (奈良先端大)・石原哲哲・藤原 融 (阪大)
 - 制約付き項のインスタンスを受理する制約付き木オートマトンの構成法 ○中野靖大・西田直樹・酒井正彦・坂部俊樹・草刈圭一郎 (名大)
 - リファインメント・プランニング 中島 震 (NII)
- ##### アルゴリズムと言語処理系
- 論理パズルを解く汎用的なシステムの構築 ○福本 悟・荒木健治 (北大)
 - API を用いた言語拡張のための COINS を用いた処理系実装の試み ○塩出拓也・川端英之・北村俊明 (広島市大)
 - Malbolge 低級アセンブリプログラミングにおける制御命令の配置設計のための SAT ソルバの利用 ○安藤 聡・酒井正彦・坂部俊樹・草刈圭一郎・西田直樹 (名大)
 - パラメータ値に関する制約を考慮したランダムテストの不具

合検出率について ○重岡大樹・小島英春・土屋達弘 (阪大)
8. テスト実施状況のリアルタイム可視化を行う単体テスト可視化ツール“Jvis”の開発 ○松岡慎吾・片山徹郎 (宮崎大)

11日 文書とモデリング

1. ソフトウェア文書の抽象化に関する一考察 里中真人・
○大西 淳 (立命館大)
2. Simulink モデルの保守性向上に向けたクラスターリング及び
UML モデルとの双方向変換 ○小澤貴之・鷲崎弘宜・
深澤良彰 (早大)

プログラム解析と開発支援

3. デザインパターン検出ツールを用いた汎化関係の追加に基づ
くパターン適用可能箇所検出手法 ○山崎康生・
高田喜朗 (高知工科大)
4. オープンソースソフトウェアにおけるソフトウェアライセンス
間の順序関係の調査 ○眞鍋雄貴・井上克郎 (阪大)
5. プリプロセス命令の制御構造を利用したフィーチャ間の依存
性解析 ○渥美紀寿 (名大)・小林隆志 (東工大)・
阿草清滋 (京大)
6. Android アプリケーションの運用時消費電力分析
○古庄裕貴・久住憲嗣 (九大)・神山 剛・
稲村 浩 (NTT ドコモ)・中西恒夫・福田 晃 (九大)

◎10日研究会終了後、懇親会を行います。

☆SS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月6日(水)～8日(金) 休暇村志賀島〔未定〕テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

鷲崎弘宜 (早大)

TEL & FAX [03] 5286-3272

E-mail: washizaki@waseda.jp

◎最新の情報は SIGSS 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.washi.cs.waseda.ac.jp/sigss/>

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 高野 誠 副委員長 阿多信吾・登内敏夫

幹事 吉原貴仁・増田 健 幹事補佐 野村祐士

★ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会(LOIS)

専門委員長 若原俊彦 副委員長 岡本 学

幹事 杵淵哲也・山元規晴 幹事補佐 茂木 学

日時 1月17日(木) 9:30～17:40

18日(金) 9:30～14:30

会場 佐賀市民会館(佐賀市水ヶ江1-2-20。JR 佐賀駅南口から
徒歩約30分。または佐賀駅バスセンターから3番乗り場(佐
賀市営バス)20・21 諸富橋行, 23 犬井道行, 29 蓮池・橋津
行/4 番乗り場(佐賀市営バス)11 相応行, 12 東与賀行/5 番
乗り場(祐徳バス)武雄温泉, 祐徳神社行/7 番乗り場(昭和
バス)多久・小城行で佐嘉神社前下車。 <http://www.shinpo.jp/access/access.html>)

議題 ライフログ活用技術, オフィス情報システム, ビジネス管
理, 一般

17日午前

1. TMF SID に使われている Characteristic パターンの実装につ
いて ○西尾 学・武 直樹 (NTT)

2. ロール階層モデルを適用したマネジメントエンジンの検討

○湊 賢治・築島幸男・沈 文裕 (NTT)

3. 網羅的な操作と操作ログ検索による GUI テストの自動化手法
の提案 ○中島 一・増田 健・高橋郁也 (NTT)

4. 距離マトリクス画像からの直線検出にもとづく電話会話検索
手法の提案と評価 ○西 宏之・横林優貴・木村義政・
柿木稔男 (崇城大)

5. 理解度を向上させるための教材作成法の研究

○趙 永為・若原俊彦 (福岡工大)

6. 自己組織化カテゴリ階層型検索インタフェースの提案と評価
○榎 俊孝・若原俊彦・坂本真仁・本田泰規・
池田 誠 (福岡工大)

7. ライフログに基づく感性コミュニケーションモデルに関する
考察—類似経験の提示による感情共有— ○望月理香・
渡部智樹・小林 透 (NTT)

17日午後

8. 高負荷分散オブジェクトストレージにおけるサイト間複製処
理の改善 ○陣内一喜・加藤 稔 (NTT コムウェア)・
河野慎司 (NTT インターネット)・今崎充智 (NTT コムウェア)

9. 複数リクエストのキューイングによりストレージ設定を高速
化する機構 ○中島 淳・柴山 司・坂下幸徳・名倉正剛・
篠原大輔 (日立)

10. [奨励講演] OSS を構成する仮想マシンの最適配置手法の
評価 ○中里彦俊・清水雅史・瀬世家 光 (NTT)

11. [招待講演] Restoration Status for Damage Caused by the
Great East Japan Earthquake and Future Responses
Toshiya Masuzawa (NTT)

12. [招待講演] コンテナ型データセンタを活用した災害復興の
事例報告 小林秀樹 (日立システムズ)

13. [招待講演] テレコムネットワークの仮想化による災害対
策・省電力化への研究開発の取り組み 横田英俊 (KDDI 研)

14. [招待講演] 柔軟な移動通信ネットワーク実現への課題とア
プローチ ○清水敬司・岩科 滋・中村哲也・
滝田 亘 (NTT ドコモ)

15. [招待講演] センサと医療情報ネットワーク
藤野雄一 (公立はこだて未来大)

16. [招待講演] センサと医療情報ネットワーク
藤野雄一 (公立はこだて未来大)

17. [招待講演] センサと医療情報ネットワーク
藤野雄一 (公立はこだて未来大)

- 18日午前

1. 複数基準による階層クラスタを導入した P2P コンテンツ配布
システム ○赤瀬準一・植田和憲 (高知工科大)

2. WMN における隣接関係に基づく経路決定手法の検討
○福見和彦・植田和憲 (高知工科大)

3. WMN における隣接関係を考慮したルーティングプロトコル
MBCR の位置情報生成手法の拡張と性能評価 ○丸岡優大・
植田和憲 (高知工科大)

4. レシート情報システムのためのデータベース設計と入力デー
タ処理アルゴリズム ○塔 娜・船曳信生・中西 透・
渡邊 寛 (岡山大)

5. 手作り料理支援システムの調理ガイダンス機能のための An-
droid アプリケーション ○岡田朋也・松島由紀子・
船曳信生・中西 透・渡邊 寛 (岡山大)

6. 仮想 PC 型シンクライアントシステムの開発 ○梅澤克之・
岩下 新・加藤雄一郎 (日立)

7. 携帯端末のセンサ情報を用いた人物移動状態の識別に関する
検討 ○上原聡介 (早大)・市野将嗣 (電通大)・
吉井英樹 (ソフトバンクテレコム)・鶴丸和宏・甲藤二郎・
小松尚久 (早大)

18 日午後 (13:30~)

8. [奨励講演] 構造化オーバーレイを用いた大規模計算基盤の装
装と基礎評価 ○水谷后宏・間野 暢・明石 修 (NTT)・
福田健介 (NII)

9. 大規模 SaaS 向けログデータストア方式の提案と評価
○佐藤竜也・吉澤政洋・直野 健 (日立)

10. [奨励講演] サービスの優先度に対応したフロー制御技術に
よるネットワーク品質の全体最適化手法 ○山田 啓・
近江貴晴・川原浩一・蔭 海鷹・山田洋一 (NTT コムウェア)

☆ICM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3 月 14 日 (木), 15 日 (金) 屋久島環境文化村センター [1
月 4 日 (金)] テーマ: エレメント管理, 管理機能, 理論・
運用方法論, 及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

ICM 研究会幹事
E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

○<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>

☆LOIS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3 月 7 日 (木), 8 日 (金) 宮古島マリンターミナル [1 月 11
日 (金)] テーマ: ライフログ活用技術, オフィスインフォ
メーションシステム, ライフインテリジェンス, 及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

山元規靖 (福岡工大情報工学部)
〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
FAX [092] 606-0758 E-mail: nori@fit.ac.jp

★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良
幹事 石井 望・高橋 徹 幹事補佐 道下尚文

日時 1 月 23 日 (水) 10:10~17:05
24 日 (木) 9:35~17:15
25 日 (金) 9:35~17:05

会場 ホテルメリージュ 2F 琥珀の間 (宮崎市橋通東 3-1-11. 宮
崎駅から徒歩約 10 分. <http://www.meriegies.co.jp/access/>
TEL [0985] 26-6666 (会場) 横田光広 (宮崎大))

議題 電波伝搬, 一般

23 日午前

- 管壁を部分的にオーバーラップさせた Z 形状スロット導波管
エッジシャントスロットアレーアンテナ ○渡辺 光・
山口 聡・中本成洋・高橋 徹・小西善彦 (三菱電機)
- Magic-T とオフセット給電回路を用いた簡易型電磁到来角セ
ンシングアレーアンテナ ○坂井博敏・西山英輔・
豊田一彦・相川正義 (佐賀大)
- 共振構造を有する同一チャンネル全二重無線通信向け平面アン
テナのアイソレーション特性 ○岩元 啓・鈴木 誠・
長谷良裕・森川博之 (東大)
- 無線秘密鍵生成共有方式の盗聴耐性を高める可変指向性アン
テナの指向性多様性指標の提案 ○坂井尚貴・小田康明・
ウリントヤ・上原秀幸・大平 孝 (豊橋技科大)

23 日午後 オーガナイズドセッション「無線技術の未来を創る

電波伝搬の研究」I

- 基地局における 3D ビームフォーミング性能評価のための垂
直到来波分布特性の検討 ○北尾光司郎・今井哲朗・
齋藤健太郎・奥村幸彦 (NTT ドコモ)
 - MIMO チャネル容量の低下メカニズムと実環境における影響
○丸山雅弥・中林寛暁 (千葉工大)
 - 都市内と住宅地の移動伝搬損失を対象としたスケールモデル
手法 青木博志・○川崎 望・本田智治・市坪信一 (九工大)
オーガナイズドセッション「無線技術の未来を創る電波伝搬の研
究」II
 - 屋外-屋内伝搬環境における時空間チャネル特性の実験的検討
○今井哲朗・齋藤健太郎・北尾光司郎・
奥村幸彦 (NTT ドコモ)
 - 高速鉄道車両間ドアによる無線 LAN 遮蔽効果の FDTD 解析
○日景 隆・白船雅巳・野島俊雄 (北大)・山田 渉・
北 直樹・杉山隆利 (NTT)
 - ヘテロジニアスネットワークにおける 2/3 GHz 帯の違い
による干渉量評価 ○堀尾三咲・西森健太郎・
久住圭介 (新潟大)・北尾光四郎・今井哲朗 (NTT ドコモ)
 - 自己共振形ノーマルモードヘリカルアンテナの電気的・磁気
的エネルギーの関係 ○毛利克也・道下尚文・
山田吉英 (防衛大)
 - 円形パッチアンテナの特性改善に関する検討
○山路翔太・藤垣輝也・塩川孝泰 (東北学院大)
 - 防災用ヘルメットアンテナに関する基礎検討
○中尾拓磨・伊藤 敦・鍵山憲幸・森下 久 (防衛大)
- 24 日午前 オーガナイズドセッション「無線技術の未来を創る
電波伝搬の研究」III

- 狭帯域 FSK 信号を用いた MIMO センサの特性評価に関する
検討 ○西森健太郎 (新潟大)・満井 勉 (サンス) 横浜研)・
牛木敬太 (新潟大)・竹村暢康・長谷川 実 (サンス) 横浜研)
- Very Large MIMO に適した通信周波数に関する基礎検討
○堅岡良知・西森健太郎・牧野秀夫 (新潟大)
- 車々間通信環境における 5.8 GHz 帯・700 MHz 帯間伝搬損失
差の評価 ○吉田亮路・岩井誠人・笹岡秀一 (同志社大)

A・P 研

- Study on RF Characteristics of Transparent Flexible Sub-
strate ○Young Yun・Jang-Hyeon Jeong・Sung-Jo Han・
Ki-Jun Son・Hong-Seung Kim・
Nak-Won Jang (Korea Maritime Univ.)
 - 損失性導体円柱の吸収断面積 ○奥間健太郎・宇野 亨・
有馬卓司 (東京農工大)
- 24 日午後
- 隣接素子間減結合による MIMO チャネル容量の改善効果
○八巻直也・本間尚樹 (岩手大)
 - 端末用アンテナ特性と MIMO チャネル容量の関係について
新井宏之 (横浜国大)
 - 小型地上波テレビ放送受信アンテナ ○田口光雄・
坂元裕紀 (長崎大)
 - MIMO システムを用いた生体活動検出法の評価
○南湖政輝・本間尚樹 (岩手大)・西森健太郎 (新潟大)・
佐藤宏明 (岩手大)
 - Study on Multistream MIMO System Using Full-Duplex
Relays ○Tetsuki Taniguchi・
Yoshio Karasawa (Univ. of Electro-Comm.)
 - [チュートリアル講演] ITS 車車間通信環境における伝搬損

失モデル

多賀登喜雄 (関西学院大)

12. [IEEE AP-S Fukuoka Chapter 特別講演] 宮崎県、西都原古墳群における地下レーダー探査の実践と GIS を利用した地下マップ制作について (口頭発表) 東 憲章 (宮崎県教育庁)

25 日午前

1. L 形プローブを用いた導波管形広帯域円偏波アンテナの高周波帯における交差偏波低減 ○山浦真悟・福迫 武 (熊本大)
2. 分散給電による板状逆 F アンテナの放射効率向上法
○本間尚樹・尾柏 智 (岩手大)
3. 小型広帯域偏波共用基地局アンテナ ○王 シン・新井宏之 (横浜国大)・蔣 恵玲 (NTT ドコモ)・長 敬三 (千葉工大)・李 章煥 (日本電業工作)
4. [チュートリアル講演] チルト角制御用移相器の開発
菊込正敏 (日本電業工作)

25 日午後

5. [チュートリアル講演] 体内植込み型アンテナに挑む
高橋応明 (千葉大)
- オーガナイズドセッション「無線技術の未来を創る電波伝搬の研究」IV
6. 粒子フィルタを用いた MIMO システム評価のための市街地動的チャンネルモデリング ○齋藤健太郎・北尾光司郎・今井哲朗・奥村幸彦 (NTT ドコモ)
7. 住宅地低層一低層環境における到来波分布特性
○佐々木元晴・山田 渉・北 直樹・杉山隆利 (NTT)
8. Analysis of Indoor Measurement with Wideband 24×24 MIMO Sounder at 11 GHz ○Yuyuan Chang・Yohei Konishi・Minseok Kim・Jun-ichi Takada (Tokyo Inst. of Tech.)
9. 送受信間に複数の人が存在する場合の伝搬距離及び通行人密度に対する伝搬損失特性の数値的検討 ○内布直毅・友永千晴・椎屋和久・横田光広 (宮崎大)・太田喜元・藤井輝也 (ソフトバンクテレコム)

A・P 研

10. 歩行時の動的統計データに基づく BAN ダイバーシチアンテナのシャドウイング・マルチパス練成解析 ○本田和博・李 鯤・小川晃一 (富山大)
11. Ku 帯衛星回線の降雨減衰特性に対する雨域通過速度と上空の風速の影響について ○前川泰之・稲森佑崇・柴垣佳明 (阪電通大)
12. Ku 帯ビーコン観測による低高度を周回する超小型衛星の軌道変化の推定 ○西尾正則・宮本 翔・北迫千歩・森松健人・森田大貴・中野 大・和合佐友里・山道千鶴 (鹿児島大)・坂本祐二 (東北大)

◆IEEE AP-S Fukuoka Chapter, URSI-F 共催

◎24 日研究会終了後、懇親会を予定していますので奮って御参加下さい。

☆A・P 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2 月 7 日 (木) 産総研臨海センター [締切済] テーマ: 放送技術, 測定, 一般

3 月 14 日 (木), 15 日 (金) 湯河原商工会館 [1 月 10 日 (木)] テーマ: 一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

[問合せ先]

高橋 徹 (三菱電機)

E-mail: ap_ac-secretary@mail.ieice.org

第一種研究会開催案内

★宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)

専門委員長 小瀬木 滋 副委員長 浜 真一

幹事 富木淳史・灘井章嗣 幹事補佐 平田和史

日時 1 月 24 日 (木) 10:30~17:15

25 日 (金) 10:30~16:10

会場 長崎県美術館 (長崎市出島町 2-1. 路面電車: 出島電停より徒歩 3 分, 市民病院前電停より徒歩 2 分. バスで長崎新地ターミナルより徒歩 5 分, 長崎市コミュニティバスらんらん「長崎市美術館」下車. JR 長崎駅より徒歩 15 分. フェリー: 大波止ターミナルより徒歩 10 分. <http://www.nagasaki-museum.jp/> TEL [095] 819-2704 小菅義夫)

議題 測位・航法及び一般

24 日午前

1. 位置・速度を観測値とする九次元追尾フィルタ
○松尾健太・小菅義夫・松波 勲 (長崎大)
2. TOA (Time of Arrival) 追尾の基礎検討 ○呂 楠・小菅義夫・松波 勲 (長崎大)
3. 等加速度運動モデルを使用した不定サンプリング過渡応答用非干渉形フィルタの性能評価 ○匂梅和也・小菅義夫・松波 勲 (長崎大)

24 日午後

4. 複合シーケンス多周波 CW 方式の提案 ○渡邊俊人・山下 遼・稲葉敬之 (電通大)
5. 多周波ステップ CPC レーダへの ELD-STAP の適用と評価
○新田大輔・稲葉敬之・深町弘毅 (電通大)
6. 直交周波数に基づいたレーダ変調方式に合成帯域方式を組み合わせた多周波ステップ OFPR 方式の提案と実験的検証
○村永哲也・稲葉敬之 (電通大)
7. 車載レーダにおける NN アソシエーションを適用した先行車両追尾 ○深町弘毅・渡辺優人・稲葉敬之 (電通大)・小菅義夫 (長崎大)
8. 車両の走行態勢を考慮したシミュレーションモデルの構築
○若杉博幸・松波 勲・小菅義夫 (長崎大)・梶原昭博 (北九州市大)
9. マイクロ波による微小変位計測の基礎検討 ○蔵田真彦・稲葉敬之 (電通大)
10. Khatri-Rao 積拡張アレー処理による海洋レーダ分解能特性改善に関する検討 ○小沢直輝・山田寛喜・山口芳雄 (新潟大)・平野圭蔵・伊藤浩之 (長野日本無線)
11. 多周波 CW 方式を用いた近距離着陸レーダのフィージビリティ検討 ○中島大輔・稲葉敬之 (電通大)・水野貴秀・福田盛介 (JAXA)
12. 連続波源の角度幅を推定するスパース信号処理
○塚越洋明・原 六蔵・平田和史 (三菱電機)

25 日午前

1. 追尾フィルタの数値実験—n サンプル後の目標位置予測の評価— ○山口優子・小菅義夫・松波 勲 (長崎大)
2. 巡回型カルマンフィルタによる巡回目標追尾の性能評価
○ムハンマド シャミー・小菅義夫・松波 勲 (長崎大)
3. サンプリング間隔不定の場合の過渡応用線形最小自乗フィルタの性能評価 ○李 勁・小菅義夫・松波 勲 (長崎大)・古賀 禎 (電子航法研)

25 日午後

4. 航空機ハイブリッド監視における追尾技術の基礎的検討
○呂 曉東・古賀 禎 (電子航法研)

5. 航空路 FIX への推定到着時刻に基づく出発制御時刻の確率的決定法Ⅱ—不確定性分布の非対称性とバイアスの到着順序への影響— ○長岡 栄 (電子航法研)・グウィグナー クラウス (BFU)・福田 豊 (電子航法研)
6. 推定到着時刻の不確定性情報を利用する順序付けの一方法 ○長岡 栄・福田 豊 (電子航法研)
7. 飛行軌道の区分多項式近似とコンフリクト検出に関する一検討 藤田雅人 (電子航法研)
8. 経路毎に横方向重畳確率を推定した短縮垂直間隔運用の安全性評価 天井 治 (電子航法研)
9. 交通情報配信による機上監視の一検討 ○大津山卓哉・小瀬木 滋 (電子航法研)
10. 関西国際空港におけるボーイング 787 型機による GLS 飛行評価 ○齊藤真二・福島荘之介・山 康博 (電子航法研)

◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催

◎24日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆SANE 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月21日(木), 22日(金) 沖縄県青年会館〔締切済〕テーマ: 衛星応用技術及び一般

【問合先】

富木淳史 (JAXA)

TEL [050] 3362-6575

E-mail: tomiki.atsushi@jaxa.jp

灘井章嗣 (NICT)

TEL [042] 327-6496

E-mail: nandai@nict.go.jp

★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 漆谷重雄 副委員長 平松 淳

幹事 木下和彦・栗本 崇 幹事補佐 武田知典

日時 1月24日(木) 13:00~18:40

25日(金) 9:25~16:35

会場 熊本大学黒髪南地区(熊本市中央区黒髪 2-39-1, 熊本駅からバスで25分, 阿蘇くまもと空港から空港リムジンバスと産交バス・電鉄バスで50~70分. <http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjohou/access> 北須賀輝明)

議題 ネットワークソフトウェア(ソフトウェアアーキテクチャ, ミドルウェア), NW アプリケーション, SOA/SDP, NGN/IMS/API, 分散制御・ダイナミックルーティング, グリッド, NW 及びシステム信頼性, NW 及びシステム評価, 一般

24日

- 無線メッシュネットワークでのリンク速度変化を考慮した経路木アルゴリズムの拡張 ○丸山 渉・船曳信生・中西 透・渡邊 寛 (岡山大)
- An Extension of Access-Point Aggregation Algorithm Considering Link Speed Change for Wireless Local Area Networks ○Md. Ezharul Islam・Nobuo Funabiki・Toru Nakanishi・Kan Watanabe (Okayama Univ)
- Improvement and evaluation of rate adaptation based on average fade region duration estimation for IEEE 802.11 ○Chie Mishima・Irda Binti Roslan・Tsumotomi Inamoto・Yumi Takaki・Chikara Ohta・Hisashi Tamaki (Kobe Univ.)
- 無線メッシュネットワーク動作アクセスポイント選択アルゴリズムの拡張 ○藤田 翔・船曳信生・中西 透・

渡邊 寛 (岡山大)

- SIP モビリティの拡張による端末非依存型ハンドオーバー方式の性能向上に関する検討 ○織田喜雄・中村嘉隆・高橋 修 (公立はこだて未来大)
 - NGN ASF & SSF のソフトウェアアーキテクチャー呼処理部品の設計 ○原 大輔・江村義樹・田中昌也 (NTT)
 - 無線メッシュネットワークにおけるリンク可用帯域を用いた呼受付制御手法の提案 ○野呂昌弘・正木大介・杉崎義雄・浅谷耕一 (工学院大)
 - アドホック通信における高速ファイル転送方式の提案と実装 ○高橋大斗・中村嘉隆・高橋 修 (公立はこだて未来大)
 - 実機と実 TCP 実装を用いた TCP の公平性の評価 ○秋山友理愛・大浦 亮・神津智樹・山口実靖 (工学院大)
 - パケットロス環境におけるマルチストリーム機能と PR-SCTP を用いた分割ダウンロードのタイムアウト削減法 ○勝部 潤・舟阪淳一・石田賢治 (広島市大)
 - 〔招待講演〕スーパーコンピュータ「京」開発秘話—世界最高性能への挑戦— 松本孝之 (富士通)
- 25日午前
- 〔奨励講演〕Implementation and Evaluation of ID/Locator Split-based HIMALIS Network Protocol Stack ○Ved P. Kafle・Hajime Tazaki・Tomoji Tomuro・Yasunaga Kobari・Hiroaki Harai (NICT)
 - コンテンツオリエンテッドサービスにおける受信駆動型輻輳制御の検討 ○於久野精隆・山本 幹 (関西大)
 - 網内における正規表現を用いた動画トラフィックフロー検出 ○安藤翔伍・中尾彰宏 (東大)
 - 省電力運転を動的に制御するルータシステムの検討 ○中務諭士・渡辺裕太・新井直樹 (NTT)
 - 〔奨励講演〕残存次数分布の相互情報量最小化に基づくネットワーク設計 ○シン ルー・荒川伸一・村田正幸 (阪大)
 - 監視の自動化における監視員の課題と解決策—生理計測結果に対する解釈— ○村井秀聡・魚住光成 (三菱電機)
 - 通信サービス途絶時の経済被害額評価法の検討 ○中西靖人・唐澤秀一・船越裕介・松林泰則 (NTT)
- 25日午後(13:30~)
- ネットワーク内遊休計算資源の利用効率を考慮した複数情報探索スケジューリング手法 ○三浦 力・菅原真司・石橋 豊 (名工大)
 - 異種センサネットワークにおける複数シンクノードへのデータ分散法 ○荒井典大・町田 徹・織田大原 進・水野 修 (工学院大)
 - プレゼンスサービスのためのスマートフォンを用いた情報入出力方式 ○西畑拓晃 (工学院大)・片岡春乃・下村道夫 (NTT)・水野 修 (工学院大)
 - BitTorrent におけるネットワーク座標システムの可能性に関する検討 ○佐々木 亮・ザニケエフ マラット・渡邊 均 (東京理科大)
 - プル型ファイル転送プロトコルを用いた並列分散映像処理手法の検討 ○黄 民錫・金子 豊・竹内真也・砂崎俊二 (NHK)
 - 仮想遠隔大規模ストレージ実験—NICT サイエンスクラウドの基盤技術開発— 渡邊英伸・○村田健史・山本和憲 (NICT)・木村英善 (愛媛大)・黒澤 隆 (日立東日本)・建部修見 (筑波大)
 - 大規模シミュレーションデータポスト処理・可視化環境仮想

化一分散ファイル管理システムによる遠隔地からの大規模データ処理技術— ○村田健史・山本和憲・渡邊英伸 (NICT)・木村映善 (愛媛大)・黒澤 隆 (日立東日本)・建部修見 (筑波大)

◎24日研究会終了後、懇親会を予定しておりますので御参加下さい。会費は以下を予定しております。

3,000円 (一般), 2,000円 (学生)

☆NS研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月7日 (木), 8日 (金) 残波岬ロイヤルホテル [1月14日 (月)] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

NS研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: ns-secretariat@mail.ieice.org

武田知典 (NTT) TEL [0422] 59-7434

栗本 崇 (NTT) TEL [0422] 59-3121

◎最新情報は、NS研ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

★情報ネットワーク研究会 (IN)

専門委員長 浅見 徹 副委員長 小林秀承

幹事 堀 賢治・五十嵐弓将 幹事補佐 田坂和之・野村啓仁

日時 1月24日 (木) 14:30~17:10

25日 (金) 10:00~15:50

会場 鹿児島県産業会館 (鹿児島市名山町9-1。鹿児島中央駅から電車またはバスで10分、天文館から徒歩で10分。 <http://www.kagoshima-con.or.jp/facilities/article.php?id=19>)

議題 ソーシャル・ネットワーク、セキュリティ管理、災害時情報流通、オーバーレイネットワーク、P2Pネットワーク、自律分散制御及び一般

24日

1. ホームネットワークの遠隔アクセス方式とユーザ別優先制御の検討 ○高田佳典・高橋大祐・堀内栄一 (三菱電機)

2. バッテリーの残り使用時間と充電状態を考慮したパス構築 ○大山晋平・ザニケエフ マラット・渡邊 均 (東京理科大)

3. 複数コミュニティを踏まえた情報伝播モデルの構築 ○川口誠矢・ザニケエフ マラット・渡邊 均 (東京理科大)

4. 都市災害を想定した減災情報ネットワークの運用方法の検証 ○隆 晃人・山本 翔・水野 修 (工学院大)

5. [招待講演] IPv4 アドレス在庫枯渇問題とIPv6の現状—最近の動向をご紹介— 小川晃通

25日午前

1. サービス指向ホームネットワークにおけるタイミング制約を用いたセンサ連携サービスの性能評価 ○丸尾彰宏・まつ本真佑・中村匡秀 (神戸大)

2. MANET トポロジが激変する環境における自律的に形成されたクラスタ構造のロバスト性 ○増田健太 (首都大東京)・高野知佐 (広島市大)・会田雅樹 (首都大東京)

3. MANET のルーティングに適した新しいノード中心性指標の提案 ○中島ことみ・会田雅樹 (首都大東京)

4. 無線 LAN MAC 層における傍受型ユニキャストと反復型マルチキャストの性能比較 ○松浦一樹・阪田史郎 (千葉大)・原 誠一郎 (アルファシステムズ)

25日午後 (12:40~)

5. 高速なオーバーレイマルチキャストのための木集合構築手法 ○水口弘明・笹部昌弘・滝根哲哉 (阪大)

6. Skip Graph をベースとした高速な挿入と検索が可能な構造化オーバーレイの提案 ○播磨裕太・安倍広多・石橋勇人・松浦敏雄 (阪市大)

7. 最短経路木を利用した省電力経路制御における集約ルータ/転送経路選択方式 ○川本和樹 (九工大)・田村 瞳 (福岡工大)・川原憲治・尾家祐二 (九工大)

8. マルチパス TCP における輻輳制御アルゴリズム ○三浦史也・稲井 寛 (岡山県立大)

9. ネットワーク機器省電力化のための TCP セグメント転送移行によるリンク利用時間集約方式 ○村上 慎 (九工大)・田村 瞳 (福岡工大)・川原憲治・尾家祐二 (九工大)

10. ネットワーク連携型タスクスケジューリングによる Hadoop 性能の改善 ○片岡 駿・渡邊飛雄馬・川原崎雅敏 (筑波大)

11. インタークラウドにおけるリソース性能測定方式 ○首藤裕一・波戸邦夫・小林秀承・桑名栄二 (NTT)

☆IN研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月7日 (木), 8日 (金) 残波岬ロイヤルホテル [1月14日 (月)] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

IN研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: in_ac-kanji-2007@mail.ieice.org

堀 賢治 (KDDI 研)

TEL [049] 278-7651, FAX [049] 278-7510

田坂和之 (KDDI 研)

TEL [049] 278-7574, FAX [049] 278-7510

◎IN研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/in/jpn/>

◎なお、原稿の締切日を過ぎますと技報への掲載ができなくなり、原稿なしでの御発表となります。プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

★電子通信エネルギー技術研究会 (EE)

専門委員長 庄山正仁 副委員長 大津 智

幹事 石塚洋一・馬場崎忠利 幹事補佐 山下暢彦

★電子部品・材料研究会 (CPM)

専門委員長 竹村泰司 副委員長 高野 泰

幹事 圓佛晃次・阿部克也 幹事補佐 小館淳一・佐藤知正

日時 1月24日 (木) 10:00~18:15

25日 (金) 9:00~16:10

会場 阿蘇ファームランド (阿蘇郡南阿蘇村河陽5579-3。九州横断バス (http://www.kyusanko.co.jp/sankobus/kyushu_odan/) 利用 (座席定員制のため事前予約・購入が必要です)、または JR 豊肥本線: 赤水駅より車で約7分、熊本空港より車で約30分)

議題 エネルギー変換技術、電池関連技術、一般

24日午前

1. ブリッジレス PFC 回路の効率解析とスイッチングノイズ低減に関する研究 ○増本 聖・施 克威・庄山正仁 (九大)・富岡 聡 (TDK ムダ)
2. 同期整流型降圧方式 DC-DC コンバータにおける PCB レイアウトの違いによる放射ノイズへの影響 ○後藤研太・庄山正仁 (九大)
3. 対称的な構成を持つ 2 つの三相インバータによるコモンモードノイズの抑制 ○平川晋也・庄山正仁 (九大)
4. LLC 電流共振形 DC-DC コンバータの動特性解析について ○河津修平・峰 陽介・石塚洋一・二宮 保 (長崎大)・安部征哉 (国際東アジア研究センター)
5. 高電圧直流給電システム用 LLC 電流共振形 DC-DC コンバータの並列運転における動作特性について ○川原大輝 (長崎大)・安倍征哉 (ICSEAD)・本村 聖・土本和秀・石塚洋一・二宮 保 (長崎大)・庄山正仁 (九大)・加賀雅人 (NTT ファシリテーズ)
- 24 日午後 (13:30~)
6. SOFC 燃料極の再酸化に起因する電解質破損条件の評価 ○田原由梨・大類姫子・渡部仁貴・杉田 敏・小林隆一 (NTT)
7. リチウム空気電池用空気極材料の開発 ○林 政彦・蓑輪浩伸・林 克也・小林隆一 (NTT)
8. ナトリウム二次電池用酸化物材料の電極特性 ○小野陽子・由井悠基・エリ セテアワテイ・蓑輪浩伸・林 政彦・林 克也・小林隆一 (NTT)
9. 通信用リチウムイオン電池の寿命性能と安全性 ○辻川知伸・藪田火峰 (NTT ファシリテーズ)・荒川正泰 (NTT ファシリテーズ総研)・林 晃司 (新神戸電機)
10. 特性の異なるリチウムイオン電池で構成された組電池の構成切り替え制御に関する実験的検討 ○宮武 想・薄 良彦・引原隆士 (京大)・坂口幸継・菊池達也 (キャパックス)
11. 蓄電池温度特性及び温度管理システム構築の一考察 ○加藤啓路・山本祐介・浅永稜太・林 磊・福井正博 (立命館大)
12. 周期変動充放電効率の評価に向けたリチウムイオン二次電池の等価回路モデリングに関する一考察 ○大石貴章・杉原英治・舟木 剛 (阪大)
13. 5 エレメント複合共振形 DC-DC コンバータの閉ループ出力制御特性 ○水谷大斗・三島智和 (神戸大)・中岡睦雄 (慶南大)
14. 部分共振 ZVS 1 石フォワード DC-DC コンバータの 2 次側整流器の実動作特性の検証 ○埴岡正史・三島智和 (神戸大)
15. 双方向 DC-DC コンバータのシームレスな動特性モデル ○今村泰隆・梁 時熏・庄山正仁 (九大)
16. 高電圧直流給電システムにおける LLC 電流共振形 DC-DC コンバータの高効率・高パワー密度化について ○本村 聖 (長崎大)・安部征哉 (国際東アジア研究センター)・川原大輝・土本和秀・石塚洋一・二宮 保 (長崎大)・庄山正仁 (九大)・加賀雅人 (NTT ファシリテーズ)
- 25 日午前
1. $\Delta\Sigma$ 変調制御を用いた降圧コンバータの出力精度について ○米満優太・田中哲郎 (鹿児島大)
2. H 形コンバータの昇降圧動作について—降圧・昇圧混合モード— ○松下大起・田中哲郎 (鹿児島大)
3. 部分共振形プッシュプルコンバータの静特性 ○前原一智・田中哲郎 (鹿児島大)
4. 高耐圧パワーデバイス用スケールダウン・テストベッドの開発 ○松吉 峻 (九工大)・附田正則 (国際アジア研究センター)・平井秀敏・大村一郎 (九工大)
5. 固体高分子形燃料電池の周囲磁界を利用した発電電流分布推定 ○増山 翔・楠原良人 (鹿児島高専)・後藤雄治 (大分大)・泉 政明 (北九州市大)・清水勇喜 (鹿児島高専)
6. 性能カウンタを用いた計算機電力モニタリング手法 ○河口進一・谷内利明 (東京理科大)
7. 高電位部への送電に適した長ギャップ非接触給電方式の検討 ○榎藤亮太 (同志社大)・久保敏裕・松原克夫 (日新電機)・高橋康人・藤原耕二 (同志社大)
8. 電動車両用高効率非接触給電システムに関する検討 ○吉川明孝・高橋康人・藤原耕二 (同志社大)
- 25 日午後 (13:30~)
9. 有効電力制御を導入した直流給電システムの運転効率最大化に関する研究 ○織原 大・斎藤浩海 (東北大)・樋口裕二・馬場崎忠利 (NTT)
10. スwitching 共鳴方式を用いた 10 MHz 級複共振形 ZVS ワイヤレス給電の検討 ○大林雄一郎 (同志社大)・細谷達也 (村田製作所)・藤原耕二 (同志社大)
11. 双方向 DC-DC コンバータを用いた EDLC と蓄電池によるハイブリッド電源システム ○川地光之輔・後藤研太・梁 時熏・庄山正仁 (九大)
12. 双方向 DC-DC コンバータを用いた直流電力自動ルーティングシステム ○庄山正仁・Husam A. Ramadan・今村泰隆・川地光之輔・梁 時熏・Gamal M. Dousoky (九大)
13. 電気自動車 (EV) バッテリー交換ステーションの配置と EV 稼働率に関する解析 ○迎 尚悟・ザニケエフ マラット・渡邊 均 (東京理科大)
14. 電力取引組合せオークション最適化の社会的効用 ○遠藤登志聖・ザニケエフ マラット・渡邊 均 (東京理科大)
- ◆IEEE Power Electronics Society Japan 共催
- ◎宿泊施設が限られるため、宿泊される方は事前の申し込みをお願いします。申し込み方法・申し込み先等は EE 研究会のホームページ (<http://www.ieice.org/cs/ee/jpn/>) にてお知らせしますので、御確認下さい。
- ◎24 日研究会終了後、懇親会を開催しますので是非御参加下さい。上記宿泊と合わせてお申し込みをお願いします。

☆EE 研究会

【問合先】

山下暢彦 (NTT 環境エネルギー研究所)
TEL [0422] 59-4222, FAX [0422] 59-5682
E-mail: yamashita.nobuhiko@lab.ntt.co.jp

☆CPM 研究会

【問合先】

小館淳一 (NTT マイクロシステムインテグレーション研究所)
TEL [046] 240-2915, FAX [046] 270-2351
E-mail: kodate.junichi@lab.ntt.co.jp

★医用画像研究会 (MI)

専門委員長 佐藤嘉伸 副委員長 清水昭伸・森 健策
幹事 河田佳樹・菅 幹生 幹事補佐 原口 亮・北坂孝幸

日時 1月24日(木) 9:50~17:50

25日(金) 9:15~16:30

会場 沖縄ぶんかテンプス館(那覇市牧志3-2-10, ゆいレール:
牧志駅から徒歩4分, [http://www.tenbusu.jp/shisetsu_riyou/
access/index.html](http://www.tenbusu.jp/shisetsu_riyou/access/index.html) TEL [098] 868-7810 五藤三樹(沖縄職
能大)・北坂孝幸(愛知工大))

議題 計算解剖モデルとその診断・治療支援への応用, 医用画像
一般

24日午前 テーマセッション1 計算解剖モデル

1. Variational Mean of Biological Organs ○Shun Inagaki・
Atsushi Imiya (Chiba Univ.)・
Hidekata Hontani (Nagoya Inst. of Tech.)・
Shouhei Hanaoka・Yoshitaka Masutani (Univ. of Tokyo)
2. 条件の誤差モデルを用いた条件付き統計的形状モデルの改良
○朝重 青・Elco Oost・清水昭伸・渡部秀文(東京農工大)・
縄野 繁(国際医療福祉大)
3. Graphical lassoによる解剖学的ランドマーク間距離の疎な無
向グラフィカルモデルの作成ーランドマーク自動検出システム
への応用可能性の検討ー ○花岡昇平・増谷佳孝・根本充貴・
野村行弘・三木聡一郎・前田恵理子・吉川健啓・林 直人・
大友 邦(東大)

テーマセッション2 診断・治療支援1

4. 統計動態モデルを用いた人工膝関節のロバスト3次元動態計
測 ○亀井亮吾(立命館大)・山崎隆治・岡田俊之・
菅本一臣・吉川秀樹(阪大)・陳 延偉(立命館大)・
富山憲幸・佐藤嘉伸(阪大)
5. 脳FDG-PETの統計比較を用いた認知症診断におけるMRI
の解剖学的標準化による性能向上
○水野僚介(千葉大/都健康長寿研)・坂田宗之・石井賢二・
織田圭一・豊原 潤・石渡喜一(都健康長寿研)・
木村裕一(放医研/千葉大)

医用画像情報学会特別講演

6. [特別講演] 核医学画像を対象とした画像診断及び検査支援
システムの開発 原 武史(岐阜大)

24日午後 ポスターティーザー1(テーマ)(13:10~)

7. MRエラストグラフィと超音波エラストグラフィのファント
ムを用いた特性評価 ○小山敦久(千葉大)・
菅 幹生(千葉大/放医研)・岸本理和(放医研)・
池田 啓・島崎晋平(千葉大)・若山哲也(GEヘルスケア・ジャパン)・
小島隆行・辻 比呂志(放医研)
8. [ポスター講演] 4次元放射線治療計画のためのアーチファ
クト低減に関する研究 ○福島祐樹(阪府大高専)・
宮部結城(京大医学部附属病院)・森山真光(近畿大)・
窪田哲也(阪府大高専)
9. [ポスター講演] 動体モデリングを考慮した4次元線量分布
計算に関する研究 ○堀 裕太(阪府大高専)・
宮部結城(京大医学部附属病院)・森山真光(近畿大)・
窪田哲也(阪府大高専)
10. [ポスター講演] Real AdaBoostの拡張とAi支援システム
への応用 ○浅井 祐・清水昭伸・渡部秀文(東京農工大)・
山本正二(Ai情報センター)
11. Computer-aided Delineation of Lung Tumor Regions in

Treatment Planning CT Images and PET/CT Images Using
Localized Level Set Approach ○Ze Jin・

Hidetaka Arimura・Yoshiyuki Shioyama (Kyushu Univ.)・
Jumpei Kuwazuru

(Medipolis Proton Therapy and Research Center)・

Taiki Magome・Katsumasa Nakamura・Hiroshi Honda・

Fukai Toyofuku・Hideki Hirata・

Masayuki Sasaki (Kyushu Univ.)

12. 固有空間法を用いた3次元X線CT像の部位推定手法の検
討 ○加賀城 充(新居浜高専)・中村嘉彦(名大)・
スマディアント エカ プトラ(Gadjah Mada Univ.)・
平野雅嗣(新居浜高専)・森 健策(名大)
13. Reduction of acquisition time in intersection profile method
for 4D-MRI reconstruction of thoracoabdominal organs
○Windra Swastika (Chiba Univ.)・
Yoshitada Masuda (Chiba Univ. Hospital)・
Haneishi Hideaki (Chiba Univ.)
14. 先天性心疾患の3次元モデル構築支援システムー球座標系に
よるモデル表現及び編集インタフェースー
○益田祐次(奈良先端大)・
原口 亮(国立循環器病研究センター)・中尾 恵(京大)・
岩田倫明・黒寄健一・鍵崎康治・白石 公・
中沢一雄(国立循環器病研究センター)・湊 小太郎(奈良先端大)
15. [ポスター講演] 4D-CT画像とX線透視画像の位置合わせ
に関する研究 ○上村恭平(阪府大高専)・
宮部結城(京大医学部附属病院)・森山真光(近畿大)・
窪田哲也(阪府大高専)
16. [ポスター講演] ロコモティブシンドローム定量評価のため
の腓腹筋の3次元画像解析 ○名和寛文・渡邊恒夫・
福岡大輔・寺林伸夫・原 武史・藤田広志(岐阜大)
17. 逐次近似再構成を用いた4次元Cone Beam CT画質改善
○木田智士(東大)・増谷佳孝(東大病院)・
中野正寛(東大)・今江禄一・芳賀昭弘(東大病院)
18. 気管支鏡ナビゲーションにおける複数の磁気センサを用いた
CT-センサ間マーカーフリーレジストレーション手法
○董 陽・羅 雄彪・二村幸孝(名大)・
北坂孝幸(愛知工大)・森 健策(名大)
19. CT画像における体幹部の解剖学的構造のデータベース構築
法に関する考察 ○山口昌太郎・周 向榮・陳 華岳・
原 武史(岐阜大)・姜 慧研(中国東北大)・横山龍二郎・
兼松雅之(岐阜大医学部附属病院)・星 博昭・
藤田広志(岐阜大)
20. マンモグラムにおける乳腺実質濃度の評価を用いた構築の乱
れの自動検出システムの改良 ○山田菜美(岐阜大)・
松原友子(名古屋文理大)・角森昭教(エコマニアルケムジェー)・
原 武史・村松千左子(岐阜大)・
遠藤登喜子(名古屋医療センター)・藤田広志(岐阜大)
21. マルチスライスCT画像を用いた脊椎3次元構造解析
○高橋英治・鈴木秀宣・河田佳樹・仁木 登(徳島大)・
中野恭幸(滋賀医科大)・上野淳二・原田雅史(徳島大)・
森山紀之(国立がんセンター)
22. 3次元腹部CT像からの仮想胃展開像生成システムの開発
○水藤倫彰・林 雄一郎・小田昌宏(名大)・
北坂孝幸(愛知工大)・飯沼 元(国立がんセンター)・
三澤一成(愛知県がんセンター)・縄野 繁(国際医療福祉大)・
森 健策(名大)

23. [ポスター講演] 拡散テンソル解析による神経走行情報を用いた脳内活動源推定 ○大坂匡道・深見忠典・舟生勇人・嘉山孝正 (山形大)
24. Monte-Carlo simulation of a novel 2 m-long entire-body PET scanner ○Ismet Isnaini・Takashi Obi (Tokyo Inst. of Tech.)・Eiji Yoshida・Taiga Yamaya (NIRS)
- フェロー記念講演
25. [記念講演] 対象の大きな変形を考慮した医用画像統合解析 喜多泰代 (産総研)
- テーマセッション3 診断・治療支援2
26. 記憶機能における前頭側頭神経束とMRスペクトロスコピーの相関 ○密山京太・佐藤哲大 (奈良先端大)・星田 徹・丸山信之 (奈良医療センター)・湊 小太郎 (奈良先端大)
27. 放射光CT画像による肺二次小葉の肺気腫肺のミクロ構造の解析 ○福岡泰規・河田佳樹・仁木 登 (徳島大)・梅谷啓二 (JASRI)・中野恭幸・高橋雅士・村田喜代司 (滋賀医科大)・伊藤春海 (福井大)
28. インタラクティブな肝臓手術支援システムの構築—肝切除シミュレーション— ○宮脇康介・進藤 典 (立命館大)・海堀昌樹・松井康輔・津田 匠・権 雅憲 (関西医科大)・陳 延偉 (立命館大)
29. 呼吸性体動に対応したPETベース腫瘍トラッキング ○品地哲弥 (千葉大)・田島英朗・吉田英治・村山秀雄・山谷泰賀 (放医研)・羽石秀昭 (千葉大)
- テーマセッション4 計算解剖モデルを利用したセグメンテーション
30. グラフカットと統計アトラスを用いたびまん性肺疾患を含む三次元胸部CT画像からの肺野領域の抽出 ○浦山亮祐・徐 睿・平野 靖・木戸尚治 (山口大)
31. 体格正規化手法と個別尤度マップを用いた3次元腹部CT像からの複数臓器抽出手法に関する検討 ○チョ成文・小田昌宏 (名大)・北坂孝幸 (愛知工大)・三澤一成 (愛知県がんセンター)・藤原道隆・林 雄一郎 (名大)・Robin Wolz・Daniel Rueckert (ICL)・森 健策 (名大)
32. 3次元マルチスライスCT画像における胸部構造解析法 ○松廣幹雄・鈴木秀宣・河田佳樹・仁木 登・上野淳二 (徳島大)・中野恭幸 (滋賀医科大)・大松広伸 (国立がんセンター東病院)・楠本昌彦・土田敬明 (国立がん研究センター中央病院)・江口研二 (帝京大)・金子昌弘 (東京都予防医学協会)・森山紀之 (国立がん研究センター)
33. 階層的臓器領域抽出法による腹部造影CT画像からの上部消化管領域自動抽出 ○平山俊太・岡田俊之・堀 雅敏・富山憲幸・佐藤嘉伸 (阪大)
34. 階層的正規化に基づく患者固有統計アトラスを用いた造影CT画像からの疾患腎臓領域の自動抽出 ○福田紀生・中本将彦・岡田俊之 (阪大)・浮村 理・Inderbir S. Gill (南カリフォルニア大)・富山憲幸・佐藤嘉伸 (阪大)
- 25日午前 テーマセッション5 レジストレーション
1. 解剖学的ランドマークデータに基づく2次元臓器形状のレジストレーション ○森田景子・井宮 淳 (千葉大)・酒井智弥 (長崎大)・本谷秀堅 (名工大)・増谷佳孝 (東大)
2. 非剛体ICPにおける統計形状モデルの表現性能 ○矢口雄貴・松野高道・澤田好秀・本谷秀堅 (名工大)
3. PDMの位置合わせにおけるエッジの連結性の考慮 ○恒川優人・澤田好秀・本谷秀堅 (名工大)
4. 改良した正規化相互情報量によるマルチモダリティ画像の位置合わせ ○小林彩子・工藤博幸 (筑波大)
- 一般セッション1 セグメンテーション・その他
5. 患者個人に特化した手術シミュレーションのための血管構造の抽出 ○進藤 典・健山智子・アミール フルーゼン・宮脇康介・段 桂芳 (立命館大)・リュウ ジンウ (浙江大)・津田 匠・松井康輔・海堀昌樹・権 雅憲 (関西医科大)・陳 延偉 (立命館大)
6. 機械学習とグラフカットによる胸部CT像からの気管支抽出に関する検討 ○二村幸孝 (名大)・北坂孝幸 (愛知工大)・本間裕敏 (札幌厚生病院)・高島博嗣 (札幌南三条病院)・森 雅樹 (札幌厚生病院)・名取 博 (恵和会西岡病院)・森 健策 (名大)
7. 皮下脂肪領域の除去によるCT画像の仮想展開と腹直筋領域の自動認識 ○神谷直希 (豊田高専)・村松千左子・周 向栄・陳 華岳・原 武史・星 博昭・藤田広志 (岐阜大)
8. デイリクレ分布を用いた大腸NBI内視鏡動画認識の安定化 ○平川 翼・玉木 徹・ライチュフ ビセル・金田和文・吉田成人・竹村嘉人・蔭地啓市・宮木理恵・田中信治 (広島大)
- 写真学会特別講演
9. [特別講演] 画像診断を支援する類似症例検索システム「SYNAPSE Case Match」の開発 大沢 哲 (富士フイルム)
- 25日午後 ポスターティーザー2 (一般) (13:10~)
10. Online DICOM Collation, Segmentation and Sharing System: DICOLLATOR ○Dodzidenu Dzakuma・Takayuki Kitasaka・Yasuhito Suenaga (Aichi Inst. of Tech.)・Kensaku Mori・Yukitaka Nimura (Nagoya Univ.)
11. [ポスター講演] 逐次2値化頭部CTA画像を用いた血管追跡による血管芯線及び径の推定 ○菅井 駿・篠原寿広 (近畿大)・中山雅人 (立命館大)・中迫 昇 (近畿大)
12. [ポスター講演] 腹部CT像を用いた肝臓比較造影支援システムの開発 ○吉田 翔・長谷川純一 (中京大)・縄野 繁 (国際医療福祉大)
13. [ポスター講演] 脳血管位置及び径情報を利用した脳血管ポリュームデータ操作の基礎的検討 ○白石卓人・篠原寿広・中迫 昇 (近畿大)・中山雅人 (立命館大)
14. [ポスター講演] 眼底画像における毛細血管瘤の自動検出法—ROC DBによる評価— ○畑中裕司・井上 剛・奥村 進 (滋賀県立大)・村松千左子・藤田広志 (岐阜大)
15. 振動誘発スイッチング傾斜磁場を利用したガントリ振動MR Elastographyによる生体脳計測 ○池田 啓 (千葉大)・菅 幹生 (千葉大/放医研)・小山敦久・島崎晋平 (千葉大)・若山哲也 (GEヘルスケア・ジャパン)・岸本理和・小島隆行 (放医研)
16. MRI画像に基づくPET吸収補正法が脳機能の定量解析に及ぼす影響 ○川口拓之 (放医研)・谷川明日香・菅 幹生 (千葉大)・平野祥之・白石貴博・吉田英治・木村泰之・谷本克行・小島隆行・伊藤 浩・山谷泰賀 (放医研)
17. 胸部CTにおけるすりガラス状結節陰影の自動検出に向けた肺野領域内画素の識別に関する初期的検討 ○根本充貴・増谷佳孝・花岡昇平・野村行弘・三木聡一郎・吉川健啓

- 林 直人・大友 邦 (東大)
18. 腹部複数スライス CT 画像における肝臓領域自動抽出に関する研究 ○古賀道雄・本田城二・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦 (鹿児島大)
19. 肝病理組織における索状構造解析のための形態的特徴の自動計測 ○石川雅浩・福井智也・村上百合・山口雅浩 (東工大)・阿部時也・橋口明典・坂元亨宇 (慶大)
20. パターン投影法による非接触三次元計測の高精度化と高速化に関する開発研究 ○倉本 圭・田中基史・鈴木春洋・小橋昌司・畑 豊 (兵庫県立大)
21. ナビゲーションシステムにおける音声認識を用いた直感的操作 ○平田正保・目加田慶人 (中京大)・森 健策 (名大)・道満恵介 (中京大)
22. 映像照合による腹腔鏡手術映像へのタグ付けに関する検討 ○佐藤健司・目加田慶人 (中京大)・森 健策 (名大)・三澤一成 (愛知県がんセンター)・道満恵介 (中京大)
23. MRI 情報を用いた脳血流 SPECT の部分容積効果補正法の改良と病変検出への応用 ○野村勇人・工藤博幸 (筑波大)
24. X 線 CT における近接スプリットングを用いた統計的画像再構成法 ○小林祐介・工藤博幸 (筑波大)
25. PET 画像動態データの雑音除去の性能に速度乗数に関する事前情報が与える影響 ○小澤孝弘・本谷秀堅 (名工大)・坂口和也 (北里大)・坂田宗之 (東京都老人総研)・木村裕一 (放医研)
26. モルフォロジー演算を用いた歯科パノラマ X 線写真上の顎動脈石灰化の自動検出法 ○澤頭 毅・原 武史 (岐阜大)・勝又明敏 (朝日大)・村松千左子・周 向榮 (岐阜大)・飯田幸弘・脇阪 孝・松岡正登 (朝日大)・藤田広志 (岐阜大)
27. 組織標本デジタル画像を用いた 3 次元可視化及びラビッドプロトタイピング ○岩田倫明・原口 亮・築谷朋典・巽 英介・植田初江 (国立循環器病研究センター)
- JAMIT フロンティア特別講演**
28. [特別講演] 新規な超音波イメージング技術の研究開発—京都大学-キャンノン協同研究プロジェクト (CK プロジェクト)の研究活動— ○浅尾恭史 (キヤン)・戸井雅和・椎名 毅 (京大)
- 一般セッション 2 その他**
29. 日常診療環境における医師の見落とし統計モデルの構築 ○野村行弘・増谷佳孝・根本充貴・花岡昇平・三木聡一郎・吉川健啓・林 直人・大友 邦 (東大)
30. 3D Non-rigid Medical Volume Registration using Landmark Based Initialization for Locoregional Therapy of Liver ○Chen-Lun Lin・Tomoko Tateyama (Ritsumeikan Univ.)・Ryosuke Inokuchi・Toshihito Seki (Kansai Medical Univ.)・Yen-Wei Chen (Ritsumeikan Univ.)
31. トータルバリエーション正則化のためのローアクション型画像再構成法 ○大森広崇・工藤博幸 (筑波大)
32. MICCAI2012 参加報告 ○平野 靖 (山口大)・中口俊哉 (千葉大)・花岡昇平・増谷佳孝 (東大)・清水昭伸 (東京農工大)・北坂孝幸 (愛知工大)・小田昌宏・森 健策 (名大)・澤田好秀・本谷秀堅 (名工大)・佐藤嘉伸 (阪大)・古川大介・中野雄太 (キヤン)
- ◆日本医用画像工学会; JAMIT フロンティア 2013, 医用画像情報学会, 日本写真学会共催 (メディカルイメージング連合フォーラムとして開催)
- ◎24 日研究会終了後に懇親会を企画しています。24 日の午前中

に先着 50 名で受付致します。定員になり次第締め切りますので、早目の受付をお願いします。

【問合先】

医用画像研究会世話人

E-mail: mi-submit@mail.ieice.org

上記で連絡がつかないとき

北坂孝幸 (愛知工大情報科学部)

TEL [0565] 48-8121 (内線 2423), FAX [0565] 48-0509

E-mail: kitasaka@aitech.ac.jp

★ME とバイオサイバネティクス研究会 (MBE)

専門委員長 小池康晴 副委員長 中尾光之

幹事 井澤 淳・渡邊高志 幹事補佐 吉村奈津江・中村和浩

日時 1 月 25 日 (金) 13:00~17:55

26 日 (土) 9:30~16:25

会場 九州工業大学情報工学部飯塚キャンパス共通教育研究棟 1 階 AV 講演室 (飯塚市川津 680-4. 福岡天神/福岡空港/小倉駅から西鉄飯塚バスセンターで下車。飯塚バスセンターから新飯塚駅を経由し、「九工大前」下車。http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/public/access/ TEL [0948] 29-7723 井上勝裕)

議題 ME, 一般

25 日

MBE-1. 視覚誘発電位頭皮上分布推定のための数式モデルを用いた成分分離 ○後藤和彦・杉 剛直・松田吉隆・後藤 聡 (佐賀大)・福田裕樹 (柳川リハビリテーション学院)・後藤純信 (国際医療福祉大)・山崎貴男・飛松省三 (九大)

MBE-2. ワーキングメモリ課題の訓練効果と課題遂行中の脳波の関連性に関する基礎的研究 ○碓山和弥・村山伸樹・伊賀崎伴彦 (熊本大)

MBE-3. 指電気刺激法によるブレイン・コンピュータ・インタフェースの開発—刺激呈示法の検討— ○宮内翔平・村山伸樹・伊賀崎伴彦 (熊本大)

MBE-4. 連続運動イメージを用いた 2 方向制御 BCI の開発 ○秋吉洋行・伊賀崎伴彦・村山伸樹 (熊本大)

MBE-5. 図形注視・想像時の脳波パターン識別 ○木下晃一・前田 誠・井上勝裕 (九工大)

MBE-6. 独立成分分析を用いた急速眼球運動時の睡眠脳波解析 ○山下真司・前田 誠・井上勝裕 (九工大)

MBE-7. BCI システムにおける独立成分分析を用いた重心推定 ○畑瀬 悟・岩崎宣生・井上勝裕 (九工大)

MBE-8. Bayesian Network を利用した運動関連電位によるジャンケン動作予測 ○杉本翔平・山崎敏正 (九工大)

MBE-9. Eye Glance 入力インタフェースの検討 ○高 トククン・板倉直明・水戸和幸・水野統太 (電通大)

MBE-10. 高速度カメラを用いた単音認識に関する検討 ○李 響・齊藤剛史 (九工大)

MBE-11. Kinect を利用した指文字認識に関する検討 ○井上 快・齊藤剛史 (九工大)

26 日午前

MBE-1. 複数電流パターンを使った腹部電気伝導度のトモグラフィ ○山口 亨 (東京電機大)・片嶋弘弘 (花王)・王 力群・栗城真也 (東京電機大)

MBE-2. 筋電義手のための動作判別時における表面筋電信号の Petal 構造に基づく外れ値評価 ○阿比留卓也・佐藤弘明・

小田昌史・永井秀利・江島俊朗（九工大）・

木村伸行（アクティブステイ）・木原由光（ロボフューチャー）

MBE-3. 圧電センサによる心拍信号・呼吸信号の抽出に関する基礎的研究 ○吉川和磨・伊賀崎伴彦・村山伸樹（熊本大）

MBE-4. 匂いクラスタセンシングフィルムの開発

○孫 瀟・今橋理宏・陳 斌・劉 伝軍・林 健司（九大）

MBE-5. 蛍光性 His-TRPV1 による匂いの検知

○古澤雄大・平田真吾・中野幸二・小野寺 武・劉 傳軍・林 健司（九大）

MBE-6. 磁性ナノ粒子導入アストロサイトをを用いた培養神経回路網活動の調節 ○中島佑太郎・齋藤淳史・榛葉健太・

高山祐三・小谷 潔・神保泰彦（東大）

26 日午後（13：20～）

7. 大画面没入環境でのバーチャル酔いにおける眼精疲労に関する研究 濱本和彦（東海大）

8. 流路形状による誘電泳動力の向上と微小流路型セルソーターの高速化 ○鈴木誠一・長谷川世納・高橋 勉・伊藤恵美子（成蹊大）

9. 周波数領域干渉計法による高分解能超音波イメージングにおける適応型周波数平均法の有効性 ○瀧 宏文・山川 誠・椎名 毅・佐藤 亨（京大）

10. 全頭型 MEG 用コイルアレイ配置を磁気刺激用途に用いた場合の誘導場に関する検討 濱田昌司（京大）

11. 第一次運動野における反復経頭蓋磁気刺激の刺激効果の予測 ○野嶋和久・片山喜規・伊良皆啓治（九大）

12. An investigation into the relationship between physiological signals and attention level ○Ding Zining・Keiji Iramina（九大）

13. Estimation of sleeping stage of newborn infant using EEG and ECG ○劉 イ直・生野貴洋・片山喜規・伊良皆啓治（九大）

◆電気学会；医用・生体工学研究会連催。日本生体医工学会；ME とバイオサイバネティクス研究会，九州工業大学共催

☆MBE 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3 月 13 日（水）～15 日（金） 玉川大 [1 月 15 日（火）] テーマ：ME，一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

吉村奈津江（東工大）

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259-J3-10

TEL [045] 924-5054, FAX [045] 924-5085

E-mail : yoshimura@cns.pi.titech.ac.jp

★回路とシステム研究会（CAS）

専門委員長 中野敬介 副委員長 山路隆文

幹事 前田義信・三友敏也 幹事補佐 高藤大介・宮北和之

日時 1 月 28 日（月） 9：00～17：30

29 日（火） 9：00～17：45

会場 別府国際コンベンションセンター小会議室 32（別府市山の手町 12-1. JR 別府駅から徒歩 15 分。別府駅西口 3 番バス乗り場より，行先番号③（扇山団地行き），または行先番号⑧（スギノイバレス行き）で約 5 分（160 円）。<http://www.b-conplaza.jp/access/index.htm> TEL [097] 554-7799 高坂拓司（大分大）

告 40

議題

28 日午前 CAS1

1. Baxter Permutation の列挙 ○清水創介・高橋俊彦（新潟大）

2. M 系列とカオス理論に基づいた負相関スペクトル拡散符号の性能評価 ○徳永昌平・常田明夫（熊本大）

3. 二次元ランダムマルチホップ無線網における経路存続時間と切断時間の近似解析 ○宮北和之・中野敬介（新潟大）

4. 社会ネットワークを導入した通貨交換モデルによる地域通貨創発の再現 ○伊藤 尚（富山高専）・谷 賢太郎・前田義信（新潟大）

学生セッション 1

5. 伝送線路端部の電圧を測定して線路上の電圧分布を求める一方法 ○伊達龍吾・関根敏和・高橋康宏（岐阜大）

6. 可視光通信を用いた屋内案内装置—蛍光灯と LED への対応— ○西片宏一（新潟大）・若月大輔・小林 真（筑波技大）・西森健太郎・牧野秀夫（新潟大）

7. PSO による CSD 係数 FIR フィルタ設計のための局所解停留回避の一提案 ○齋藤一幾・陶山健仁（東京電機大）

8. ゼブラマッピングを利用した 2 次元一斉射撃アルゴリズムの実装 ○東 正悟・野村 輝・梅尾博司（阪電通大）

28 日午後 学生セッション 2（13：30～）

9. On Orthogonal Ray Trees ○Kousuke Nishikawa・Satoshi Tayu・Shuichi Ueno（Tokyo Inst. of Tech.）

10. 格子グラフ上の二重入れ子状矩形境界間を接続する互いに点素なパスについて ○花田英人・高藤大介・田岡智志・渡邊敏正（広島大）

11. ネットワークのトラフィックパスに基づく信頼性計算における要素分解順序の改良について ○野口 威・田岡智志・渡邊敏正（広島大）

12. 無線通信におけるチャネル割当に応用される辺彩色の評価 ○芦田雄祐・田村 裕（中大）・篠田庄司（早大）

13. アドホックネットワークにおけるネットワークコーディングの適用を考慮したルーティングプロトコル ○名達明裕・田村 裕（中大）・篠田庄司（早大）

フェロー記念特別講演 1

14. [フェロー記念講演] スマートな社会を支えるアナログ回路を目指して 板倉哲朗（東芝）

フェロー記念特別講演 2

15. [フェロー記念講演] 回路雑感—回路理論のいくつかの概念についての初等的考察— 井上高宏

29 日午前 CAS2

1. 近似的陰解法に基づく有損失電源分配回路網の高速過渡解析 ○中島悠貴・関根惟敏・浅井秀樹（静岡大）

2. CIP 法に基づく微細構造を含む電磁界解析に関する一考察 ○関口雄太・関根惟敏・浅井秀樹（静岡大）

3. CIP 法による伝送線路の時間領域解析の検討 ○石田一恭・関根敏和・高橋康宏（岐阜大）

4. タイムインタリーブ型 A/D 変換器の高速オールデジタル補正 ○野崎 剛（富士通マイクロソリューションズ）

吉岡正人（富士通研）・薛 宗陽（富士通マイクロソリューションズ）

5. 疑似デルタシグマ変調単インダクタ 2 出力 SIDO 降圧形スイッチング電源 ○小堀康功（小山高専）・李 慕容・呉 シュ・趙 峰・シャイフル ニザム モハイヤ（群馬大）

小田口貴宏・中西 功（AKM テクノ）・根本謙治（AKM）

松田順一（旭化成パワー）・高井伸和・小林春夫（群馬大）

招待講演

6. [招待講演] MPSoC のレイアウト評価と階層レイアウト手法
中村祐一 (NEC)

29 日午後 CAS3 (13:30~)

7. 接地点検出装置を備えるステアリング型倒立二輪ロボットの試作
○市村智康 (小山高専)・古口英己 (NTT ファシリテーズ中央)

8. 長期間にわたる心拍変動計測データを用いた個人適合型気分状態評価の試み
○吉野公三・松岡克典 (産総研)

9. スパイクパターンに基づいたフィードフォワード・ニューラルネットワーク内の神経活動伝達に関する考察

○浅井義之 (沖繩科技大)・Alessandro Villa (UNIL)

学生セッション 3

10. Gold 系列とカオス理論に基づいた負相関スペクトル拡散符号の性能評価—AWGN 環境下での非同期 DS/CDMA 通信の BER 特性—
○阿部怜史・常田明夫 (熊本大)

11. 負相関スペクトル拡散符号を用いた SIK 方式非同期光 CDMA 通信の BER 特性
○荒木誠司・常田明夫 (熊本大)

12. オンオフキミング CDMA と TDOA に基づいた屋内測位システムの性能評価
○河野悠樹・常田明夫 (熊本大)

13. プリント基板の電気検査におけるプローブピン位置補正の遺伝的アルゴリズムを用いた最適化
○森澤雅志・片桐英樹 (広島大)・羽森 寛 (オ・エィ・ティン)・加藤浩介 (広島工大)

学生セッション 4

14. SAT ソルバーを用いたロボットの行動計画
○鈴木拓也・田向 権・関根優年 (東京農工大)

15. 音声認識システムにおける音素前処理回路
○岡本佳太・田向 権・関根優年 (東京農工大)

16. 音声インタフェースを用いた娯楽ゲームの開発
○金 麗・村山尚紀・谷 賢太郎・前田義信 (新潟大)

17. 人工学級ゲームを用いた交友関係形成の行動分析
○龍田篤弥・谷 賢太郎・前田義信 (新潟大)・加藤浩介 (広島工大)

◆フェロー記念特別講演は IEEE CAS JC 共催

☆CAS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月14日(木), 15日(金) 慶大鶴岡キャンパス [1月13日(日)] テーマ: ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理, 無線 LAN/PAN, 一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

[問合せ先]

宮北和之 (新潟大)

TEL [025] 262-7581

E-mail : miyakita@cais.niigata-u.ac.jp

○回路とシステム研究専門委員会では, 研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しました。優秀な学生発表は, 3月の総合大会にて表彰致しますので, 奮って申し込み・投稿をお待ちしております。受賞資格は回路とシステム研究会で御自身で発表され, かつ予稿にて第一著者の IEICE 学生会員 (申し込み中でも可) の方です。詳しくは幹事までお問い合わせ下さい。

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●光応用電磁界計測 (PEM) 時限研究専門委員会第 2 回研究会

委員長 陳 強 (東北大)

本時限研究専門委員会は, 急速に進化・変貌を遂げつつある電磁界環境を正確に評価・計測するために, 電磁界と光・物質との多彩な応答を利用した, 新しい電磁界計測技術を追究することを目標としています。計測対象とする電磁界は, アンテナや高周波回路だけでなく, プラズマ電磁界, 宇宙到来電磁波など, 人工及び自然発生電磁界全般を含みます。

第 2 回の PEM 研究会を, 「光応用電磁界計測と環境電磁工学」というテーマで下記のとおり開催します。多数の御参加をお待ちしております。

日時 平成 25 年 1 月 11 日 (金) 9:00~11:55

会場 長崎大学文教キャンパス工学部サイエンス&テクノラボ 2F セミナー室 2 (長崎市文教町 1-14)

テーマ 光応用電磁界計測と環境電磁工学

1. [特別講演] 光電界センサを利用したイメージングレーダ

佐藤源之 (東北大)

2. 標準電界強度の生成手法と不確かさ 森岡健浩 (産総研)

3. 光給電バイコンカルアンテナを用いた 1GHz 超放射妨害波測定の試験所間比較 鉛谷充隆 (産総研)

4. 超短パルスレーザー生成プラズマを用いた大気中における電場の遠隔計測技術 藤井 隆 (電中研)

5. LD 実装電界プローブを用いた TDS 計測 染野 薫 (PTT)

参加費 (資料代金込み): 2,000 円

◎1 月 10 日 (木) 10:00~17:00, 1 月 11 日 (金) 12:55~17:15 には, 同じ会場で環境電磁工学研究会 (EMCJ) が開催されます。併せて御参加下さい。

[申込・問合せ先]

村田博司 (阪大大学院基礎工学研究科)

TEL [06] 6850-6306

E-mail : murata@ee.es.osaka-u.ac.jp

都甲浩芳 (NTT マイクロシステムインテグレーション研究所)

TEL [046] 240-2070

E-mail : togo.hiroyoshi@lab.ntt.co.jp

主催 光応用電磁界計測時限研究専門委員会

●テラヘルツ応用システム研究会

委員長 久々津直哉 (NTT) 副委員長 伊藤 弘 (北里大)

日時 平成 25 年 1 月 17 日 (木) 10:00~17:00

会場 NTT 武蔵野研究開発センタ (武蔵野市緑町 3-9-11)

<http://www.ntt.co.jp/inlab/access/index.html>

概要

テラヘルツ帯電磁波領域は光と電波の狭間にあって, 発生・検出が容易でなかったため, あまり利用されてきませんでした。近年のフェムト秒レーザー技術の進歩やエレクトロニクス素子の高周波化に伴い, 未利用周波数帯であるテラヘルツ帯を積極的に利用しようとするテラヘルツ波応用技術分野の研究が内外で活発になってきています。当該技術分野を開拓するための発表・討論の場として, 以下のとおり研究会を開催致します。研究会では, 発

表・討論のほか、機器展示、NTT 技術史料館 (<http://www.htc.ecl.ntt.co.jp/>) の見学ツアーを予定しております。関係者多数の御参加をお待ちしております。

スケジュール予定

- 10:00~12:30 招待講演&一般講演
- 12:30~14:00 展示見学
- 14:00~15:15 一般講演
- 15:15~17:00 NTT 技術史料館見学 or 展示見学

【参加申込】

参加費（資料代含む） 一般：5,000 円，学生：無料
参加申込：下記研究会 Web ページを参照下さい。

【申込・問合先】

矢板 信 (NTT)

E-mail : yaita.makoto@lab.ntt.co.jp

◎最新情報を研究会 Web ページに掲載致しますので、御参照下さい。
<http://www.ieice.org/es/thz/>

主催 テラヘルツ応用システム時限研究専門委員会

●平成 24 年度第 3 回医療情報通信技術研究会

委員長 井家上哲史 (明大)

期日 平成 25 年 1 月 18 日 (金)

会場 首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス (http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html#mapakihabara)

テーマ 医療情報通信技術一般

参加費 一般 4,000 円 (講演資料代を含む)
学生 無料 (講演資料代は別途 2,000 円)

プログラム <http://www.ieice.org/mict/>に掲載されます。

参加方法 事前参加登録は不要です。御参加を希望される方は、当日、会場受付にお越し下さい。

【問合先】 幹事

金 ミンソク (東工大)

E-mail : mict-sec@mail.ieice.org

主催 医療情報通信技術時限研究専門委員会

共催 医用生体電磁気学研究会

●次世代ナノ技術研究会

委員長 小森和弘 (産総研)

副委員長 高原淳一 (阪大) 天野 建 (産総研)

日時 平成 25 年 1 月 29 日 (火) 13:00~17:00

会場 電気通信大学東 3 号館 306 (<http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/>)

テーマ 次世代プロセス技術によるナノ構造の形成と応用
プログラム

1. ナノ科学とナノ技術の最近の動向
目黒多加志 (東京理科大)
2. 低温接合とエレクトロニクス実装技術 水野 潤 (早大)
3. ナノインプリントモールドとナノピラー細胞培養
山本治朗 (日立)
4. エピタキシャルグラフェンナノ構造と電子物性相関
田中 悟 (九大)
5. Directed Self-Assembly によるシングルナノパターンニング
吉田博史 (日立)
6. 半導体量子ドットにおける多重励起子生成と太陽電池への応

用 沈 青 (電通大)
参加費 4,000 円 (学生聴講は無料です。)

◎最新情報は Web ページ (<http://www.ieice.org/~nnn/>) を御覧下さい。研究会終了後に交流会 (会費 2,000 円程度) を予定しております。

【問合先】

一色秀夫 (電通大大学院情報理工学研究所)

E-mail : hisshiki@ee.uec.ac.jp

主催 次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会

◇ ◇ 第二種研究会発表募集案内 ◇ ◇

●第 23 回サイバーワールド (CW) 研究会

期日 平成 25 年 3 月 8 日 (金) / 11 日 (月)

会場 神奈川工科大学

テーマ ソーシャルメディアと生活空間

サイバーワールド (CW) 二種研究会では、下記のとおり第 23 回目の研究会を開催します。皆様の多数の御参加と活発な意見交換をお待ちしております。

Twitter や Facebook など、ソーシャルメディアと呼ばれるサービスが急速にユーザ数を伸ばしている。それらのサービスには日々の何気ない日常が投稿されている一方、東日本大震災やジャスミン革命で示されたように、人々の行動に良くも悪くも大きなインパクトを与えるほどの力が備わっている。このことは、よりミクロな、つまり、地域に目を向けても同じことが言えるであろうし、ソーシャルゲームの急成長もソーシャルメディアがわたしたちの生活に浸透してきたことを意味している。一方、携帯電話、スマートフォン、デジカメ、携帯ゲーム機など、GPS 機能を搭載する機器の増加により、位置情報の利活用が重要性を高めている。わたしたちの生活空間を位置情報と切り離すことは難しく、位置情報を投稿可能なソーシャルメディアも存在する。

そこで第 23 回サイバーワールド研究会では、「ソーシャルメディアと生活空間」と題し、ソーシャルメディアの適応を改めて議論したい。ソーシャルメディアを中心に、地域、文化・教育、歴史、被災地再生、福祉、医療、セキュリティ、位置情報、プライバシー、ブランディングなど、様々な角度から議論を展開したい。

ソーシャルメディアに関連する様々な研究発表を行い、学際的に議論を発展させる場として頂ければ幸いです。年度末ということもあり、学生の方々が研究成果を発表し議論する場としても活用して頂ければ幸いです。

【発表申込方法】

電子情報通信学会の研究会発表申込システムを利用しております。以下の URL を御覧になり、申込をお願い致します。<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=CW> 「講演の分類」は「一般講演 (テーマ 1)」を選択して下さい。

発表申込締切日 1 月 25 日 (金)

原稿締切日 2 月 4 日 (月)

提出原稿のフォーマットは「電子情報通信学会技術研究報告執筆要項」に準じます。詳しくは以下の URL を御覧下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/toukou/kenkyukai.html#2>

原稿提出枚数は 4 または 6 ページとします。期日までに「PDF 形式の原稿のみ」を研究会幹事の石川 (ao-ishikawa@

kddilabs.jp), 河野 (ykawano@rsch.tuis.ac.jp), 宛てに E-mail にてお送り下さい。

【第 23 回研究会問合先】

服部 哲 (神奈川工科大情報学部)

E-mail : ahattori@ic.kanagawa-it.ac.jp

【問合先】 幹事

石川彰夫 (KDDI 研)

E-mail : ao-ishikawa@kddilabs.jp

河野義広 (東京情報大)

E-mail : ykawano@rsch.tuis.ac.jp

主催 サイバーワールド時限研究専門委員会

<http://www.ieice.org/~cw/jpn/index.html>

●第 50 回機能集積情報システム研究会

委員長 肥川宏臣 (関西大)

本研究会は、ディベンダブルコンピューティング研究専門委員会の下での第二種研究会として開催します。本研究会は、平成 3 年に設置された「ウェーハスケール集積システム時限研究専門委員会」以降、複数の時限研究専門委員会の下での研究会を経て現在の研究会に引き継がれました。

近年の LSI 製造技術の進歩により、大規模かつ斬新な情報処理機能をシリコンウェーハあるいは大規模 IC チップ上に集積・実装する情報システム FIIS (Functional Integrated Information System) の構築技術が注目されています。そこで、本研究会では次に示す幅広い研究分野を対象としています。

まず、IC チップ製造段階では、チップの歩留まり解析、歩留

まり向上設計法、レイアウト解析、フォールトトレラント手法などが挙げられます。また、IC チップ上の情報システム構築 (SOC: System On Chip) 技術としては、IC 内部の欠陥検出法 (テスト手法や BIST: Build In Self Test) や誤り訂正・回復技術、故障を許容する高並列プロセッサや相互結合網の再構成方式、耐故障再構成可能情報システムの構築技術、動的再構成可能情報システムの構築技術、低消費電力技術などが挙げられます。更には、故障モデルの解析、信頼度解析、性能評価などの理論的解析手法も挙げられます。

本機能集積情報システム (FIIS) 研究会は、上述したような技術を、応用分野の枠を超えた高性能・高信頼性・低消費電力のマイクロ情報システム実現のための強固な枠組みであると捉えています。本研究会では上記内容を中心としていますが、それらにとらわれず、各種応用研究を含めた広い研究分野からの研究発表を歓迎致します。

今回の第 50 回機能集積情報システム研究会を下記要領で一般発表を募集致しますので、多数の申し込みをお待ちしております。

期日 平成 25 年 3 月 15 日 (金)

会場 宮崎大学木花キャンパス (宮崎市学園木花台西 1-1)

一般申込締切 1 月 15 日 (火)

発表を希望される方は、論文題目、著者、所属、連絡先を下記幹事までお知らせ下さい。

【申込・問合先】

金子晴彦 (東工大大学院情報理工学研究所)

E-mail : hkaneko@fuji.cs.titech.ac.jp

主催 ディベンダブルコンピューティング研究専門委員会

本会発行図書案内

言葉に代わる新しいコミュニケーション手段

ブレインコミュニケーション

——脳と社会の通信手段——

相良和彦・田中靖人・竹市博臣・山下宙人・
長谷川良平・岡部達哉・前田太郎 共著
A5 判上製 定価 4,200 円(税込)

情報通信技術の進展により、あらゆる情報を即時に入手することが可能となり、人間にとってストレスの少ないコミュニケーション手段を実現することが重要となっている。一方、脳機能計測技術の進展に伴い、生体信号を利用して機械を操作したり、感覚データを伝達して人間の行動を制御したりすることも可能となっている。本書では、このような時代背景を踏まえ、ブレインコミュニケーションに関する技術全般を体系的に解説している。具体的には、基礎編で、脳波や MRI などの計測技術、実験計画法、統計解析手法について述べ、応用編で、意思伝達技術、ロボット操作技術、感覚情報利用技術などについて詳しく記述している。これから脳計測技術と情報通信技術をつなげた新しい分野の研究を目指す大学生や大学院生、また現役の研究者にとって格好の図書である。

《内容目次》神経活動の計測技術／心理実験技術／統計解析技術／意思決定の脳内機構と認知型 BMI への応用／運動出力型ブレイン・マシンインタフェース技術／身体情報応用技術

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館内 振替口座 00120-0-35300

TEL [03] 3433-6691(代) FAX [03] 3433-6659 E-mail : kaiin@ieice.org

正員、学生員等の個人会員の方の注文を承ります。2 割引・送本費 500 円 上記番号で御注文下さい。

一般社団法人 **電子情報通信学会**